

375.9  
Mo14  
資料室

高等小學地理書 卷一

文部省

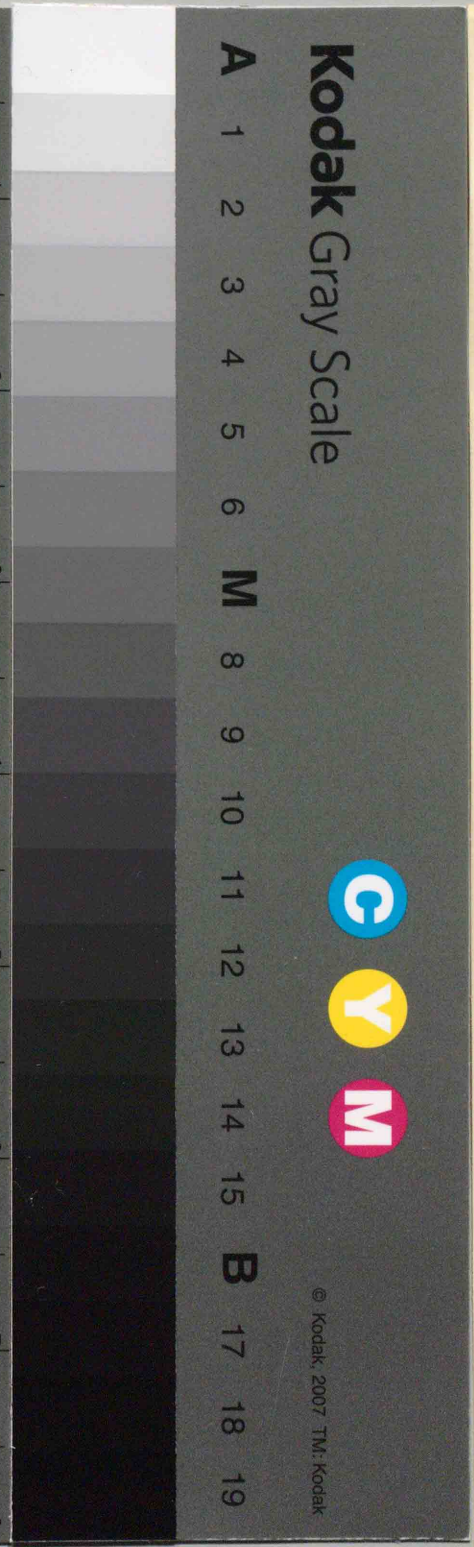
教  
3-  
20



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



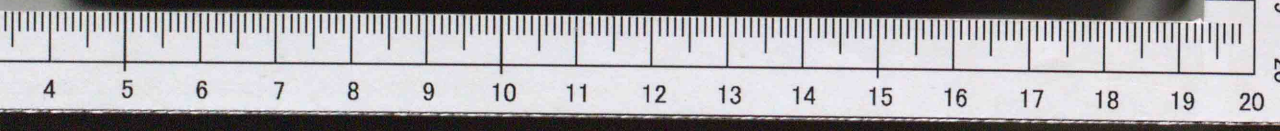
© Kodak, 2007 TM: Kodak

42754

教科書文庫

4
290
32-1942
20000 23913

317  
1793





教科書文庫  
4  
290  
32-1942  
2000023913

資料室

325.9  
M044



高等小學地理書 卷一

文部省

広島大学図書  
2000023913







目録

第一 アジヤ洲

一 總説……………一頁

二 滿洲……………五

三 支那……………二六

四 シベリヤ……………五二

五 印度支那半島……………五八

六 マレー諸島……………六三

七 印度……………六七

八 その他の地方……………七四

第二 ヨーロッパ洲

一 總説……………七八

二 ロシヤ……………八四

三 スウェーデン・ノルウェー……………八八

四 デンマーク……………九一

五 ドイツ……………九八

六 オランダ……………一〇〇

七 ベルギー……………一〇一

八 スイス……………一〇三

九 イギリス……………一〇三

十 フランス……………一〇三

十一 イスパニヤ・ポルトガル……………一一五

目録



十一 イタリヤ……………一五六  
 十二 その他の地方……………一二二

第三 アフリカ洲……………一二四

一 總説……………一二四  
 二 エジプト……………一二九  
 三 南アフリカ聯邦……………一三一  
 四 その他の地方……………一三四

第四 北アメリカ洲……………一三五

一 總説……………一三五  
 二 カナダ……………一三八  
 三 アメリカ合衆國……………一四四

第五 南アメリカ洲……………一五九

一 總説……………一五九  
 二 ブラジル……………一六二  
 三 アルゼンチン……………一六五  
 四 チリ……………一六八  
 五 ベルギー……………一六九  
 六 その他の地方……………一六九

第六 大洋洲……………一七一

一 オーストラリヤ……………一七一  
 二 その他の諸島……………一七四



高等小學地理書 卷一

第一 アジヤ洲

一 總説

面積  
地勢

アジヤ洲は六大洲中最も大きく、その面積約四千三百萬平方  
 キロメートル、實に世界の陸地の三分の一を占めてゐる。  
 太平洋・印度洋の兩方面は海岸線の出入が多い。太平洋方面に  
 はカムチャツカ半島・朝鮮半島・印度支那半島等があり、その近海  
 には日本列島・マレー諸島等があつて、オホーツク海・日本海・東  
 支那海・南支那海等を限つてゐる。印度洋方面には印度半島が  
 突出し、その北西にはアラビヤ半島があり、アフリカ洲との間  
 には紅海を挟んでゐる。本洲の中央部は地勢が一般に高峻で、  
 大きな山脈や、高原が多い。世界の屋根といはれるパミル高原



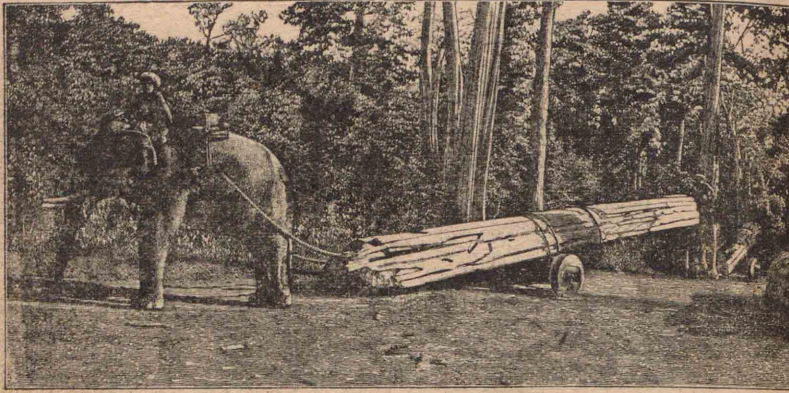


原 高 ル ミ バ

山脈があり、イラン高原の北部を走つて小アジヤに及んでる。

を中心として、あまたの山脈が四方へ展開してゐる。中でも南東に向つて走つてゐるヒマラヤ山脈は、世界で最も雄大なもので、その北には崑崙山脈がある。これらの兩山脈の間には西藏高原があり、崑崙山脈の北には蒙古高原がある。パミル高原から北東に向ふものには天山山脈があり、アルタイその他の山脈がこれに連なつて、ペーリング海峡に及んでゐる。又パミル高原から南西に向ふものには、ヒンヅークシ

氣候及び生物



(イタ) 搬運材クーチの象

沙漠や草原となつてゐるところが多く、駱駝や羊などが飼養

本洲の大きな川は中央部に源を發するものが多い。中でも、黄河と揚子江とは支那平野を流れ、黒龍江はシベリヤの東部を流れて共に太平洋に入り、ガングス・インダスの二川は印度平野を流れて印度洋に入る。又オビ・エニセシ等の諸川はシベリヤの低地を流れて北極海に入る。本洲は土地が廣く、地勢も複雑であるから、氣候及び生物は多種多様である。中央部と南西部とは大陸性氣候で、寒暑の差が甚だしく、且雨量が少いから、



されてゐる。北部は一般に寒さが甚だしい。東部は温和であり、南東部から南部にかけては高温である。これらの地方は概ね季節風帯に屬し、夏季は雨量が多く、世界に於ける米の主産地となつてをり、人口も極めて稠密である。南東部及び南部では動植物の生育も盛で、<sup>シヤク</sup>狸々象、虎、鰐などの動物や、椰子、チーク等の熱帯樹木がある。

産業

産業は主に農業で、殊に季節風帯では米、茶、綿、甘蔗等の産額が多く、養蠶業も盛である。工業は我が國を除く外は、まだあまり振るはないが、一般に天産物が多く、原料品が豊富であるから、將來次第に盛になるであらう。

住民

本洲の住民はその數約十二億で、世界人口の過半を占めてゐる。その大部分はアジヤ人種で、主として東部及び中央部に住んでゐる。これに次ぐものはヨーロッパ人種で、印度及びその以

宗教

西に住んでゐる。マレー人種はその數極めて少く、主としてマレー諸島に住んでゐる。宗教は主として佛教、印度教、マホメト教、キリスト教である。佛教はその信徒最も多く、主に東部に行はれ、印度教は印度に、マホメト教は西部に行はれてゐる。キリスト教は各地に信徒があるけれども、その數はあまり多くない。

區分

本洲の獨立國には、我が國、滿洲支那(中華民國)、タイ、アフガニスタン、イラン、トルコ等があるが、我が國の外は國勢があまり振るはない。これら獨立國以外の大部分は歐米諸國の領土で、イギリス領の印度、フランス領の印度支那、オランダ領の東印度、ロシア領のシベリヤがその主なものである。

二 滿洲

滿洲は朝鮮の北西に連なり、西は蒙古及び支那本部に、北はシ

位置面積



地勢

ベリヤに接し、南は黃海と渤海灣とに臨んでゐる。面積は約百三十萬平方キロメートルで、我が國の約二倍もあるが、人口は約三千七百萬に過ぎない。

國內は十九省に分れてゐて、南部には奉天省、安東省、錦州省、四平省があり、中部には吉林省、濱江省、龍江省があり、東部には通化省、間島省、牡丹江省、東安省があり、北部には三江省、北安省、黑河省があり、西部には興安東省、興安北省、興安南省、興安西省、熱河省がある。

東部は一帶に山地で、朝鮮と境を接する附近には長白山脈が連なつてをり、西に行くに従ひ次第に低くなつて、滿洲平野に移る。この平野の北部は北滿洲平野で、松花江の流域であり、南部は南滿洲平野で、遼河の流域である。松花江と遼河とは低い丘陵を分水嶺として、松花江は北西に流れて嫩江を合はせ、更

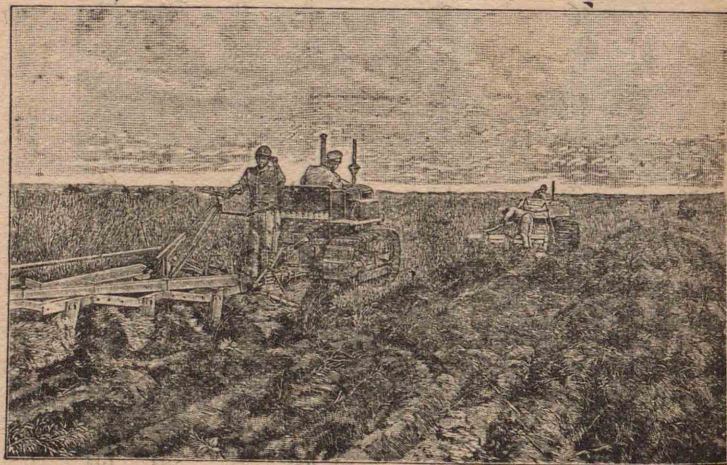
氣候

に北東に流れて黑龍江に合し、遼河は南西に流れて渤海灣に入る。滿洲平野の北西には興安嶺が横たはり、その西には外蒙古の高原が展開してゐる。

氣候は大陸性であつて、寒暑の差が甚だしく、夏はかなり暑い、冬は非常に寒い。一般に雨が少く、乾燥してゐる。

住民

人口は南部の平野にやゝ密であり、他は一般に稀薄である。住民の約八割は支那から移住して來た漢族で、土着の滿洲族は主として東部の山地に住み、その數約四百萬、蒙古族は西部地方に多く、



内地移民の農耕



農業

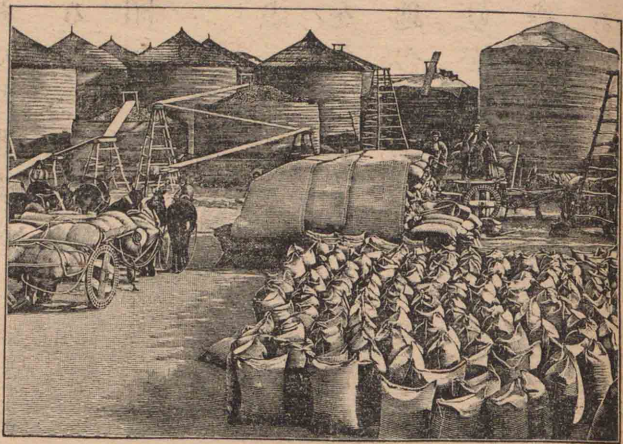
その數約百萬である。我が内地人の在留するものはその數四十餘萬で、多く連京京濱兩線の沿線に居住してゐる。朝鮮人の在留するものは約百萬で、朝鮮と境を接する間島地方に最も多く、又北滿洲にはロシヤ人が少くない。

昭和七年以來我が内地人の組織立つた集團的農業移民が毎年入國し、主として北東部の諸地方に移民村を作り、幾多の困難と闘ひながら、土地の開拓に従事し、立派な成績を擧げてゐる。

農業はこの國の最も重要な産業であり、住民の大部分がこれに従事し



高粱の收穫



大豆の集積(原開)

てゐる。農業の盛な地方は遼河と松花江の流域の平地であつて、主に大豆・高粱・粟・玉蜀黍・小麥を産する。大豆は南滿洲及び北滿洲の兩平野を主産地とし、開原・鐵嶺・新京・チチハル等がその主な集散地であつて、そこから鐵道や水運により、大連・營口等に送られる。滿洲の大豆は今や世界的の農産物で、その大部分は、大豆のまま、又は豆油・豆粕として、我が國やヨ

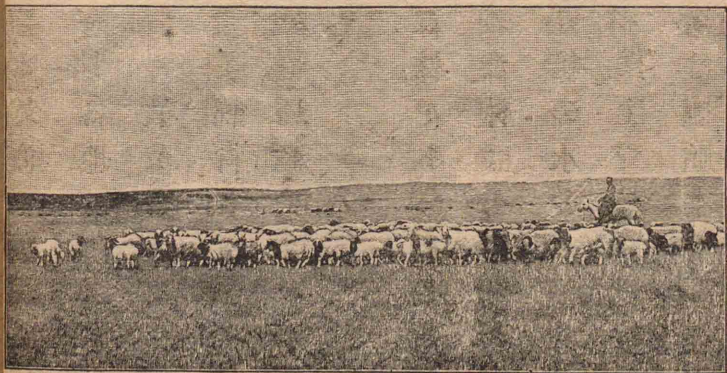
ロッパ諸國へ輸出される。粟は廣く各地に産するが、高粱と玉蜀黍は南滿洲が主産地である。高粱と玉蜀黍は住民の主食物となる外、家畜の飼料や酒の原料ともなり、なほ種々の用途が



牧畜

あつて日常生活に缺くべからざるものである。小麥は北滿洲に多く産し、その主な集散地はハルピンで、こゝには多くの製粉工場がある。小麥の需要は逐年増加するので、最近大いにその増産に努めてゐる。なほ近年南滿洲の各地に水田が開かれ、主として朝鮮移民によつて米作が行はれてゐるが、内地及び朝鮮からの移民の増加に伴ひ、次第に各地に普及する傾向を示してゐる。この外、綿、麻、煙草、甜菜等をも産する。又遼東半島方面には果樹の栽培、柞蠶の飼育も行はれてゐる。

一般に牧畜が盛で、殊に豚は到るところの農家で飼育されてゐる。又この國では



羊 牧

林業

農耕に家畜を使用することが極めて多く、且交通にもこれを使用することが多いので、牛、馬、驢、騾等が廣く各地で飼育されてゐる。西部の乾燥地帯では、蒙古族によつて羊が盛に飼育されてゐる。これらの羊は従來主に食用として飼育されてゐたため、毛としては品質が悪く、且産額も少かつたが、近年いろいろと改良を計つてゐる。

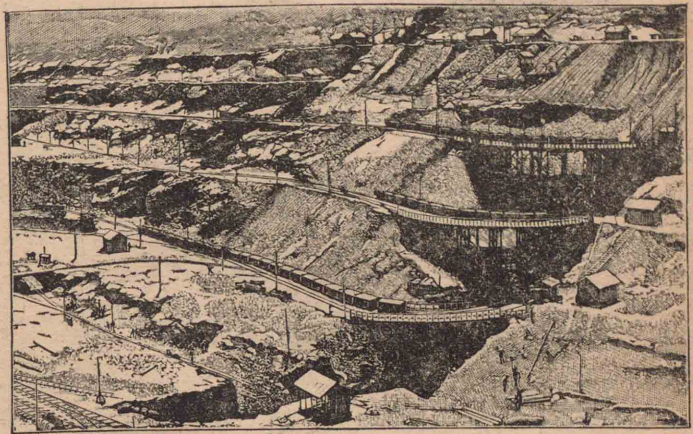
東部の山地及び興安嶺方面には廣大な森林があつて、滿洲の重要な資源の一となつてゐる。殊に東部の森林は木材の主な供給地で、伐られた木材は松花江や鴨綠江等の水運によつて運ばれる。なほ最近パルプ工業も勃興するに至つた。

鑛産物の主なものは石炭と鐵である。石炭は撫順、本溪湖、煙臺等の各地に産するが、撫順は埋藏量に於ても産額に於てもこの國第一で、炭層の厚いことと露天掘とを以て有名であり、又

鑛業



工業

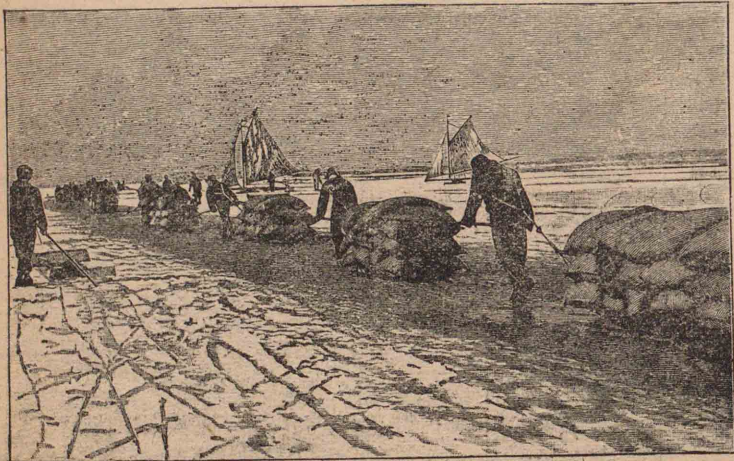


掘天露の坑炭順撫

近年こゝで油母頁岩からの採油も  
行はれるやうになつた。鐵鑛は鞍山  
及び本溪湖附近が主産地で、こゝに  
はいづれも製鐵所が設けられてゐ  
る。金は廣く各地に産し、將來を期待  
されて居る。その他、マグネサイト、耐  
火粘土、石灰岩等の産も多い。  
工業原料たるべき天然の資源は豊  
富であるが、其の開發が從來甚だお  
くれてゐたので、建國以來銳意その  
振興に力を注ぎ、我が國も亦多大の  
援助を與へた結果、近來著しく各種の工業の勃興を見るに至  
つた。

交通

滿洲第一の工業は搾油業であつて、大連をはじめ、營口、安東、ハ  
ルピン等の各地に工場があり、豆油、豆粕の産が多い。北滿洲地  
方には製粉業が盛である。又高粱酒  
その他の酒の醸造も各地で行はれ  
てゐる。紡織工業では柞蠶絲工業が  
主なものであるが、最近では綿絲、綿  
織物業も勃興し、又製麻工業、パルプ  
工業も大いに發展して來た。  
道路は甚だ不完全で、殊に夏季豪雨  
のある時は、泥濘膝を没する有様と  
なり、交通は容易でない。しかし、冬季  
は川も野も氷結するので、却つて車  
馬の往來が便利である。



運輸の上氷



鐵道の建設は富源を開發し、治安を保持するためにも最も必要であるから、我が國は明治三十七八年戰役以來、滿洲に於ける鐵道の建設と其の經營には非常な努力を拂つて來た。鐵道の主なものは、奉天・新京・ハルピンを中心として各地に通じてゐる。大連・新京間の連京線と、新京・ハルピン間の京濱線とは、ハルピンと黒河をつなぐ濱北・黒北兩線と共に滿洲を南北に縦貫する幹線をなし、ハルピンから東の方、綏芬河に至る濱綏線とハルピンから西の方、滿洲里に至る濱洲線とは、滿洲を東西に横斷する幹線をなしてゐる。又奉天から、安東に至る安奉線と新京から吉林・敦化を経て圖們に至る京圖線とは、それぞれ朝鮮の鐵道と接続し、奉天から山海關に至る奉山線は、支那の鐵道と接続してゐる。これらの幹線から分岐する幾多の支線があり、なほ各地に新線が建設されてゐる。

河川の交通では、松花江と遼河とが滿洲平野の二大動脈である。松花江はハルピンから上流は吉林まで小汽船が遡り、ハルピンから下流は相當大きな汽船も航行することが出来る。又國境には黒龍江と鴨綠江とがあるが、鴨綠江はあまり水運の便がよくない。一般に滿洲の河川は冬季結氷するので、その間は舟の交通が出来ない。

滿洲は海に臨んでゐる處が少く、自然の良港も少い。港としては渤海灣沿岸の營口と鴨綠江下流の安東とがある。しかしこの國にとつて最も重要な港は關東州の大連で、この國の貿易は主としてこゝで行はれてゐる。なほ北部朝鮮の雄基羅津・清津の諸港は、滿洲と我が國との貿易上大切な港である。

滿洲は地勢・氣象が航空に適してゐるので、航空事業は創業後日なほ淺いにもかゝらず急速に發展して、今や國內の重要



我が國との關係

都市間にはそれ／＼航空路が開かれ、それらは朝鮮を經由する我が航空路にも連絡し、一方又北支那への航空路も開かれるに至つた。

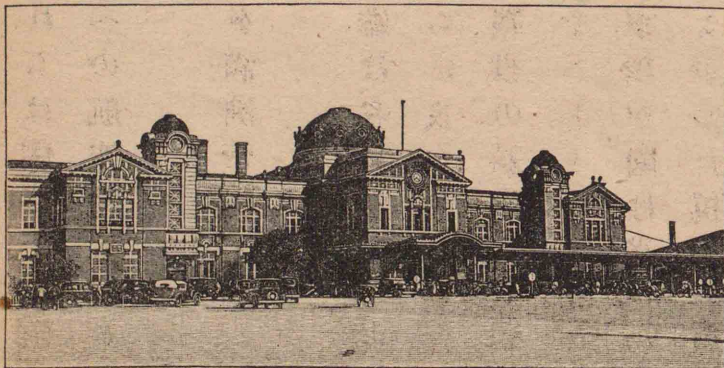
滿洲は昭和七年新たに興つた國で、國號を滿洲帝國と稱してゐる。

この國は朝鮮と地續きであり、朝鮮の南端は、我が本土と近接してゐるので、滿洲及び朝鮮の安危は直ちに我が國に重大な影響を及ぼすのである。明治三十七八年戰役の結果、我が國は南滿洲に於けるロシアの權益を受けつぐこととなつたので、我が國と滿洲との關係が緊密となり、爾來我が國は滿洲の開発に力を盡して來た。しかるに支那はまちがつた抗日の思想にとらはれ、我が權益を無視する行爲を續けたので、遂に昭和六七年の滿洲事變となり、その結果新たに滿洲帝國の成立を

南部地方

見るに至つた。爾來日滿兩國の間には全く一心同體の親善關係が生まれ、兩國は共存共榮と東洋永遠の平和のために國防上にも經濟上にも相共に協力することとなつた。建國以來我が邦人の移住するものも益増加し、各種産業は交通と共に急速に發展して、國運は日に日に隆盛に向かつてゐる。

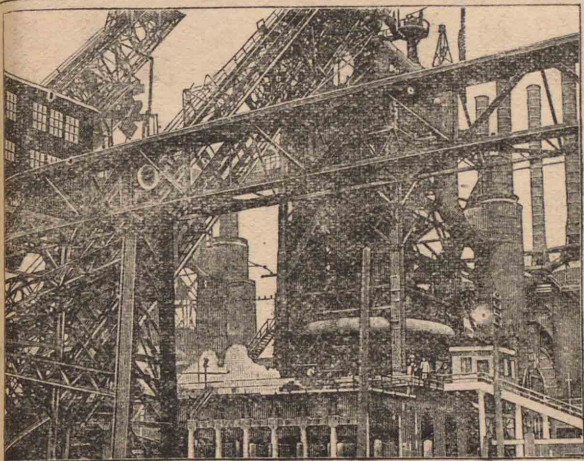
南部地方は奉天・安東・錦州・四平の四省にわたり、滿洲中人口が最も密で、産業も交通もよく發達してゐる地域である。又奉天・安東二省の地方には明治三十七八年戰役に於ける名高い戰跡が多い。南滿洲平野を走る鐵道の沿線には多くの都邑



奉天驛

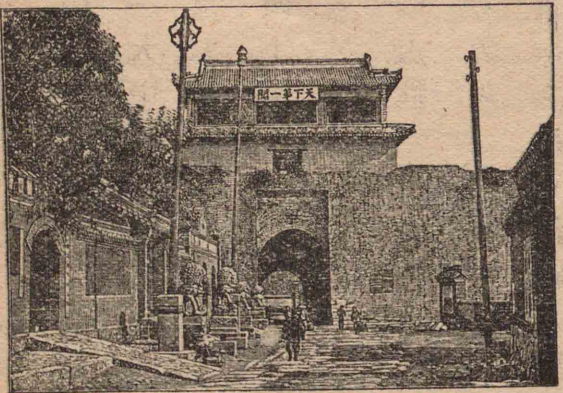


が連なつてゐる。その中、奉天はこの地方のほゞ中央にあつて、交通の要地を占め、人口約七十八萬、この國第一の大都會で、大きな工場、會社、銀行等があり、商工業の一大中心地で、又滿洲醫科大學や農業大學等の教育機關も備つてゐる。奉天から連京



線によつて南下すれば遼陽、鞍山、大石橋等の都邑がある。遼陽は太子河に臨む滿洲の古都である。鞍山は鐵山によつて開けた町で、大規模の製鐵所がある。附近から出る鐵鑛を原料とし、撫順や本溪湖の石炭を使用して鉄鐵や鋼鐵を製してゐる。大石橋は營口線の分岐點である。奉天から連京線によつて北上すれば、鐵嶺、開

原、四平等を経て新京に達する。鐵嶺、開原は大豆をはじめ粟、高粱等の集散地である。四平は西の方、鄭家屯に至る鐵道を通じ、交通上の要地である。鄭家屯は蒙古方面との交通上重要なところ。鐵道は更にこゝから北の方或は西の方に延びてゐる。奉天の東にある撫順は石炭によつて名高い。又安奉線の沿線には炭坑と製鐵所とで知られた本溪湖があり、この線の南端に安東がある。安東は鴨綠江を隔てて朝鮮の新義州と相對する國境都市で、木材の集散が盛であり、製材、製紙も行はれてゐる。又奉天線の沿線は南滿洲平野の一部で、且南滿洲と北支那とを連絡する地帯として、産業交



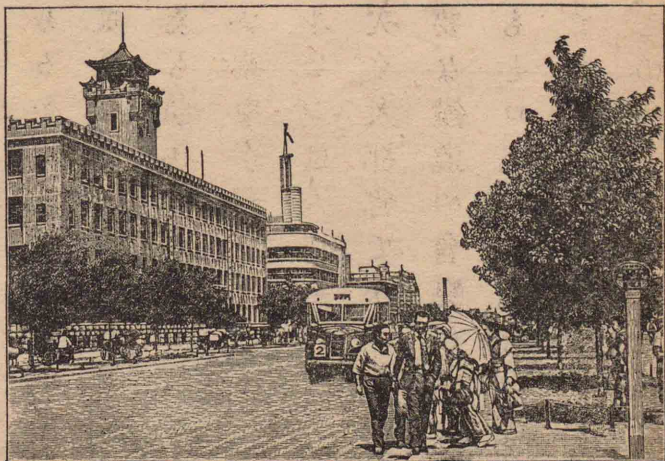
山海關



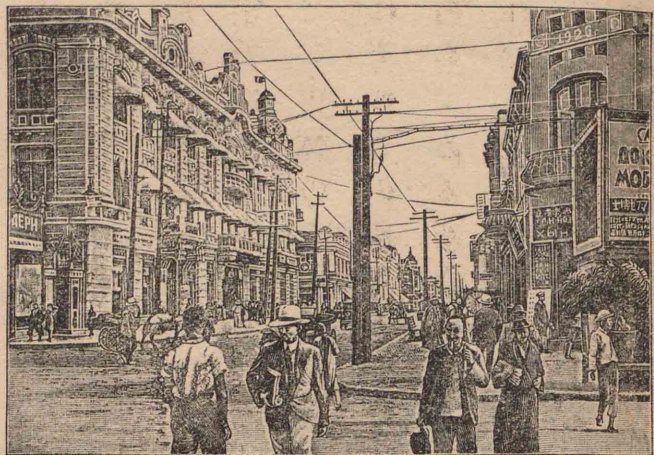
通上重要なところであるから、大虎山や錦州その他、錦西・山海關等の都邑が發達してゐる。

中部地方

中部地方は吉林・濱江・龍江の三省を含む地方で、北滿洲平野がその主要部を占め、南部地方に次いで人口も密であり、産業も盛である。新京・ハルビン・吉林の三主要都市があつて、それぞれこの地方の交通上の要地を占めてゐる。新京はもと長春と呼ばれたところで、昭和七年滿洲國の建國と共に首府と定められ、新京と改稱せられた。爾來目ざましい發展をとげ、大規模な都市計畫が施行され、堂々たる國都の威容を呈するに至つた。今



新京

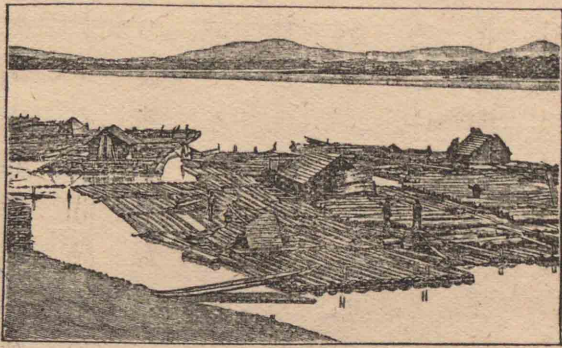


ハルビン

や人口約三十六萬、政治・軍事・文化・産業等の一大中心地として、新興の氣運がみなぎつてゐる。交通の要地であるから、大豆その他の農産物の取引が甚だ盛であり、又各種の工業も勃興してゐる。我が大使館及び關東軍司令部もここにあり。ハルピンは人口約四十六萬、奉天に次ぐ大都會で、松花江に臨み且重要な鐵道の會點に當つてゐるので、水陸の交通が便利である。そのため據點として建設した町であるが、北滿に於ける交通・經濟の一大中心地として發展し、この地方の農産物の集散



や、これらの農産物を原料とする製粉業・大豆工業製糖業等が盛である。



(林吉)材木の江花松

新京の東にある吉林は松花江の上流に臨み、山に圍まれて風景のよいところである。松花江上流の山地から伐出された木材が多くこゝに集るので、木材の取引が盛に行はれ、又製材業も發達してゐる。新京からこの地を通過して圖們に至る京圖線は朝鮮北部の鐵道と連絡する重要な鐵道で、敦化はその線上の一要驛である。ハルピンの北西に當るチチハルは北滿洲平野の北部に位する交通の要地で、この地方に於ける農産物の中心市場である。

東部地方

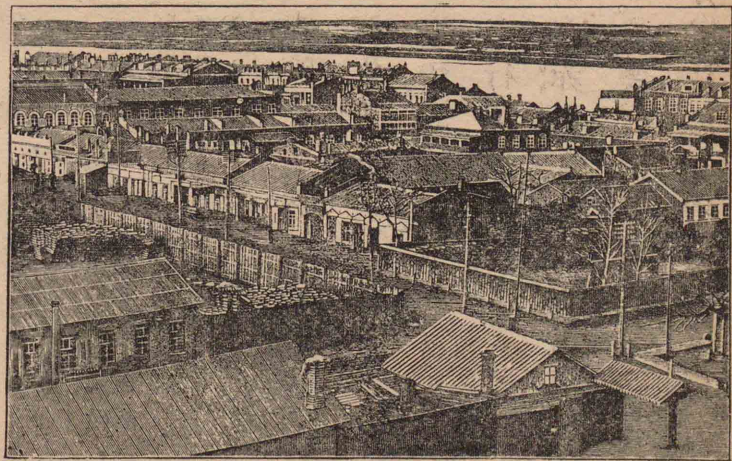
東部地方は通化・間島・牡丹江・東安の諸省を含み、朝鮮及びシベリヤとの國境地帯に當つてゐる。この地方には山地が多いが、河川の沿岸には處々に盆地が開けてゐて、そこに都邑が發達してゐる。間島省の豆滿江支流の諸盆地には、古くから朝鮮人の移住するものが多く、今ではこの地方の住民の大部分を占めてゐる。間島省の主な都會としては延吉・圖們・龍井等がある。牡丹江省の牡丹江は、近時この地方の開發に伴ひ著しい發展をなした。なほ通化省の通化、東安省の東安はそれ〴〵その地方の中心をなしてゐる重要な都邑である。

北部地方

北部地方は三江・黑河・北安の三省を含む地方で、土地がまだ十分開けてゐないので、住民も少く、都邑も少いが、近來鐵道も漸次延長され、開拓事業も處々に起つて來た。三江・黑河の二省は黑龍江を隔ててシベリヤと境を接してゐるので、軍事上極め



て重要な處である。黒河は黒龍江の河港で、川を挾んでシベリヤのブラゴエシチンスタと相對し、國境の軍事的要地である。黒河の南方にある北安は交通上の要地に位し、北滿洲に於ける産業開發の一中心地となつてゐる。松花江の下流に臨む佳木斯は水陸の便があり、附近一帯の原野が今盛に開墾されてゐるので、その根據地となつて居る。佳木斯の附近には我が内地人の集團移民村も處々に開けて着々實績を收めてゐる。

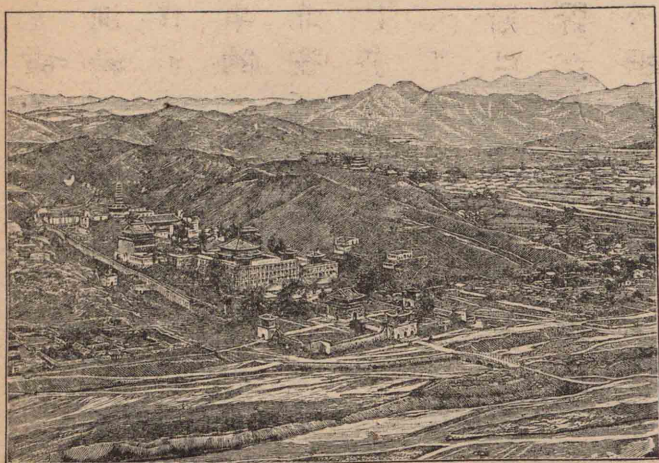


河 黒

西部地方

西部地方は興安東省、興安北省、興安南省、興安西省と熱河省と

を含む廣い地域であるが、氣候や交通の關係で、一般に土地の開發がまだ進まず、人口も稀薄で都邑も少く、牧畜がその主要な産業である。しかしこの地方はシベリヤ及び支那との國境



地方であつて、國防上重要な地域である上に、又林産、鑛産等の富源も未開發のものが多から、交通の發達承に伴つて次第に開發されて行くであらう。熱河省方面には近年漢族の移住するものが多く、開拓も大いに德進み、農業が行はれるやうになつてきた。承德と赤峯は熱河省の主要都市である。承德は熱河省の政治の中心地で、赤峯は農産物や畜産物の取



引が盛である。遼河の沿岸にある通遼は附近一帯の沃野をひかへ、鐵道の便もあるので、物資の集散が盛に行はれ、又附近の開拓も着々と進められてゐる。ハルピンから濱洲線によつて北滿洲の廣い平野を横ぎり、興安嶺を越えりとハイラルがあり、更に西に進めば國境に近い滿洲里に達する。ハイラルと滿洲里とは共に蒙古貿易の盛な市場であり、又國防上重要な地點である。

### 三 支 那

支那はアジヤ洲の中部から東部にわたり、面積約一千万平方キロメートルで、アジヤ洲の四分の一を占め、ヨーロッパよりも廣く、我が國の約十五倍に當つてゐる。支那本部の外、蒙古新疆、青海、西藏の諸地方に分れてゐる。

地勢

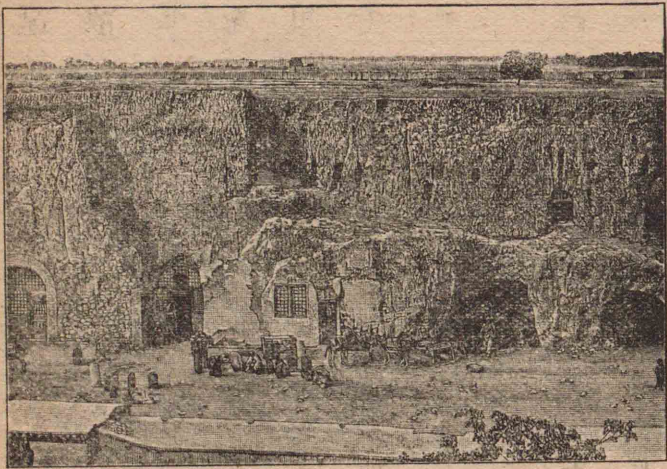
位置面積

この國の中部から西部へかけては、土地が一般に高峻である。

ヒマラヤ山脈の北に西藏高原があり、その北に崑崙山脈がある。崑崙山脈は東に延び、支那本部に入つて秦嶺となつてゐる。崑崙山脈の北にタリム盆地があり、更にその北に天山山脈がある。その東に蒙古高原がある。

この國の東部には一帯の平野がある。いはゆる支那平野で、黄河と揚子江との下流の流域を占めてゐるものである。なほ南部には珠江の流域の平野がある。

海岸線は比較的短い。北部は一般に單調で、山東半島と滿洲の遼東半島とに抱かれた渤海灣の灣入があるのみである。しかし南部の海岸には



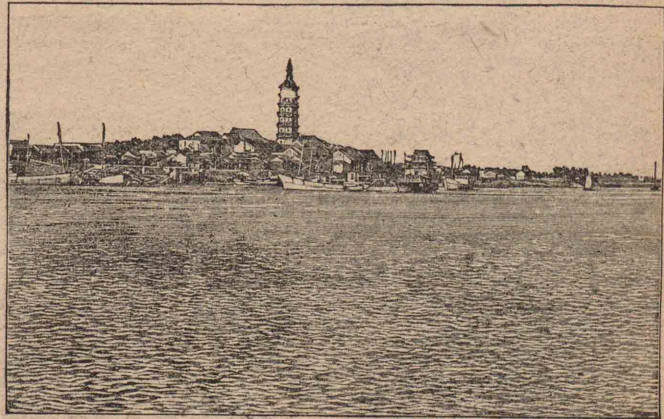
黄土



無数の小出入があつて、良灣に乏しくない。

黄河は源を青海地方に發し、秦嶺の北に出で、東流して勃海灣に注いでゐる。多く黄土の間を流れるので、水が黄濁してゐる。長さ約四千キロメートル、揚子江に次ぐ支那第二の大きな川であるが、舟運の便は極めて少い。

揚子江も亦源を青海地方に發し、印度支那山系の間を流れて支那本部に入り、三峽の險を過ぎて平野に出で、東流して東支那海に注いでゐる。長さ約五千二百キロメートル、アジヤ洲第一の大きな川で、その流域の面積は殆ど支那本部の半ばに達してゐる。水量



江子揚と慶安

氣候

が多く流が緩やかで舟運の便に富んでゐるので、沿岸にはあまたの港市が發達してゐる。揚子江は實に支那の大動脈ともいふべきである。

國土が廣いから、氣候は一樣でない。西部の山地は大陸性の氣候で、雨量が極めて少く、沙漠や草原となつてゐるところが多く、東部は大體季節風帯に屬し、氣候が温和である。又北部は寒暑の差が大きい、南部に行くに従つて、次第にその差が小さくなる。北部は冬季非常に寒いが、夏季は相當に暑い。南部は大體亞熱帶氣候である。雨量は北部に少く、南部に多く、雨季は夏で、乾季は冬である。

農業は古來最も盛で、住民の過半数はこれに従事してゐる。黄河から南の平野では米・小麥・茶・麻・繭等を産し、北の平野では高粱・大豆・小麥等を産する。殊に米の産額の多いことは世界第一

産業



であるが、住民の数が極めて多いから、なほ不足を告げ、外國からも輸入してゐる。牧畜は一般に行はれ、豚をはじめとして羊・馬・驢・騾・牛・駱駝等を飼養してゐる。礦物の埋藏量は極めて豊富で、中でも石炭と鐵とは支那本部の北部・中部に多いが、まだあまり採掘されてゐない。又油田も有望なところがあるが、まだ採油をしてゐない。工藝品は昔から名高く、殊に絹織物や陶器は多額の産出があるが、製鐵・紡績・織布の如き大工業は、今なほ十分開發されてゐない。

交通

外國貿易は我が國、イギリス及びその領地、アメリカ合衆國等との間に盛に行はれ、主な貿易港は上海・漢口・天津・香港・廣東等である。主として原料品・食料品を輸出し、製造品を輸入する。交通はまだ不便である。

北部は山地が多いから、馬・驢・騾等によつて交通し、平地では一輪車・馬車・轎等を使用してゐる。

南部には川湖運河等が多いから、水運の便がある。殊に揚子江はその最も重要なもので、上海から重慶に至るまで約二千五百キロメートルの間は汽船が通つてゐる。我が國の汽船もここに航路を開いてゐる。殊に川口から漢口に至る一千キロメートルの間は、海洋を航行する大汽船も自由に上下することが出来る。有名な大運河は天津に起り、杭州に至るもので、その長さ約一千三百キロメートルもあつて、今では交通上あまり重要なものではないが、昔は南方の物資を北方に運搬する唯一の交通路であつた。

鐵道は次第に敷設されてきた。その中、重要なものは京漢線・津浦線・京包線・隴海線・京山線・粵漢線・海南線・膠濟線等である。住民はその數約四億五千萬で、漢族・蒙古族・トルコ族・西藏族等

住民・宗教・政治



の種族がある。その中、漢族は最も多數で、全人口の大部分を占め、主に支那本部に住してゐる。

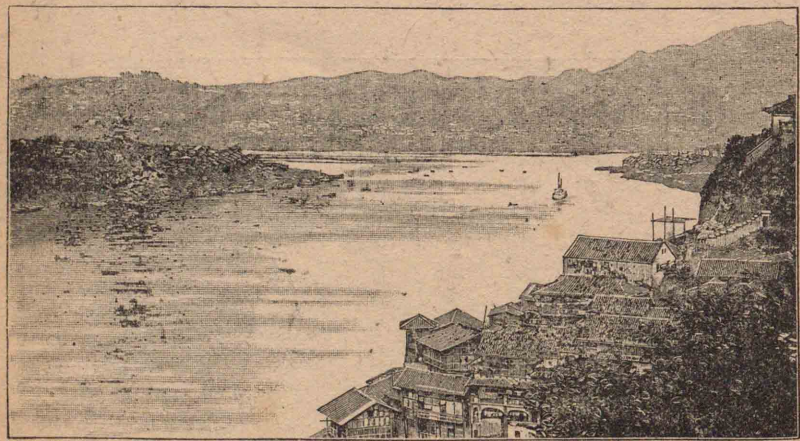
宗教の種類も多く、支那本部では佛教、道教、西藏、蒙古等では喇嘛教、新疆その他ではマホメット教が行はれてゐる。又キリスト教も漸次盛になつてきた。

政治は君主專制であつたけれど、古來革命がしばしば起つて、朝が度々變つたが、遂に我が明治四十五年二月、政變の結果共和國となり、國號を中華民國と稱し、立憲制を布くに至つた。しかし國內には外國の領土や租借地もあつて、統一がなかなかむづかしく、政府の基礎は鞏固でない。

我が國との關係

支那と我が國とは、古來密接な關係があり、昔は我が國も支那に負ふところが極めて多かつたが、日清、日露の兩戰役後は、我が國は却つて彼の啓發に盡くすところが少くない。又支那事

變前は支那は我が國の重要な取引先であつて、彼我の貿易は極めて盛であつた。支那から我が國へ植物性製油原料、油粕、大豆、鑛物等を入れ、我が國からは機械類、綿織物、砂糖、紙、水産物等を送つてゐた。しかるに近年支那の支配者は誤つた考を抱き、抗日容共の思想を鼓吹し、我が國に敵對するので、遂に昭和十二年七月、支那事變を惹起するに至つた。我が國は支那の反省を促し、東洋永遠の平和を建設する使命の下に、舉國一致全力を盡して戰つた結果、抗日政權は殆ど潰滅せんとし、重慶



重慶



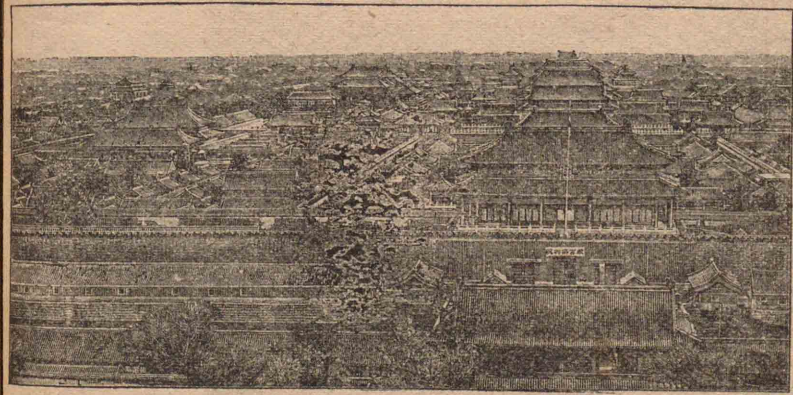
支那本部

に逃れて、僅かに其の命脈を保つてゐるに過ぎない。最近新たに國民政府が樹立され、南京を首府とし、我が國と協力して日支共存共榮の實をあげんことを期してゐる。

支那本部は支那の南東部を占め、北は滿洲及び蒙古に接し、東は黃海及び東支那海に、南は南支那海に臨み、西は青海、西藏に接してゐる。面積は支那全土の四割に過ぎないが、人口は九割を超え、支那全土中最も重要な區域である。地形上、北支那・中支那・南支那の三部に分たれる。

北支那

北支那は河北・山東・山西・河南・陝西・甘肅



北 京 の 舊 宮 城

河北省

の六省に分たれる。北支那中、重要な地方は黃河下流の平野と白河の流域とである。

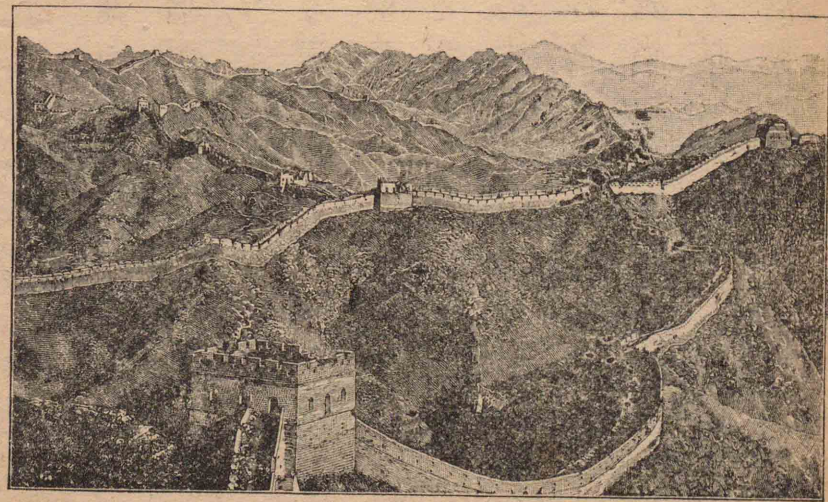
河北省は渤海灣の西方に位し、大體白河の流域で、小麥・大豆・綿等を産する。北京はもとの首府で、雄大な城壁と壯麗な舊宮城等がある。天津は白河の下流に臨む貿易港で、水陸交通の要點に當り、綿製品・砂糖等の輸入、羊毛その他の輸出が盛である。又近時製粉・紡績等の工業も興つてきた。天津の外港塘沽は白河の川口にあるが、冬季は氷結するので、その間は秦皇島を以てこれに代へてゐる。京山線は北京に起り、天津を



綿 の 集 積



過ぎ北東に向ひ、炭坑で名高い開平を経て山海關に達し、滿洲の奉天線と接續する。津浦線は天津に起り、南走して南京の對岸にある終點浦口に至り、連絡船によつて揚子江を渡つて海南線と接續し、上海に達してゐる。京漢線は北京から南走して漢口に至るものである。京漢線の沿線には省城保定と、山西省に通ずる石太線の分岐點石家莊がある。有名な萬里長城は山海關に起り、西走して蜿蜒三千キロメートル、甘肅省の西境に至るもので、大運河と共に昔

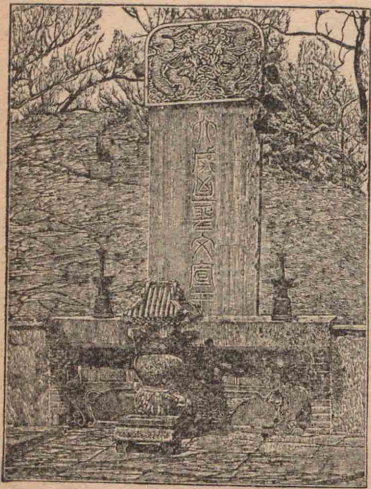


萬里長城

山東省

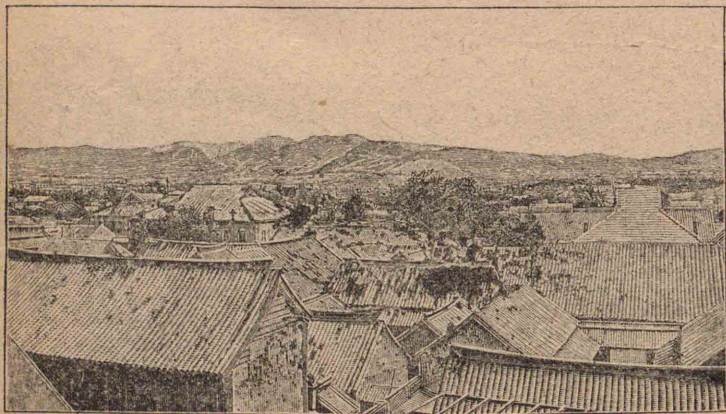
の支那の二大土木工事である。

山東省は支那で最も早く開けた地方で、山東半島と黄河下流の平野とを含んでゐる。省内は農業が發達してゐて、人口が稠密である。省城濟南は津浦・膠濟兩線の會點に當つてゐる。その南方にある泰山は有名な靈山で、泰山の南には孔子廟のある曲阜



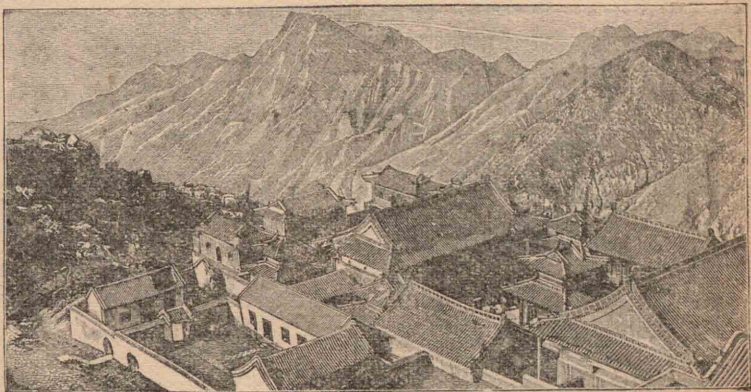
孔子の墓

がある。渤海灣の沿岸には芝罘、威海衛がある。膠州灣沿岸

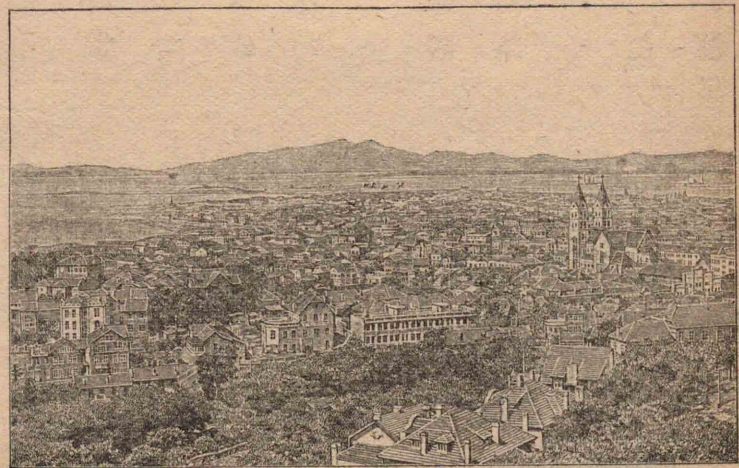


濟南





泰 山 頂 上  
の地はもと  
ドイツの租  
借地で、ドイ  
ツは青島の  
港市を經營  
し、こゝを起  
點として濟  
南に達する  
膠濟線を敷  
設した。その  
沿線には金



青 島

嶺鎮の鐵山坊子淄川博山等の炭坑がある。世界大戰に際し、こ  
れらは一時我が有に歸したが、後皆これを支那に還附した。た

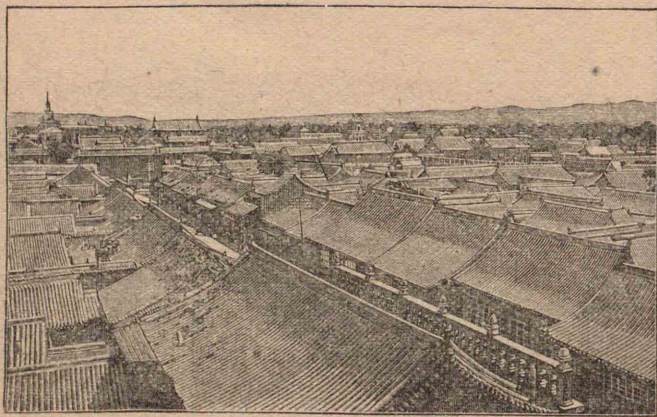
だ鑛山のみ日支合辦で經營することとなつた。かゝる關係か  
ら、青島をはじめ、膠濟線の沿線の各地には我が國人の在留す  
るものが多い。

山西省

山西省は河北省の西隣にあつて、北部  
は山地で、厚い黄土から成つてゐる。南  
部には良質の石炭が多量に埋藏され  
てゐるが、まだ十分採掘されてゐない。  
太原はその省城である。

河南省

河南省は山西省の南に當り、秦嶺の盡  
きるところ、黄河のはじめて平野に出  
るところに位し、古來中原と呼ばれて、  
久しく全支那の政治の中心であつた。  
黄河の流域には洛陽・鄭州・開封等の都邑がある。洛陽は古い都



太 原



陝西省

であり、開封は省城である。鄭州は京漢線と隴海線との會點である。隴海線は重要な横斷線で、黄海の沿岸に起り、西走して開封附近からほゞ黄河に沿ひ、陝西省に入つて、黄河の支流渭水ゑいすゐに沿つて西安を過ぎ、將來は蘭州に通ずる鐵道である。

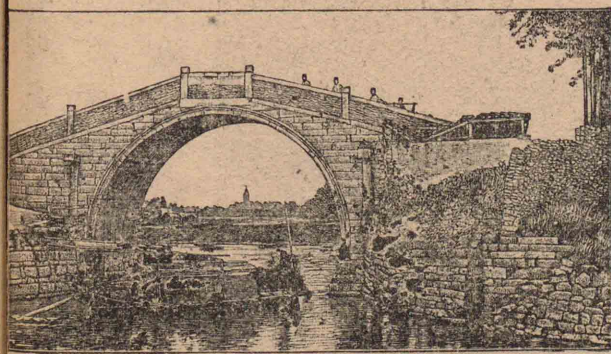
甘肅省

陝西省は河南・山西兩省の西隣で、渭水の盆地は昔から開けたところである。省城西安は古の長安である。

陝西省の西隣は甘肅省で、省城蘭州は黄河に臨み、中アジアに通ずる陸上交通の要地である。

中支那

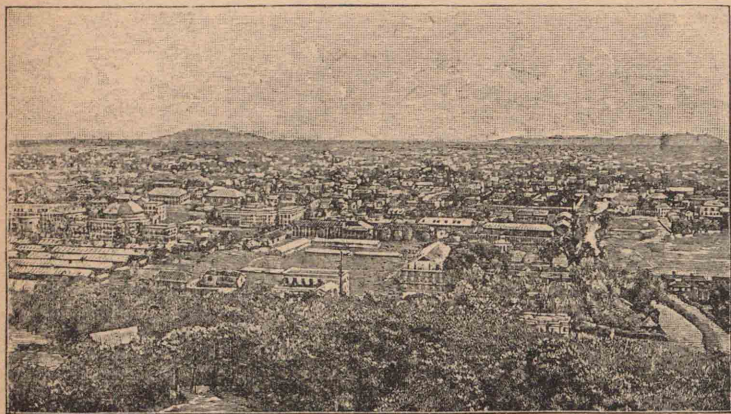
中支那は江蘇・浙江・安徽・江西・湖北・湖南・四川・貴州・雲南・西康の十省を含み、主として揚子江の流域である。



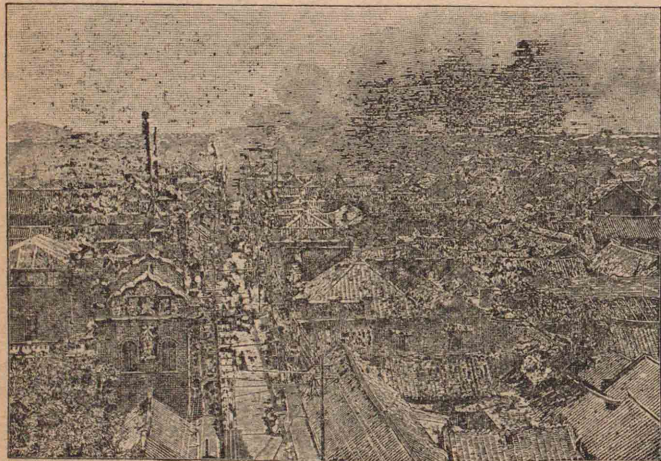
(橋楓)景風の近附州蘇

江蘇省

江蘇省は揚子江下流の平野で、人口が最も稠密、農業が極めて盛なところである。米の産額の多いことでは南隣の浙江省と共に著名である。又綿生絲織物の産額



が多い。省城鎮江は揚子江の港市である。その上流にある南京は古來いくなびか支那の首府となつたところである。南

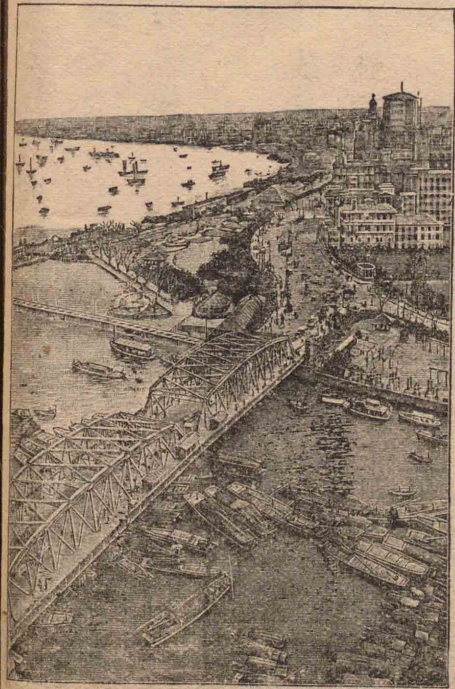


州 徐



京と上海とをつなぐ海南線の沿線の蘇州は絹織物の産地として著名である。上海は揚子江の一支流黄浦江に臨む支那第一の大都會で、世界的の貿易港である。我が國との交通貿易も極めて盛で、我が國からは綿製品を多く送つてゐる。近時上海では各種の工業が大いに發達してきたが、我が國人の經營する綿絲紡績業が殊に盛である。又省の北西部にある徐州は津浦線と隴海線との會點にある交通上の要地である。

浙江省は江蘇省の南に位し、農業が極めて盛な地方である。省城杭州は錢塘江に臨み、古來絹織

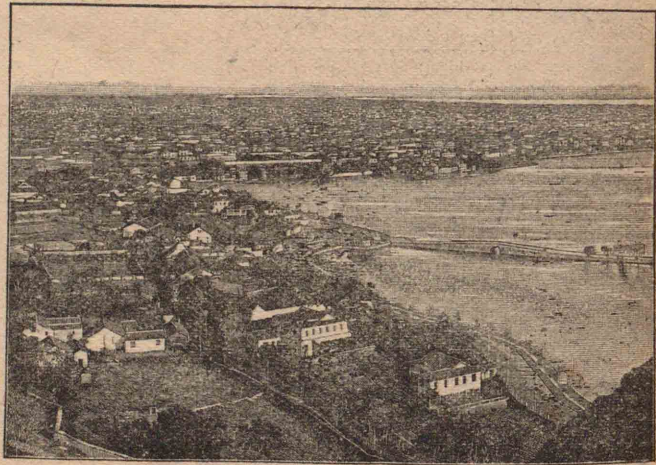


上海

物の産地として知られてゐる。附近にある西湖は景色が良いので名高い。東支那海沿岸には寧波、温州の二港がある。

安徽省 南京から揚子江を遡つて安徽省へ入ると蕪湖がある。附近の桃冲鐵山からは我が國へ鐵鑛を送つてゐる。尙その上流に省城安慶がある。

江西省 安徽省の南隣に江西省がある。省城南昌は鄱陽湖の南にある。九江は揚



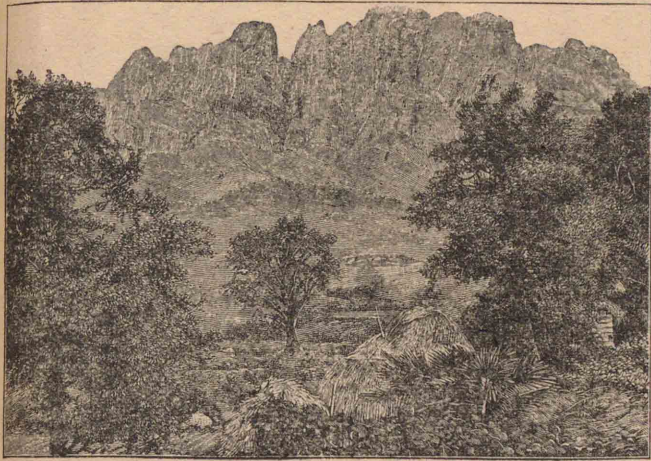
杭州

湖北省

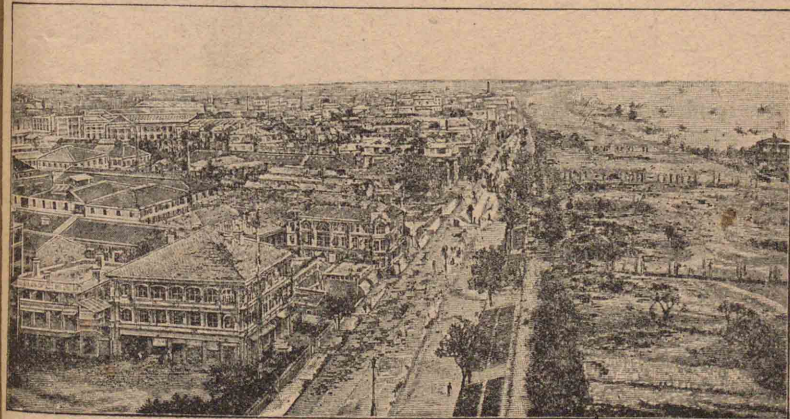
子江に臨む港市で、茶の輸出が盛である。附近にある廬山は景色が良いので名高い。萍郷は石炭の産地として著名である。湖北省は河南省の南にあり、湖北省の南に湖南省がある。湖北



湖南兩省の地はいはゆる湖廣盆地であつて、揚子江中流流域で最も重要な地方である。漢口は揚子江とその支流漢江との會點に位し、揚



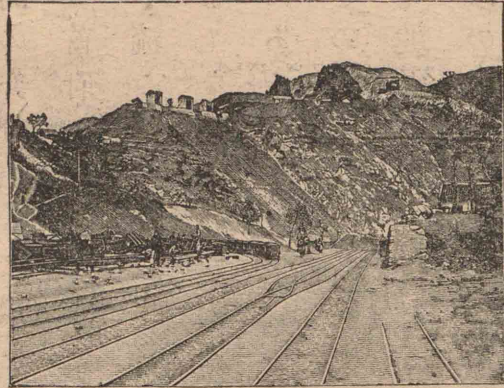
子江を挟んで省城武昌と漢江を挾んで漢陽と相對し、極めて樞要な地山點を占めてゐるので、商業が盛であるばかり



漢口

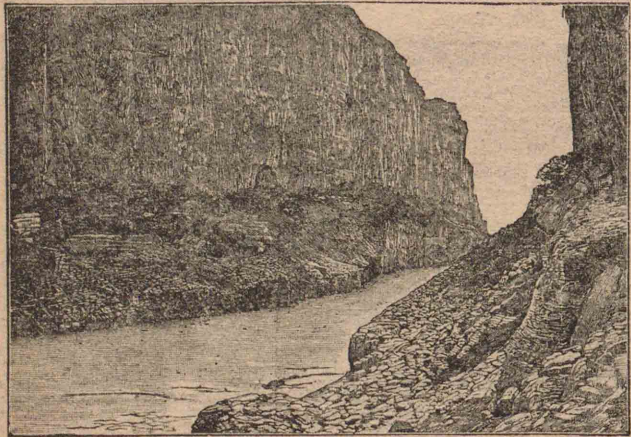
湖南省

でなく、貿易も亦盛である。漢口は京漢線の終點で對岸の武昌から粵漢線によつて廣東に達する。大冶は漢口の南東に位し、昔から有名な鐵山で、我が國へも鐵鑛



を送つてゐる。大冶は漢口の南東に位し、昔から有名な鐵山で、我が國へも鐵鑛

てゐる。洞庭湖は湘江・沅江等の水を集め、揚子江と連絡してゐる。武昌から粵漢線によつて南西に向へば洞



三峽

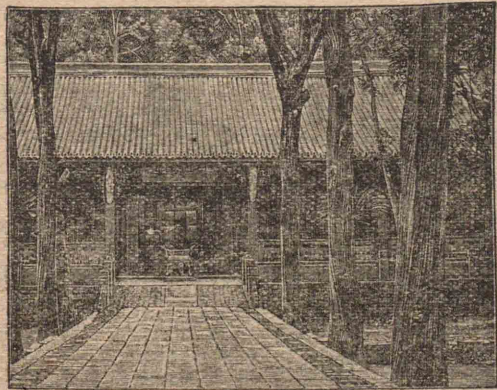


庭湖の咽喉に當つて岳州がある。更に南下すれば湘江に臨んで省城長沙がある。

岳州から揚子江を遡れば再び湖北省に入り、沙市、宜昌を過ぎて漸く山地に入る。こゝがいはゆる三峡の嶮で、兩岸絶壁をなし、流が急で、舟行が危険である。

四川省  
西康省

三峡の嶮を遡れば四川省へ入る。四川省はいはゆる四川盆地で、その面積はほゞ我が内地と等しく、農業、牧畜が盛である。省城成都はこの盆地の中心をなす都會で、古來絹織物で名高い。揚子江の一支流嘉陵江が本流と會するところに重慶があり、上海から遡江する汽船の終點である。西康省は西藏に接する地方である。



孔明廟(成都)

貴州省  
雲南省

四川省の南に貴州、雲南の二省がある。この地方はいはゆる雲貴高原で、揚子江と珠江との分水嶺をなしてゐる。雲南省の省城雲南から鐵道によつて、フランス領印度支那のハノイに達することが出来る。

南支那

南支那は福建、廣東、廣西の三省に分たれ、その北東部は臺灣海峡に臨み、南部は主として珠江の流域で、支那本部の最南に位し、氣候は亞熱帶性である。

福建省

福建省は臺灣の對岸で、山地が多く、農業はあまり盛でない。省城福州は閩江の下流にある開港場である。廈門も亦名高い開港場で、臺



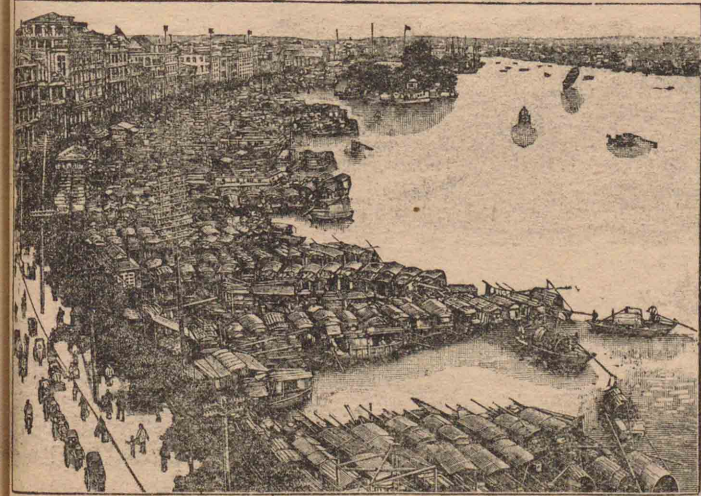
廈門



廣東省

灣海峽に臨んでゐる。廣東省の省城廣東は珠江の三角洲の上に發達した南支那第一の大都會で生絲・絹織物・茶等を輸出してゐる。粵漢線はこゝから北に向ひ、武昌に達してゐる。香港は廣東灣の一小島で、對岸九龍半島との間に良港を形成してゐる。イギリスの領地であるが、自由港であるため、仲繼貿易が極めて盛んで、我が國からは綿製品・石炭等を送つてゐる。東部の汕頭は開港場として名高い。

西部には雷州半島があり、その對



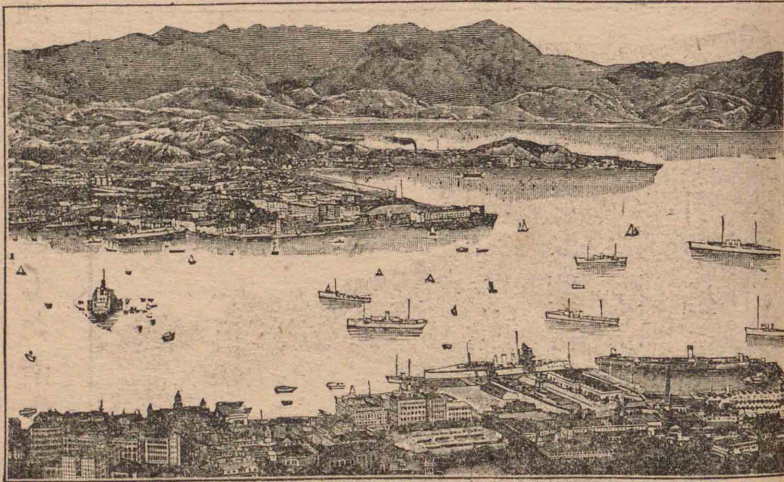
廣東

廣西省

岸に海南島がある。海南島は面積ほゞ我が臺灣と等しく、支那の最南に位し、軍事上の要地である。廣西省は廣東省の西に位し、フランス領印度支那と境を接する地方である。主な都會には省城桂林の外梧州と南寧とがある。南寧はフランス領印度支那に通ずる要地である。

蒙古

蒙古は支那本部の北に位する廣漠な高原であるが、大部分は不毛の地である。中央にあるゴビ沙漠によつて、大體内蒙古と外蒙古との二部に分たれてゐる。住民

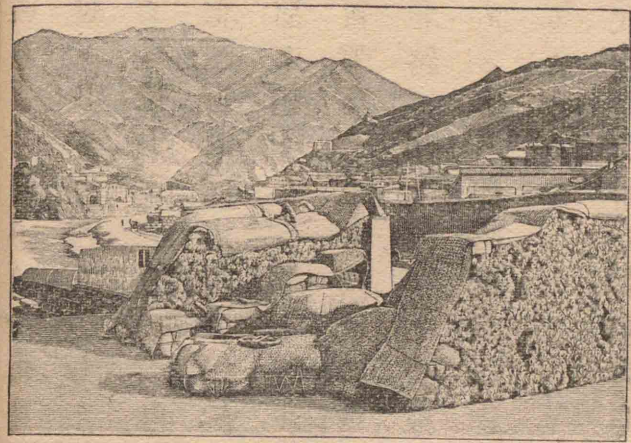


香港



は蒙古人で、僅かに六百萬に過ぎない。蒙古人は牧畜を業とし、テント生活を營み、喇嘛教を信じてゐる。

内蒙古はもと察哈爾、綏遠、寧夏の三省に分れてゐたが、近時察



張家口に於ける羊毛の積集

哈爾綏遠二省の地と、山西省の北部とを合はせて蒙古聯合自治政府が建設された。内蒙古は漢族の移住するものが漸く多くなるに従つて、農業が次第に盛になつてきた。内蒙古の主要な都邑は張家口、厚和、包頭である。中でも張家口は蒙古と支那本部との境界にある貿易市で、羊毛、駝毛、毛皮等の取引が盛である。

外蒙古は主都をウランバートルと

新疆

いひ、こゝに喇嘛教の教主である活佛が住居して、軍事・行政の權を握つてゐたが、今ではロシヤの勢力の下にある。ウランバートル・張家口間には自動車に通じてゐる。ウランバートルの北にあるアルタンブラクはシベリヤのキヤフタに對する國境都市で、ウランバートルと共に、茶の取引が盛である。

新疆は蒙古の西にあつて、東西に走る天山山脈によつて天山北路と天山南路とに分たれる。天山北路は細長いイリ盆地である。天山南路はタリム盆地で、中央にタクラマカン沙漠がある。カシガルは中アジアに通ずる交通の要路である。新疆の住民は多くトルコ族で、マホメット教を信じ、遊牧を營んでゐる。

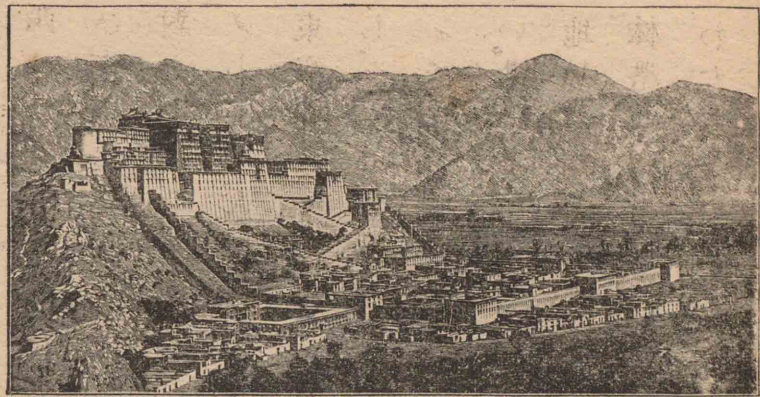
青海は新疆の南東に隣り、土地が高峻で、寒暑の差が極めて甚だしく、一般に荒漠な地であるから、住民も極めて少い。

西藏はヒマラヤ、崑崙兩山脈の間に横たはり、海拔四千メートル

青海

西藏





達賴喇嘛の宮殿

ル以上の高度を有する世界第一の高  
原で、寒暑の差が甚だしく、氣候は極め  
て悪い。一般に土地が荒漠であるが、た  
だ南部のブラマプトラ川の流域のみ  
はや、開けてをり、有名な達賴喇嘛の  
宮殿のあるラッサがその中心をなして  
ゐる。達賴喇嘛は喇嘛教の教主である  
と共に、政治の實權をも握つてゐる。住  
民は西藏族で、喇嘛教を信じ、主として  
ヤク、羊等の牧畜を行つてゐる。今では  
イギリスの勢力の下に半獨立の形を  
呈してゐる。

四 シベリヤ

位置・面積  
人口

シベリヤはロシアの領地で、アジア洲の北部一帯の地を占め、  
西はウラル山脈を境として、ロシア本國に連なり、南は滿洲及  
び支那に接し、東はベーリング海峽を隔てて北アメリカ洲に  
對し、北は北極海に面してゐる。面積は約一千二百萬平方キロ  
メートル、人口は約一千四百萬である。

地勢

東海岸はやゝ出入が多い。北東部にはカムチャツカ半島が突出  
し、その東にはベーリング海がある。更にその北にあるベーリ  
ング海峽は幅極めて狭く、僅かに八十キロメートルに過ぎな  
い。北極海の海岸は比較的單調である。

地勢は南から北に進むに従つて次第に低く、高地帯・草原帶・森  
林帶・凍原帶の四帯に分れてゐる。高地帯は東部から南東部に  
わたり、ヤブロノイスタノボイ等の山脈が連なつてゐる。草原  
帶は廣大な平野で、ステップと稱せられ、南西部に最も廣い面積



氣候

を占めてゐる。森林帯は草原帯の北に隣り、主として針葉樹の森林である。凍原帯は最北部にあつて、ツンドラと稱せられ、一年の大部分は凍結し、たゞ短い夏の間だけ、地表の一部がとけて濕地となり、苔類その他矮小な植物が生育するに過ぎない。太平洋の斜面には黒龍江があり、北極海の斜面にはレナ・エニセー・オビの三大川がある。又處々に湖沼があり、中でもバイカル湖は世界最深の湖で、その面積はほゞ我が九州と等しい。廣大な陸地であるから、大陸性の氣候である上、大部分は北緯五十度以北にあるので、一般に非常に寒い。レナ川下流附近の地は世界の寒極と稱せられてゐる。

産業

産業中主要なものは農業で、主として草原帯で行はれ、小麥の産額が多い。又牧畜も行はれてゐる。森林は廣大な面積を占めてゐるが、交通不便のため、まだあまり利用されてゐない。毛皮

交通

はその産額世界第一で、主として森林帯で産する。鑛物は高地帯に限られ、金を以て第一としてゐる。又水産物も多い。工業はまだ發達せず、僅かに製粉・製酪等が行はれるのみである。随つて精製品を輸入し、原料品・食料品を輸出する。貿易は主としてロシヤ本國との間に行はれ、支那及び我が國とも取引してゐる。陸上の交通には、夏は車馬、冬は橇を用ひる。又大きい川や湖には、夏の間だけ汽船が通つてゐる。鐵道の開通してゐるのは、南部地方に限られてゐる。シベリヤ鐵道は、その中で最も重要なもので、通常ウラヂボストックからハルビンを経てモスコーに至る間を總稱し、歐亞連絡の大幹線である。その他ウラヂボストック附近から北方に向



橇犬のヤリベシ



住民

都邑

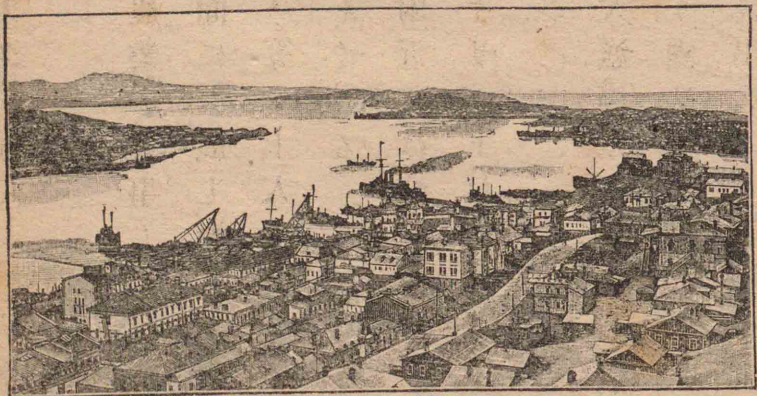
ひ、ハバロフスクを経て黒龍江に沿ひ、チタ附近でシベリヤ鐵道と合する線もある。

住民の大多數はロシア人で、主として農業に従事してゐる。ロシア人は近來國境を越えて外蒙古方面に發展し、漸次勢力を占めるに至つた。ギリヤーク、ツングース等の土人もあるが、その數は極めて少く、主として遊牧を營んでゐる。

北樺太は我が樺太の地續である。オハ附近には油田があつて、我が國はその採掘權を得てゐる。アレキサンドロフスクは北樺太第一の都邑である。

オホーツク海及びその附近は世界三大漁場の一で、にしんはけます。たらかに等の漁獲物が多い。我が國はこの漁業權を得てゐるので、年々多數の日本人がこゝに出漁する。黒龍江の川口のニジネアムールスクとカムチャツカ半島のペトロパウロ

フスクとは、共に漁業の中心地である。ウラヂボストクは日本海に面する重要な港で、シベリヤでは最も暖いところであるが、冬季港が氷結する。又ウラヂボストクはシベリヤ鐵道の起點であつて、我が敦賀との間には定期航路が開かれてゐる。黒龍江の沿岸にはハバロフスク、ブラゴエシチエンスク等の都邑がある。



ウラヂボストク



ヤの草原帯となる。この地方は地味が肥え、小麥その他の農産物が多いので、シベリヤの穀物倉と稱せられてゐる。トムスクは西部シベリヤの重要な都邑である。

### 五 印度支那半島

印度支那半島はアジヤ大陸の南東部にある半島で、支那と印度との中間に位してゐる。氣候は熱帯性で、四季の區別がなく、又季節風がよく發達し、一年は雨季と乾季とに分たれる。域内には印度支那山系が數條に分れて、ほゞ南北に連なり、メーコン・メナム・イラワヂー等の諸川がその間を南流してゐる。これら諸川の下流の流域は肥沃な平野で、米の産額が多く、概ね年二回以上の收穫がある。行政上、フランス領印度支那・タイ・イギリス領印度支那に分たれてゐる。

フランス領印度支那

フランス領印度支那は印度支那半島の東部を占めてゐるフ

那

ランスの重要な植民地で、面積約七十四萬平方キロメートル、人口約二千三百萬である。

印度支那山系の一部が脊梁山脈となつて、ほゞ南北に走り、土地が概ね高峻であるが、メーコン川・ソンコイ川、その他の流域には處々に平野がある。

ソンコイ川の下流にあるハノイはフランス領印度支那の首府で、川口のハイフオンは米の輸出港として名高い。ハノイから支那の雲南に鐵道が通じてゐる。サイゴンはメーコン川下流の平野にある貿易港である。

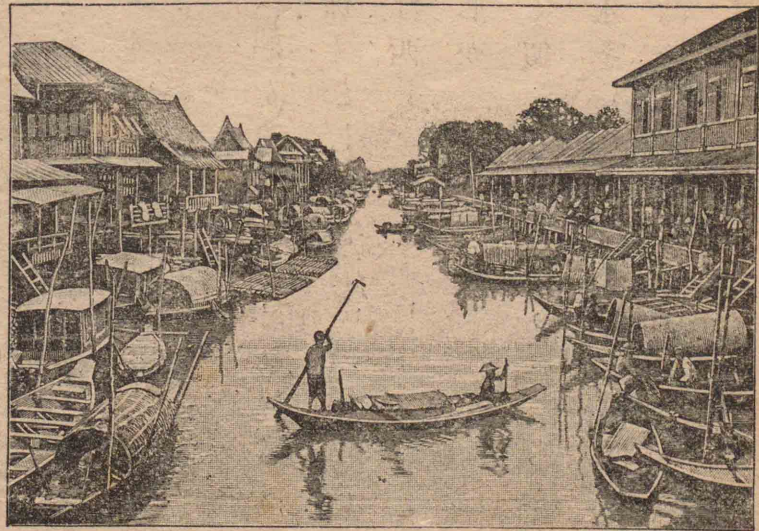
タイ

タイはもとシムと呼ばれた國で、印度支那半島の中央部に位し、この半島中唯一の獨立國であつて、その西部には高峻な印度支那山系が連なつてをり、南はシム灣に臨んでゐる。面積約五十一萬平方キロメートル、人口約一千四百萬を有してゐる。



國の中央部にはメナム川が流  
れ、その下流の平野からは多量  
に米を産出し、南部のマレー半  
島の部分からは錫を出してゐ  
る。首府バンコクはメナム川の  
下流に臨み、政治、商業の中心を  
なしてゐる。我が公使館もこゝ  
にある。

この國は君主國であつて、近時  
先進國の例にならつて、専ら國  
政の改善に努力してゐる。  
我が國へ米、チーク材を送り、我  
が國からは綿織物、人造絹織物を出してゐる。



クコンバ

イギリス  
領印度支  
那  
ビルマ

イギリス領印度支那はビルマ、イギ  
リス領マレーに分れてゐる。  
ビルマは印度支那半島の西部にあ  
つて、面積約六十八萬平方キロメー  
トル、人口約一千五百萬、もと獨立國  
であつたが、今ではイギリスの領地  
となつてゐる。國內には印度支那山  
系の一部が通つてをり、その間をサ  
ルウィン、イラワヂーの二川が流れて  
ゐる。夏季は雨量が極めて多いので  
名高い。米、チーク材及び石油の産額  
が多い。首府ラングーンはイラワヂー川  
の三角洲の上にあつて、米の輸出で名高い。



集採の液ムゴ



イギリス領マレー

イギリス領マレーはマレー聯邦非聯邦州海峽植民地の三部に分れてゐる。

マレー聯邦非聯邦州はマレー半島の南部を占め、各州に分たれて居り、州は土人の酋長がこれを治め、いづれもイギリスの保護を受けてゐる。面積約十三萬平方キロメートル、人口約四百萬、ゴムと錫との産額は共に世界第一で、いづれも我が國へ輸出される。

海峽植民地はイギリスの直轄地で、ピナン・マラッカ・シンガポール等、處々の要地を占めてゐて、面積は約四千平方キロメートル、人口は約百三十萬に過ぎない。中でもシンガポールは半島の南端にある小島に建設された港で、交通上、軍事上、最も大切なところである。シンガポールとピナンとは我が汽船も寄港する。

### 六 マレー諸島

位置面積  
人口

マレー諸島はアジヤ大陸の南東の海上にある群島である。主なものはフリーピン群島・ボルネオ島・セレベス島・ジャワ島・スマトラ島である。

フリーピン群島はアメリカ合衆國の領地であつたが、近く獨立することになつてゐる。ボルネオ島の北部はイギリスの領地であるが、その南部及びその他の諸島は、大抵オランダの領地であつて、これに大洋洲のバプア島の西半部を加へて、一般にオランダ領東印度と呼ばれてをり、オランダの重要な植民地である。

フリーピン群島は面積約三十萬平方キロメートル、人口約一千三百萬、オランダ領東印度は面積約百九十萬平方キロメートル、人口約六千萬である。

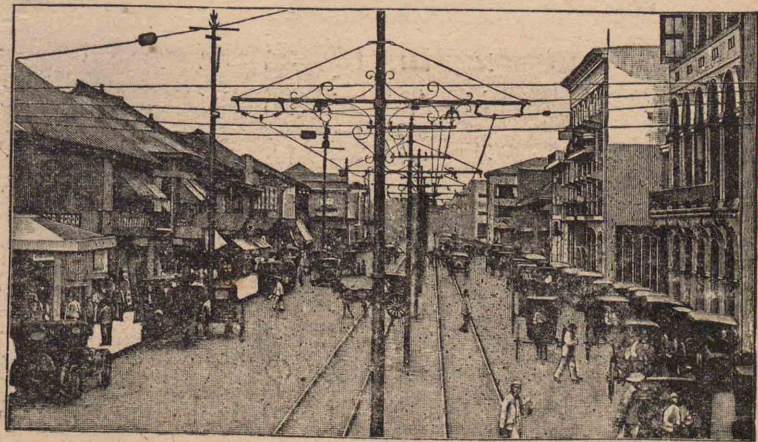


氣候

大部分は赤道を中心として、北緯二十度から南緯十度の間にあるので、氣候は熱帶性で、四季の別がない。平地は暑さがはげしいが、山地は温和である。一年は雨季と乾季とに分れてゐるが、雨は一般に多いので、植物がよく繁茂してゐる。

住民

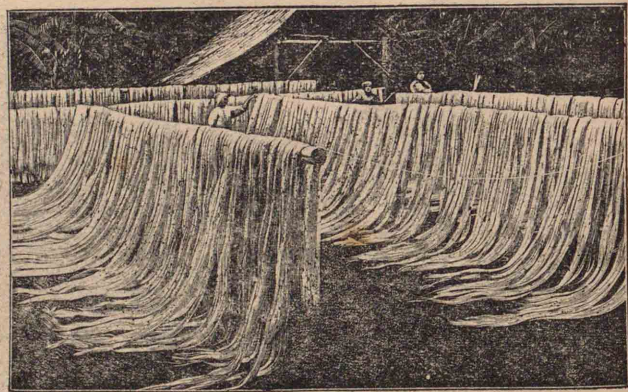
氣候は悪いが、天産物が多いから、人口は極めて多い。殊にジャワ島は人口が最も稠密である。住民の大部分はマレー族であるが、經濟的には支那人が發展してゐる。歐米人は極めて少いが、政治その他の實權を握つてゐる。



マレー

フィリピン群島

フィリピン群島は、交通上、軍事上、極めて重要な位置を占めてをり、バシー海峡を隔てて我が臺灣と相對してゐる。群島中、最も大きいのは北にあるルソン島で、これに次ぐものは南にあるミンダナオ島である。ミンダナオ島の東には、世界最深處として有名なフィリピン海溝があつて、その最も深いところは、一萬メートルを超えてゐる。



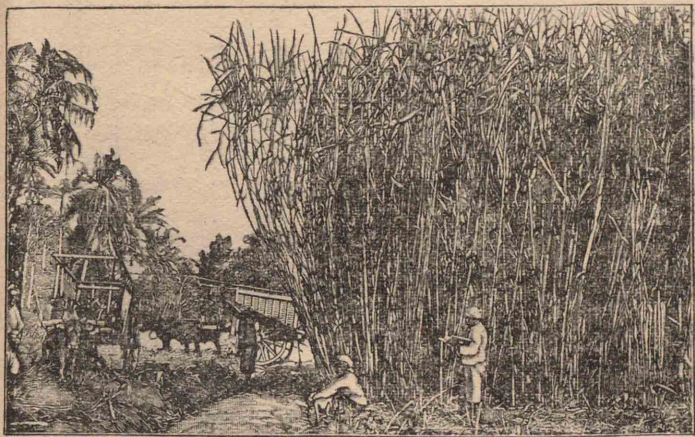
マニラ

ルソン島は農業が盛で、米、砂糖、煙草、マニラ麻、コブラ等を産する。我が國へはマニラ麻を多く出し、我が國からは綿織物、人造絹織物、メリヤス等を入れてゐる。群島の首府マニラは重要な貿易港で、附近のカビテには軍港もある。



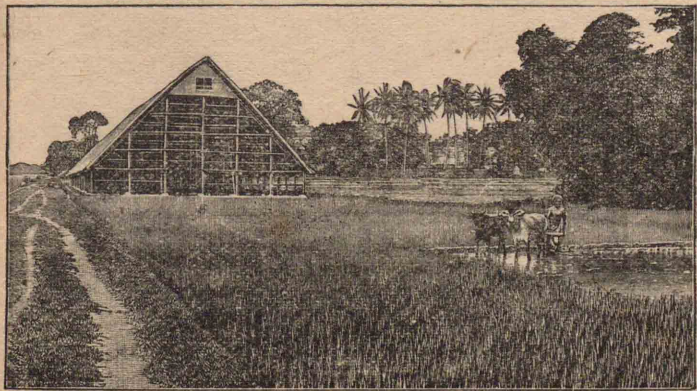
ボルネオ島  
スマトラ島

る。ミンダナオ島のダバオは我が國人の經營する農林業の中心地である。マニラ、ダバオ等には我が汽船も通つてゐる。



ジャワの甘蔗畑

ボルネオ島とスマトラ島とはまだ十分に開拓されてゐないが、石油、ゴム等の産額が多く共に我が國へも多く送られる。ボルネオ



ジャワの水田

ジャワ島

島の北部には我が國人の經營するゴム園がある。

ジャワ島はオランダ領東印度中最も重要な島で、産業が非常に盛である。甘蔗は西印度諸島のキューバ島と共に世界的産地であつて、我が國へも粗糖として送つてゐる。その外、米、ゴム、茶、コーヒ一等の産額も多い。パタビヤはオランダ領東印度の首府で、サマラン、スラバヤと共に我が汽船の寄港地となつてゐる。

### 七 印度

位置、面積、人口

印度はアジヤ大陸の南部に突出した半島と、その基脚部とから成り、イギリスの領地で、行政上の印度帝國からベルチスターンを除き、半島の南にあるセーロン島を加へたもので、その面積約三百八十萬平方キロメートルに達し、イギリスの最も重要な領地である。人口は約三億四千萬である。

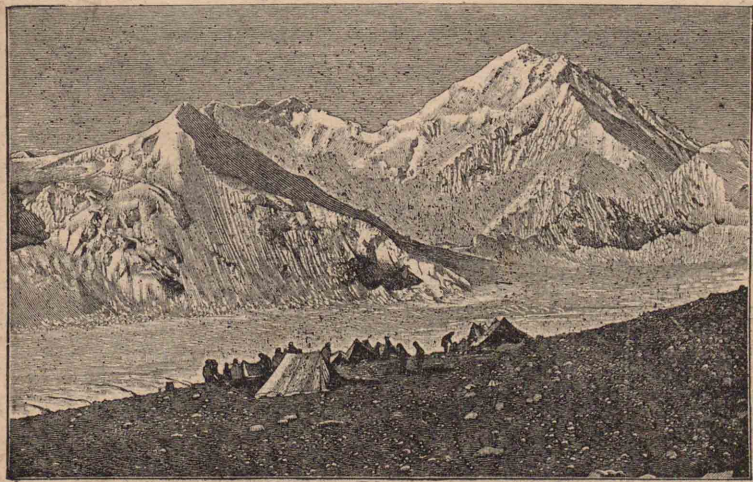
地勢

印度は、地勢上、デカン高原、印度平野、ヒマラヤ山地の三區に分



たれる。デカン高原はほぼ三角形をなす廣大な臺地で、その西側には西ガツ山脈が横たはり、東に赴くに從つて、地勢が次第に低くなつてゐる。この高原を流れる諸川は皆源をこの山脈に發し、東流してベンガル灣に注いでゐる。半島の南端に近くセーロン島がある。

ヒマラヤ山地はヒマラヤ山脈の南側の斜面である。この山脈は新しい褶曲山脈で、延長約二千五百キロメートルに達し、南方に彎曲する大弓形を畫がき、山勢高峻を



ト ス レ ベ エ

氣候

極め、處々に壯大な氷河がある。主峯エベレストは高さ八千八百八十二メートル、實に世界第一の高峯である。ヒマラヤ山地とデカン高原との間に印度平野がある。この平野の西部はインドス川の流域で、中部から東部へかけては、ガンジス川及びブラマプトラ川の流域である。ガンジス川は下流でブラマプトラ川を合はせ、廣大な三角洲を作つて、ベンガル灣に注いでゐる。氣候は熱帶性で、平野は年中暑氣が甚だしいが、山地は温和である。季節風がよく發達してゐるところで、夏は南西の風が吹き、雨が甚だ多く、冬は北東の



し 出 積 の 綿

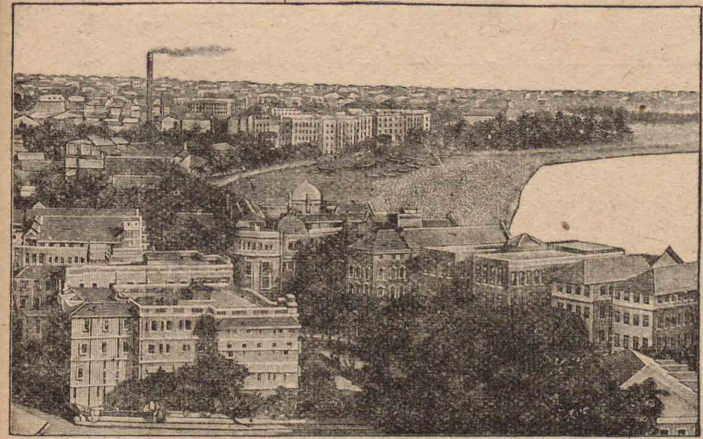


産業

風が吹き、雨が非常に少い。ヒマラヤ山脈の南東麓にあるアッサム丘陵地は、世界で最も雨の多いところである。

貿易

印度は農業が盛で、住民の七割はこれに従事してゐる。米・小麦の外、綿・甘蔗・コーヒー・茶・ジュート麻の産額が多い。牧畜も盛で、殊に牛の多いことは世界第一である。工業はあまり振るはないが、近時綿絲・綿織物・ジュート麻の工業が發達してきた。綿絲・綿織物工業の中心はボンベールで、ジュート麻工業の中心はカルカタである。外國貿易は主としてジュート麻綿等の如き原料品・茶の如き食料品を輸出し、綿織物、鐵及び鐵製品、機械、砂糖等の精製品を輸入してゐる。取引はイギリス本國との間に最も盛である。



一 ベ ン ボ

交通

鐵道のよく發達してゐるのは印度平野である。航路はカルカタ・ボンベール・コロンボ等から、イギリス本國をはじめ、諸外國に通じてゐる。我が國も亦カルカタ・ボンベールに航路を開いてゐる。

住民

住民はヒンヅール族が最も多く、これに次ぐものはマレー族である。ヒンヅール族はヨーロッパ人種に屬してゐて、昔は文化のよく發達した種族であつたが、階級制度の弊害が多く、今は甚だ振るはない。しかし、だんだん覺醒して、イギリスの羈絆から脱しようとする運動を起すものが多くなつてきた。

宗教

宗教は印度教が最も盛で、マホメット教がこれに次ぎ、この國に興つた佛教は却つて滅亡に近く、たゞ僅かにセーロン島に命



都邑

脈を保つてゐるに過ぎない。

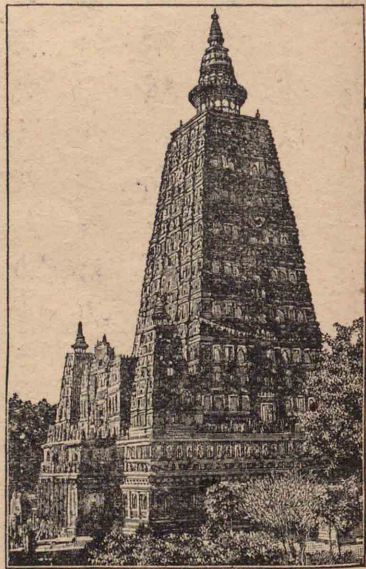
デカン高原は地味が肥え、綿の産額が多く、西海岸のボンペーはその集散地であると共に、その輸出港として名高い。東海岸のマドラスは商業の中心地をなしてゐる。

セーロン島はイギリスの直轄植民地で、茶の産額が多く、コロンボはその輸出港である。我が歐洲航路の汽船もこゝに寄港する。

印度平野は印度の最も重要な部分で、殊にガンジス川下流の地方には米の産額が極めて多い。カルカッタはガンジス川の三角洲上にある港で、印度平野の咽喉に當り、貿易が盛である。アッサム地方は茶の産地として知られてゐる。首府デリーはガンジス川上流の地方にあり、ベナレスは印度教の靈地として名高く、ガヤには釋迦成道の遺蹟がある。

我が國との關係

インダス川上流のパンジヤブ地方は元來乾燥地であるが、大規模な灌漑工事によつて小麥の大生産地と化した。ラホールはその集散地である。印度に興つた佛教は昔支那朝鮮を経て我が國に傳つたので、我が文明はその影響を受けることが頗る多かつた。



ヤガ

印度と我が國との貿易は極めて盛で、アメリカ合衆國及び滿洲と共に重要な取引先である。我が國の紡績の原料となる綿は多量に印度から送られてゐる。その他、銑鐵・麻・革等を我が國へ出し、我が國からは綿織物・綿絲・人造絹織物・人造絹絲絹織物等を入れてゐる。



### 八 その他の地方

中アジアはシベリヤの南西に接するロシアの領土である。北部は一般に草原で、牧畜が行はれ、南部は概ね沙漠であるが、諸川の沿岸には穀物綿等を産する。タシケントはこの地方の中心都市である。この地方の西にある裏海は鹹湖で、世界最大の湖である。

コーカシヤはその中央に横たはつてゐるコーカサス山脈によつて、南北の二部に分たれてゐる。南部は丘陵が多く、農産物を出し、北部は平野が多く、畜産物を出してゐる。又裏海の沿岸にあるバクター附近では石油を多く産し、その輸出港は黒海沿岸のバツームである。

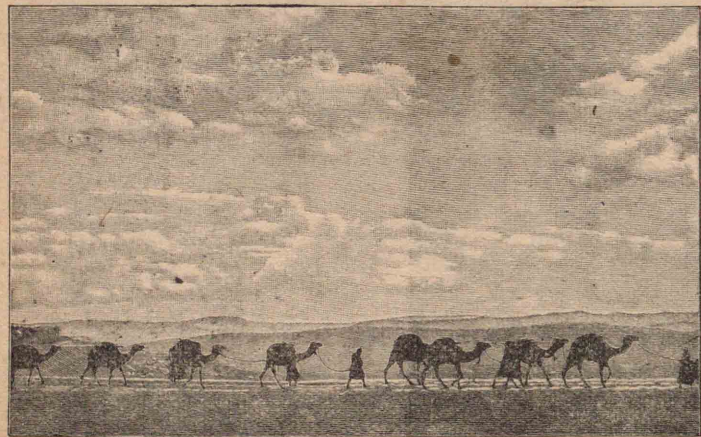
南西アジアとは小アジア・アラビヤの二半島及びその附近の地方を總稱するものである。これらの地方は一般に高原で、雨

アラビヤ

が極めて少いから、土地が荒れて、草原や沙漠が多い。たゞチグリス・ユーフラテス兩川の流域にはメソポタミヤ平野がある。アラビヤは高原で、氣候が甚だしく乾燥してゐるから、一般に沙漠が多く、産業が盛でない。メッカはマホメットの生地、メヂナはその墓があるところとして知られてゐる。紅海の入口にあるアデンはイギリスの領地で、交通の要地である。

イラク

イラクはメソポタミヤ平野の地を占め、今は荒廢してゐるが、昔は文化の大いに開けた地方である。獨立國であるが、イギリスの勢力が強い。バ



アラビヤの沙漠の商隊



方 シリヤ地

グダードはこの國の首府である。地中海の東岸に沿うてゐる地方にはシリヤ・パレスティン・ケラクの三國がある。共に世界大戰の結果獨立した國であるが、國勢が振るはないので、イギリスやフランスの委任統治を受けてゐる。パレスティンはユダヤ人の國で、首府エルサレムはキリストの墓があるので名高い。

トルコ

トルコは小アジヤ半島の地を占めてゐる共和國で、もと廣大な領土を持つてゐたが、世界大戰の結果その大部分を失つて、今は國勢があまり振るはない。しかし近時専ら國勢の振興



(ドーダグバ) 川スリグチ

方 イラン地

イラン

に意を用ひてゐる。アンカラはその首府で、我が大使館もここにある。スクタリはスタンブールの對岸にある港で、バグダード鐵道はこの地を起點として、バグダードを経てペルシヤ灣に達するものである。イラン地方はイラン・アフガニスタン・ベルチスタンの三國に分れてゐる。

イランはイギリスの勢力の下にある獨立國で、多く石油を出してゐる。テヘランはその首府である。我が公使館もここに

アフガニスタンはロシアの勢力の下にある獨立國で、首府カブルには我が公使館がある。

ベルチスタンはイギリスの領土であつて、印度帝國の一部となつてゐる。

アフガニスタン  
ベルチスタン



## 第二 ヨーロッパ洲

## 一 總説

面積地勢

ヨーロッパ洲はその面積凡そ一千万平方キロメートルで、アジア洲のほゞ四分の一に過ぎず、且特に廣大な高原や雄大な山脈はないが、地形は甚だ複雑である。

本洲は海岸線の出入が極めて多く、又島嶼に富んでゐる。北方にはスカンデナヴィヤ半島が長く横たはつて、内にボスニヤ灣、バルチック海を擁し、西には北海を隔ててイギリス諸島がある。南西にはイベリヤ半島があつて、大西洋と地中海とを分ち、その南端はアフリカに迫つて、地中海の咽喉をなしてゐる。南にはイタリヤ・バルカンの二半島があり、イタリヤ半島は地中海の中部に突出して、バルカン半島と共にアドリヤ海を圍み、バ

ルカン半島の南東部は小アジア半島に迫つて、地中海と黒海とを分離してゐる。

本洲の南西部から南部にかけてはピレネー山脈、アルプ山脈をはじめ、あまたの山脈が横たはり、その間には處々に盆地や平野があり、地勢が高峻で、且複雑な地域をなしてゐる。

アルプ山脈は最も高峻で、弓形を畫がいてイタリヤ半島の北部を廻り、本洲の重要な多くの川の水源をなし、山脈中のあまたの高峯は、四時氷雪を戴いて聳えてゐる。中でもモンブランは高さ四千八百メートル、本洲第一の高山である。

アルプ山脈の一派は北東に延びてカルパチヤ山脈となり、他の一派はイタリヤ半島に延びてアペニン山脈となる。又アルプ山脈の支脈にはアドリヤ海の東岸を走るものもある。本洲の東部から北部・中部にかけては、ウラル山脈とスカンデナヴィ



ヤ半島とを除く外、概ね平野で、殊に東部のロシヤ平野は廣大である。アルプ山脈及び附近の山地から發源する主な川にはダニューブ・ライン・エルベ等がある。ダニューブ川は東の方、黒海に入り、ライン・エルベの二川は北の方、北海に注ぐ。本洲第一の大川ボルガ川をはじめ、ドニエプル川その他の大川は東部の平野に多く、緩やかに流れて、南の方、裏海又は黒海に注ぎ、或は北の方、北極海に注ぐ。

## 氣候

本洲の大西洋沿岸は温和な海洋性氣候を呈し、近海にはメキシコ灣流が流れてゐるので、緯度の高いスカンデナビヤ半島の北西岸の如きも、冬季氷結することがない。しかし西から東に行くに従つて雨量も減じ、寒暑の差も甚だしくなる。又南部の地中海沿岸地方は夏は暑くて雨が少く、冬は温暖で雨が多く、いはゆる地中海性氣候を呈してゐる。

## 産業

本洲は各種の産業が著しく發達してゐる。農業は中部から東部の平野に最も盛で、麥類、麻、甜菜等の産が多く、南部は種々の果實に富み、又養蠶に適する。甜菜の多いロシヤ・ドイツでは甜菜糖の製造、葡萄の多いフランスでは葡萄酒の醸造が盛である。又牧畜も廣く各地に行はれ、馬・牛・羊等の飼養が甚だ盛である。然るに本洲は人口が稠密であるから、これらの農産物、畜産物は、なほその需要を充たすに足らず、他洲から供給を仰ぐ額も多い。しかし中部・西部の地方は鐵・石炭等の鑛産物に富み、又原料を得ることも容易であるから、工業が著しく發達してゐるので、イギリスからドイツ・ベルギー・フランスにかけての地方は世界で最も重要な工業地帯となつてゐる。

産業の發達につれて、各種の交通機關がよく備り、鐵道網の密なことは遙かに他の大陸にまさり、殊に中部西部に著しい。口

## 交通



## 住民

ンドン・パリ―ベルリン・モスコ―等を中心として、あまたの鐵道の幹線が各地に通じ、アルプ山脈の如きも、あまたの大トンネルを穿つてこれを横斷してゐる。川は一般に水量が豊かで、流が緩やかであり、且互に運河によつて連絡してゐるものが多いから、交通の便を助けることが大きい。海岸又は川の下流には良港が多く、殊に北海や大西洋方面には商港として有名なものが多く、世界の交通・商業の中心になつてゐる。我が歐洲航路の汽船もこれら諸港に航路を通じてゐる。又近年航空機の利用も著しく、その發達は各大陸中第一で、大都市間には盛に定期飛行が行はれ、交通は益、便利、迅速となつた。

本洲は住民の數五億を超え、人口の密度は六大洲中第一である。住民の大部分はヨーロッパ人種に屬し、概ねキリスト教を信じてゐる。その中スラブ族は東部・中部に、チェートン族は中部・西

## 區分

部に、ラテン族は西部・南部に多い。ヨーロッパ人種に次ぐものはアジア人種で、主として北部と南東部に居住してゐる。南東部に住するものにはマホメット教を信ずるものも少くない。本洲は教育が一般に普及し、又學術・技藝の研究も盛で、文明が著しく進歩してゐる。

本洲には大小あまたの獨立國があつて、國家の分布も民族の分布も複雑である。東部から北部にかけてはロシア（ソビエト聯邦）・フィンランド・ポーランド・スウェーデン・ノルウェー等があり、中部にはドイツ・ハンガリー・デンマーク・オランダ・ベルギー・スイス等がある。又西部にはイギリス・フランス・イスパニヤ・ポルトガル等があり、南部にはイタリヤ・ユーゴスラビヤ・ルーマニヤ・ブルガリヤ・ギリシヤ等がある。その中イギリス・フランス・ロシア・オランダ・ベルギー・イタリヤ等は、他洲に廣い領土を有して



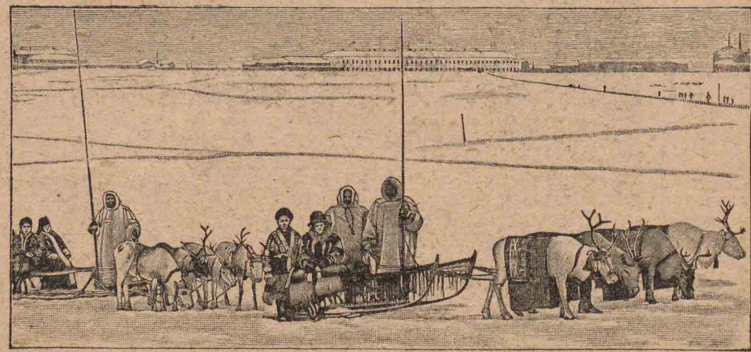
位置面積  
人口政治

ある。

## 二 ロシヤ

ロシヤはヨーロッパの東半を占め、南は裏海、黒海、北は北極海に達し、面積は約四百八十萬平方キロメートル、人口は約一億三千萬で、アジア洲にある領土を合すれば地球上の陸地の約六分の一に及び、イギリスに次ぐ世界第二の大國である。しかし位置氣候等に恵まれないため、文化の發達はイギリス・フランス等の諸國に比して著しく遅れてゐる。

ロシヤはもと強大な帝國であつたが、世界大戰中に革命が起つて國體が改まり、國號をソビエト聯邦



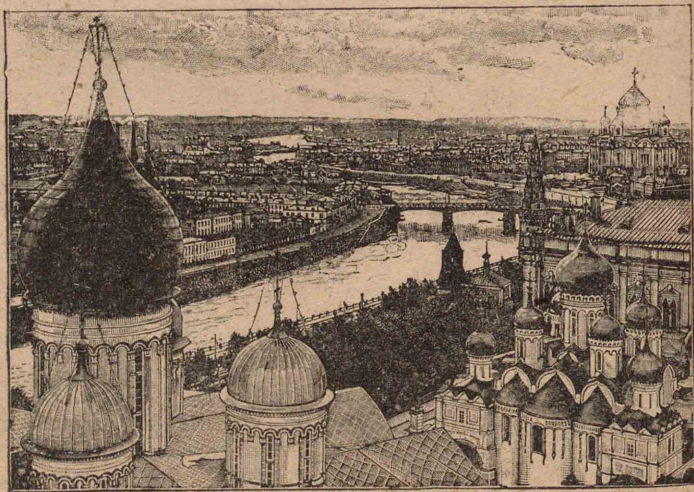
川の冬のヤシロ

地勢氣候

と稱するやうになつた。

東部のウラル山脈を除いては地勢が一般に平坦で、中央からや、北に偏して低いバルダイ丘陵がある外は廣大な平野が連なつてゐる。ボルガ川をはじめ主な川は皆平野を流れてゐるので交通灌漑共に便利である。

この國は地域が廣く、海洋の影響が少いから、氣候はヨーロッパ中最も大陸性で、寒暑の差が甚だしく、北極海・バルチック海の沿岸は冬季大部分氷結する。又川も氷結して航行は不可能となるが氷上は却つて便利な交通路と



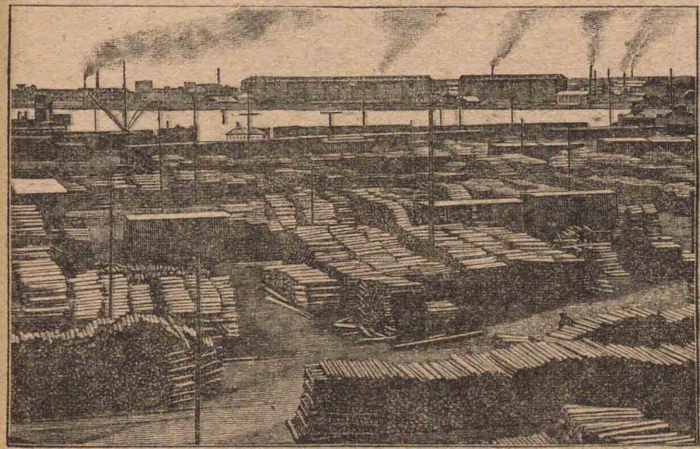
モスコ



産業

して利用される。

南部は一般に雨が少く、廣い草原帯をなしてゐる。この草原帯は重要な農業地帯である。殊にボルガ川以西の黒土地方と呼ばれるところは、極めて肥沃な土地で、麥類の産額が甚だ多く、ヨーロッパ洲の穀物倉と稱せられてゐる。又亞麻・大麻・甜菜・煙草・馬鈴薯等の産も多い。廣い草原があるので、牧畜もよく行はれ、羊・牛・馬等の飼育が盛である。草原帯の北には廣大な森林帯があり、その面積はこの國の約三分の一を占め、木材の産出が多く、木材は主要輸出品



材木出輸のドーラグシニレ

となつてゐる。鑛物の埋藏も多いが採掘はまだ進んでゐない。中部と南部からは石炭・鐵・岩塩等を産する。又ウラル山脈中には金・白金・寶石等の産地がある。近時工業の振興に意を注いでゐるので、製鐵・紡績・製粉・製革等の工業が著しく勃興してきた。しかし製造品はなほ輸入に仰いでゐるものが多い。さればこの國の貿易は原料・品食料品を輸出し、製造品を輸入してゐるのである。この國は極東に於て我が國及び滿洲國と領土を接してゐるので、我が國とは政治交



麥小出輸のサッデオ



通・産業等に於て關係は深い。貿易は盛でない。

首府モスコーは、國の中央に位し、人口約三百六十萬、交通の大中心地で、農産物の集散が多く、又工業も盛である。我が大使館もこゝにある。レニングラードはもとの首府で、バルチック海の一灣に臨み、工業貿易が盛である。灣は水が浅いから、運河によつて外港のクロンスタットに通じてゐる。キエフは南西部の中心都市で、製糖製革等の工業が行はれてゐる。黒海沿岸のオデッサは黒土地方の穀物の輸出港として名高い。

### 三 スウェーデン・ノルウェー・デンマーク

スウェーデン・ノルウェーの二國は、共にスカンヂナヴィヤ半島にある立憲王國で、半島の脊梁をなすスカンヂナヴィヤ山脈を境として、東部はスウェーデン、西部はノルウェーである。地勢は一般に高原性で、平地が少い。

スウェーデン

スウェーデンは地勢がやゝ緩やかで、南部の平野は農業に適する。森林が廣く分布してゐて、木材の産出が多く、豊富な水力を利用して、用材・パルプ・紙・マッチ等の製造が盛である。又この國は鐵鑛の産に富み、製鐵業も興つてゐるが、鑛石のまゝイギリス・ドイツ等に輸出される額も多い。首府ストックホルムはバルチック海の沿岸にあつて、商業交通の中心地をなし、我が公使館もこゝにある。ゲーテボルグは國の南西部に位し、木材・マッチ・パル



ス ト ッ クホルム



ノルウェー

プ等の輸出が多い。

ノルウェーは山地が直ちに海岸に迫つて絶壁をなし、あまたの峽灣が相連なつてゐる。又近海にはたらにしん等の魚類が極めて多く、ベルゲンその他を中心地として、漁業が盛に行はれてゐる。この國は耕地が少く、農産物に乏しいが、木材の産が多く、バルブや水産物と共に重要輸出品となつてゐる。首府をオスロといひ、國の南部にあつて、重要な門戸をなしてゐる。スウェーデン・ノルウェーの二國の住民は人情が淳朴で、古來航海の技に長じてゐる。

デンマーク

デンマークはバルチック海と北海との間に突出してゐるユトランド半島の大部分と、その附近の島々を占めてゐる立憲王國で、スカンヂナビヤ半島と相對してバルチック海の門戸に當つてゐる。土地は低平であるが、地味はあまり肥沃でない。し

かし國民の勤勉によつて、土地の經營が行届き、農業牧畜がよく行はれてゐる。殊に牧畜は盛で、バターはこの國の最も重要な輸出品となつてゐる。首府コペンハーゲンには東部の島上にあつて、貿易が盛である。

#### 四 ドイツ

ドイツはヨーロッパ洲のほぼ中央にあつて樞要な位置を占め、多くの國々と境を接してゐるので、列國との關係が複雑である。面積は約六十四萬平方キロメートル、人口は約八千六百萬である。

地勢

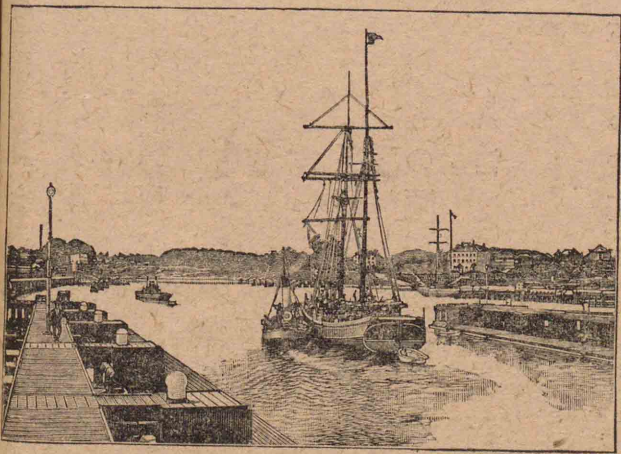
位置、面積、人口

南部はアルプ山脈及びその他の山脈があつて、大部分が高地帯をなしてをり、北部は北ドイツ平野で、ヨーロッパ大平野の一部をなし、バルチック海・北海に臨んでゐる。川は多く源を南部の高地帯に發し、ダニューブ川を除く外は、皆北流して北部の平野



を貫き、北海又はバルチック海に注いでゐる。ライン・ウェーゼル・エルベ・オーデル等の諸川がその主なものである。これらの川は概ね水量が多く、且運河によつて互に相通じてゐるので、舟運の便が多い。殊にライン・ダニューブの二川は北海と黒海とを連絡する重要な水路をなしてゐる。又ユトランド半島の頸部にあるキール運河はバルチック海と北海とを結ぶ重要な連絡路である。

ライン川は源をアルプ山脈の中央に發し、スイスを出て、ドイツ・フランスの國境を流れ、南ドイツ山地の一部を横斷して平野に出で、オランダ



キール運河

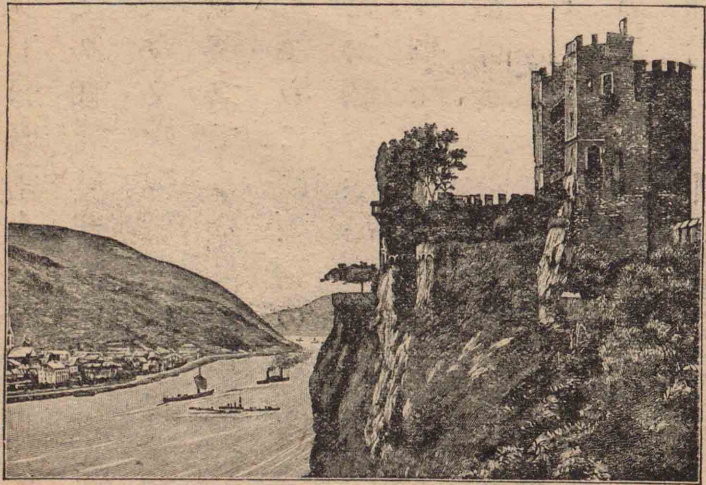
氣候

に入つて北海に注ぐ。その山地を横ぎるところは名高いラインの峽谷で、兩岸の崖上には處々に古城が聳え、風景が甚だ美しい。

南部が高く、北部が低い地形であるから、南北兩地方の氣温の差は甚だしくない。北海沿岸やライン川の流域の地方は、大西洋の影響をうけて殊に温和である。たゞ冬は、西から東に行くに従つて次第に寒くなる。

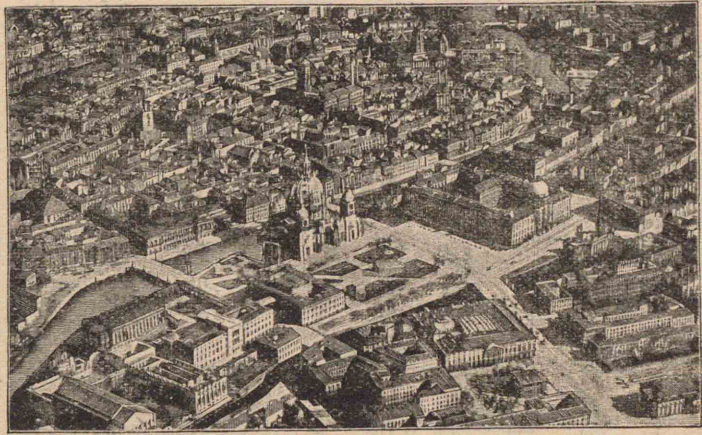
産業

地味・氣候が良好でないところが多いが、國民の努力と學術の應用とによつて、農業は著しく發達し



ライン川

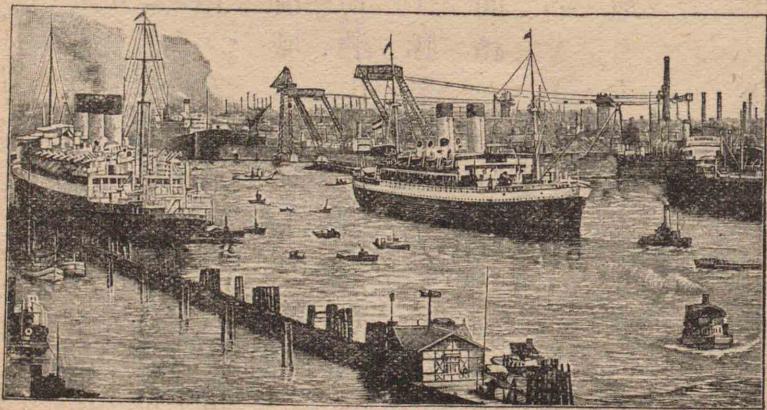




てゐる。麥類馬鈴薯は主要な農産物で、國內到るところに作られてゐる。又甜菜・ホップの産も多く、甜菜糖及びビールの産額は、共に世界で一二を争つてゐる。氣候の温暖なライン川流域には葡萄の栽培が甚だ盛で、葡萄酒の産出が多い。又牧畜も行はれ、牛・豚・羊等が飼育されてゐる。森林は面積が廣く、殊に南部の山地には有名な美林がある。鑛産物はこの國の最も重要な産物で、ライン川下流地方のルール炭田をはじめ、國內處々に炭田があつて、石炭の産出が極めて多い。又鐵鑛の産出も多く、スウェーデン・フランス・イスパニヤ等から輸入される

政治その他

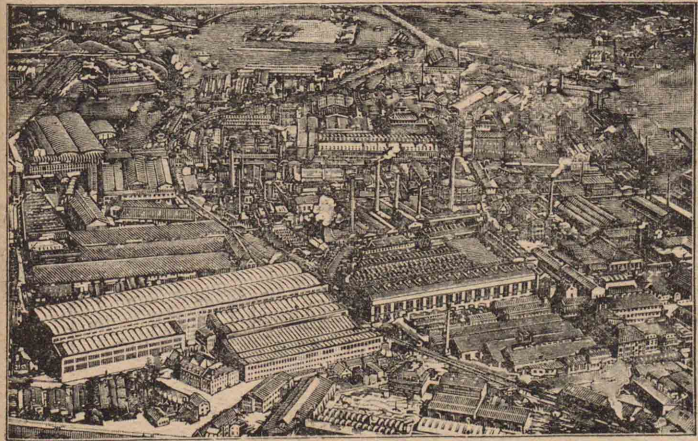
る鐵鑛と共に、製鐵の原料となるので、鐵の産額はアメリカ合衆國に次いで世界第二位にある。その他岩塩・カリ塩等の産額も多い。又紡績・染織・機械の製造、化學工業等、各種の工業が著しく發達し、中でも化學工業は世界に冠絶してゐる。これらの製品は多量に外國に輸出されてこの國の重要な貿易品となつてゐる。我が國へは機械・染料・鐵・人造肥料等を送つてゐる。ドイツはもと強大な帝國で、大いに軍備を整へ、又海外に廣い領土を獲得し、國勢が甚だ盛であつたが、世界大戰のため、國民思想が急變して共和政體に



ハンプトン



改まり、又本國の一部と海外領土の全部とを失つた。その上、新たにポーランドが興つたため、國の北東部は中斷されて飛地となつてゐる。本國に於て割讓した領土の中には豊富な鐵鑛産地と石炭産地とがある。随つて國勢が一時大いに衰へたが、その後國民の勤儉と努力とによつて各種の産業が着着復興して、今や大戰前にも優る活氣を呈するやうになつた。又最近オーストリアを併合し、次いでチコスロバキヤの大半をも併合したので、國土は南方に擴がり、人口も増大した。



クルップ鐵工場

都邑

首府ベルリンは北ドイツ平野の中央に位し、人口約四百二十萬、ロンドンに次ぐヨーロッパ第二の大都會で、市街が壯麗であり、交通・學術・商工業の中心地である。我が大使館もこゝにある。ハンブルグは世界屈指の貿易港で、諸外國に航路が相通じ、船舶の出入が頻繁である。ドレスデンは美術・工藝を以て知られ、ライプチヒは學術の盛な都市で、出版業を以て著はれてゐる。又ミュンヘンはビール産地として聞えてゐる。ライン川下流の地方には大きな炭田があり、又附近には鐵鑛の産出も多く、この國第一の工業地帯をなし、數多の工業都市が相連なつてゐる。クルップ鐵工場で有名なエッセンもこの地方にある。ケルンはライン川に臨む繁華な港で、水陸交通の要地を占めてゐる。南部のウーレンはダニューブ川に沿ひ、市街が壯麗で、學術・交通の中心地である。エルベ川の上流にはボヘミヤの盆地がある。



この盆地の中央に位するプラーグは商工業の盛なところである。ボヘミア盆地は農業が盛であるばかりでなく、鐵石炭の産が多く、水力の利用も便利であるから、製鐵紡績をはじめ、ガラス、陶器等の工業も甚だ盛である。

### 五 オランダ

位置面積  
人口

地勢産業  
住民その他

オランダはドイツの北西に連なる立憲王國で、その面積は我が臺灣よりやゝ小さい。人口は約八百萬である。國の殆どすべてはラインの川口附近からゾイデル海沿岸一帯の低地で、沿海の地方には海面より低いところが多く、天然の砂丘と人工の堤防とによつて海水の浸入を防ぎ、又風車や動力ポンプ等で低地の水を巧に排水してゐる。ラインその他の川はあまたの運河によつて縦横に相通じ、水運は甚だ便利である。地勢氣候は農業、牧畜に適し、農業では麥類、馬鈴薯の産

都邑

が多く、又園藝が盛である。牧畜では牛、豚の飼養が行はれ、バター、チーズを産し、その輸出額も少くない。この國はライン川の川口を占めてゐて、中央ヨーロッパ諸國の門戸に當り、且海外に廣い領土を有してゐるので、貿易が盛で、商船の數も多い。住民は、古來航海、商業の術に長じ、一時歐洲諸國を壓して世界の海上權を掌握したが、今は昔日の勢がない。しかしまだ海外にはオランダ領東印度のやうな廣い領地をもつてゐる。ハーグは政廳の所在地で、我が公使館もこゝにある。



ムダルトスマア



アムステルダムは古くから榮えた港で、この國第一の都會であつて、ダイヤモンド細工と造船業とで名高い。ロッテルダムは有名な貿易港である。

### 六 ベルギー

位置面積  
人口

ベルギーはオランダの南に隣る立憲王國で、面積はオランダよりやゝ小さい。人口は約八百三十萬であるが、その密度は世界第一で、一平方キロメートルにつき二百七十三人である。

地勢産業  
交通

地勢は南東の丘陵地から北西の北海沿岸の低地へ次第に低下してゐる。この低地には農業が盛で、麥類・亞麻・甜菜等を産し、牛馬の牧畜も亦行はれてゐる。この國にはドイツのライン川流域に連なる大炭田があり、又鐵鑛の産も多いので、製鐵をはじめ、機械・ガラス・織物・レース等の製造が盛に行はれ、ヨーロッパに於ける大工業地帯の一をなしてゐる。諸種の工業製品の

都邑

輸出、原料品の輸入が多く、貿易も盛である。國內は鐵道網が極めて密で、川や運河の利用と相待つて水陸の交通が自在である。

首府ブルッセルは國の中央に位し、市街が華麗で小バリーの名がある。我が大使館もこゝにある。アンベルスは貿易が甚だ盛で、中歐の門戸をなし、我が汽船の航路に當つてゐる。

### 七 スイス

位置面積  
地勢交通

スイスはドイツ・フランス・イタリアの諸國間に介在する共和國で、面積はほゞ我が九州に等しい。國內にはアルプ



ブーネユジ



産業都邑

山脈が連亘して四時氷雪を戴くあまたの高峯が聳え、溪谷には瀧があり、湖があり、風景が美しいので、世界の公園と稱せられる。地勢は一般に峻嶒であるが交通上極めて重要な位置に當つてゐるから、交通の便が備り、この國を通過する數條の鐵道幹線は大トンネルを穿つてアルプ山脈を横斷してゐる。又諸名山には登山鐵道もよく發達してゐる。

地勢が峻しいから農業には適しないが、牧畜が行はれ乳製品の産が多い。又水力が豊富であるから、これを利用して工業が興り、綿製品・絹織物・時計・機械等の製造が盛である。我が國へは時計・機械等を出してゐる。首府ベルンは國の西部にあつて、我が公使館もこゝにある。ジュネーブ湖に臨むジュネーブは國際聯盟本部の所在地である。チューリヒは工業が盛で、綿織物・絹織物を産する。

ハ イギリス

位置面積  
人口

イギリスはヨーロッパ洲の西部に位し、大ブリテン島・アイルランド島及びその他の島々から成立つてゐる。面積は約三十一萬平方キロメートル、人口は約五千萬である。大ブリテン島はイングランド・ウェールズ・スコットランドの三部に分たれ、アイルランド島は北アイルランドとアイルランド國とから成つてゐる。

地勢氣候

スコットランドは高原性で、景色のよい湖沼が多く、海岸線は出入が極めて著しい。イングランドの南東部は廣い平野で、テムス川をはじめ、水量の豊かな



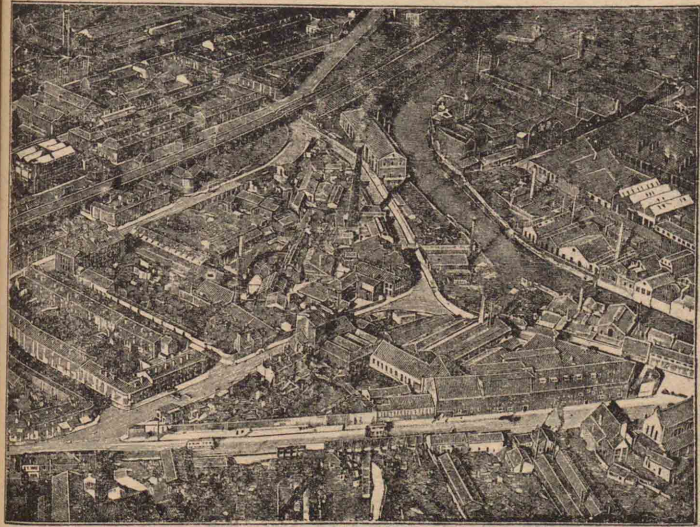
羊牧のシリギイ



産業  
農業

流の緩やかな川が多く、水運の便がよい。アイルランド島は周囲に低い山地を廻らし、中央は沼澤の多い平野をなしてゐる。この國は島國であり、且メキシコ灣流の影響を受けて氣候が温和である。概して西風が多いので西海岸は東海岸よりも雨が多く、冬は一般に霧が深いので名高い。

氣候がよく、地味も農業に適してゐるので、もとは農業國であつたが、商工業が盛になるにつれて、住民は多く都市に集り、農業に従事するものが少くなつ



(ドルーイフェシ) 地業工のドンラゲンイ

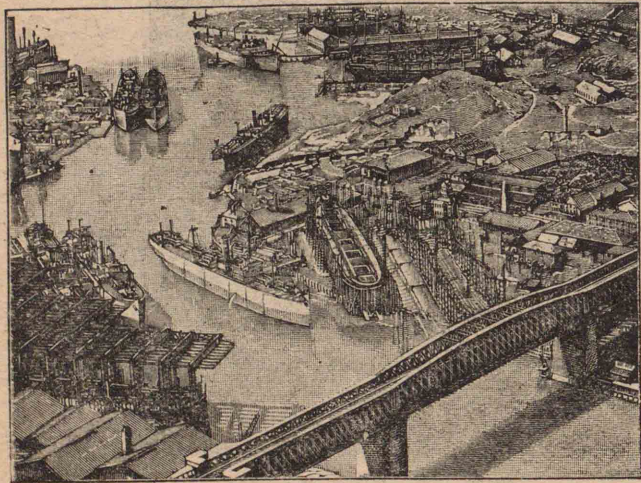
牧畜

たため、國産の食料品だけでは多數の國民を養ふことができず、海外から多量の輸入を仰いでゐる。

肥沃な平地は概ね牧場となつてゐて、羊の牧畜が多く行はれ、又牛・馬の良種をも産する。しかし、なほ羊毛・肉類等は國內の需要を充たすに足らないから、主として海外の植民地から多量に輸入してゐる。

水産業

この國は古來漁業の盛な國で、沿岸及び近海には漁場が多い。殊に北海は世界の三大漁場の一で、しんたら等の漁獲物が甚だ多い。石炭の産出が極めて多いので、こ



所船造の岸東スリギイ

鑛業

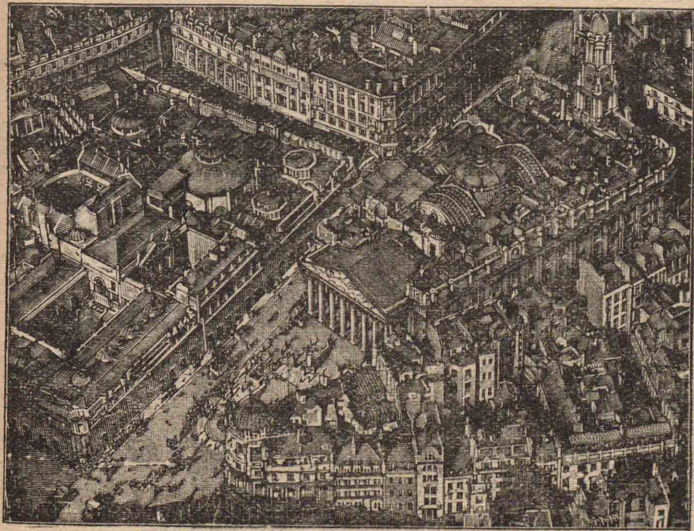


工業

これを動力とする各種の工業が盛である。又鐵鑛の産出も多く、且その産地が石炭の産地と接近してゐるので、早くから製鐵業が興り、外國からも鐵鑛を輸入して盛に製鍊してゐる。

この國の最も重要な工業は纖維工業で綿羊毛の紡織業の盛なことは世界屈指である。纖維工業の原料たる綿羊毛麻その他多量の原料品や粗製品は、その大部分を海外の植民地や諸外國から輸入し、これを精製して再び輸出してゐる。

外國貿易は極めて盛で、各國の



ロンドン

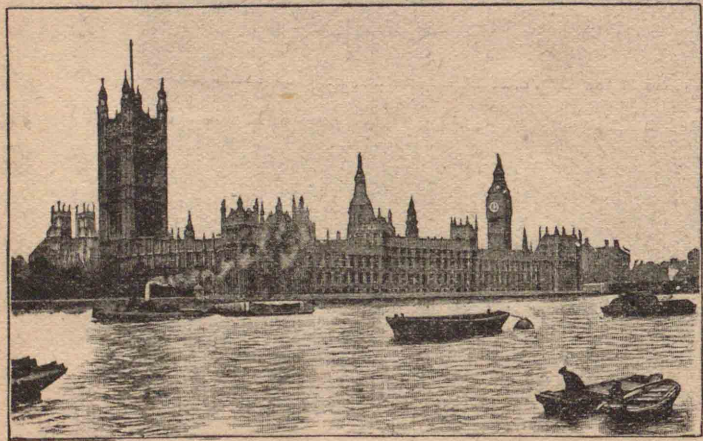
交通貿易

貨物はこの國に集り、世界商業の中心地となつてゐる。イギリスの商船は本國と植民地並びに諸外國との貿易に従事するのみならず、又世界各地で運輸の業にも従事してゐるので、海運業の盛なことは世界第一である。随つて造船業も亦極めて發達してゐる。

我が國との取引も多く、機械・毛織物・鐵類等を我が國へ送り、生絲・繭・罐詰食物・木材・絹織物等を我國から入れてゐる。

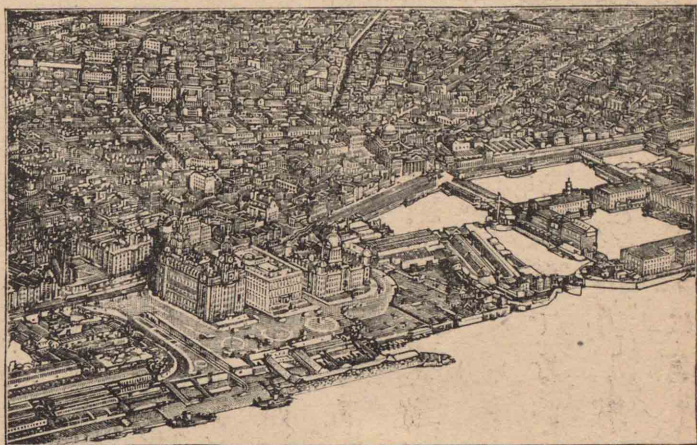
政治その他

この國は三百年來海上に活躍し、地球上到るところに領土を獲得し、その總面積は世界陸地の四分の一に



テムズ川と國會議事堂





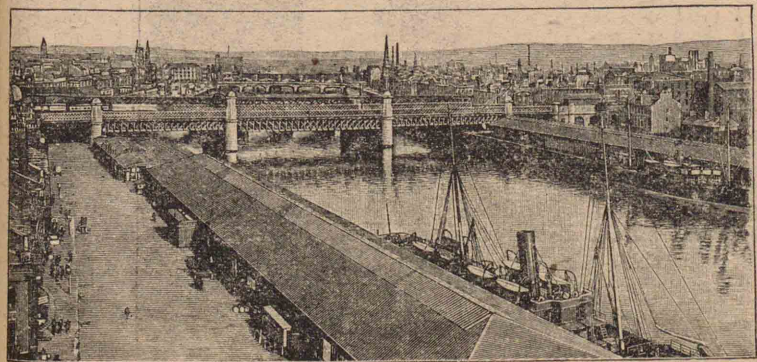
近く、總人口は約五億に及んでゐる。随つてこの國の國語である英語は世界各地に使用されてゐる。この國は立憲王國で、立憲政治のよ

ル  
一  
プ  
バ  
リ  
の  
隨  
近

く行はれてゐることは世界の模範とされ

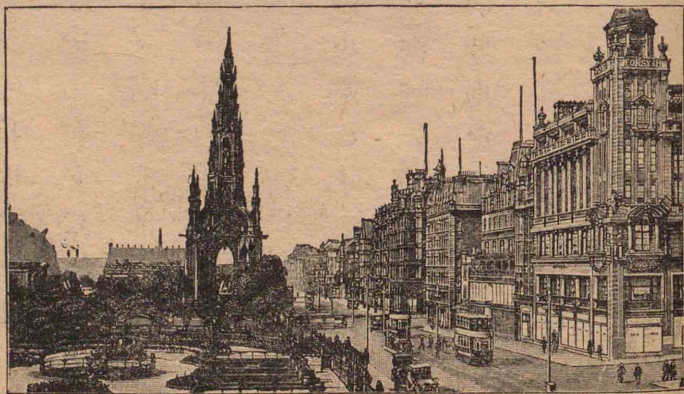
都邑

首府ロンドンにはテムズ川の下流に跨



一ゴスラグ

り、接續市を合はせると人口約八百六十萬、ニューヨークと並び稱せられる大都會で、商業・交通の大中心地をなしてゐる。ロンドンは又世界的貿易港の一で、設備が整ひ、海洋を航行する大汽船も容易に出入することができる。我が國の銀行會社の支店もあり、又我が大使館もこゝにある。オックスフォードとケンブリヂとは共に大學の所在地として名高く、イギリス海峽に臨むポーツマスはこの國第一の軍港である。カーヂフは石炭の輸出港として名高い。リバプールはロンドンと並び稱せられる大貿易港で、背後に大工業地帯を控へて、南北



ラバンヂエ



兩アメリカ洲との取引が盛である。マンチェスターは綿絲工業、バーミンガムは鐵工業の中心地である。スコットランドのグラスゴーはイギリス第二の大都會で、造船業の盛なところである。エジンバラは風景の美と學藝の盛なことで知られてゐる。アイルランド島の北東岸にあるベルファストは北アイルランドの中心都市で、麻布製造と造船とで名高い。東岸のダブリンはアイルランド國の首府で、イギリス本國との貿易が行はれ、ビールの醸造が盛である。

### 九 フランス

フランスは西部ヨーロッパの中央に位し、西は大西洋、南は地中海、ピレネー山脈、東はアルプ山脈、ライン川等が自然の境界をなしてゐるが、たゞベルギーとの國境にのみ平野が連なつてゐる。面積は約五十五萬平方キロメートル、人口は約四千二百

位置・面積  
人口・政治

萬である。

この國は古來幾度か政體を變じたが、今は共和國となつてゐる。海外の領土を合はせると、その面積の廣大なことはイギリス・ロシアに次ぎ、世界の第三位にある。

南東部にはアルプ山脈が高く聳えてイタリヤと境し、南部にはピレネー山脈が連なつてイスパニヤとの國境をなしてゐる。國の中央からやゝ南にオーベルニュ高原が横たはり、その東にローヌ川がある。ローヌ川はオーベルニュ高原とアルプ山地との間を流れて地中海に注いでゐる。北部から西部にかけての地方は概ね平野であつて、セーヌ・ロアール・ガロンヌ等の大きな川は、皆源をオーベルニュ高原に發し、この平野を潤して大西洋に注いでゐる。これらの川は大抵流が緩やかで、水量が多く、川口はラップ状に開いてゐて、良港を有するものが多く、且互

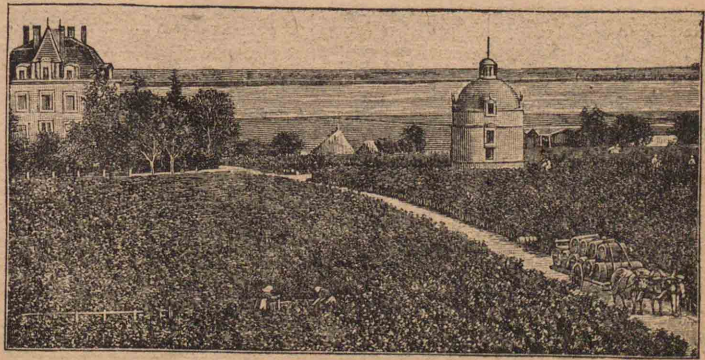
地勢



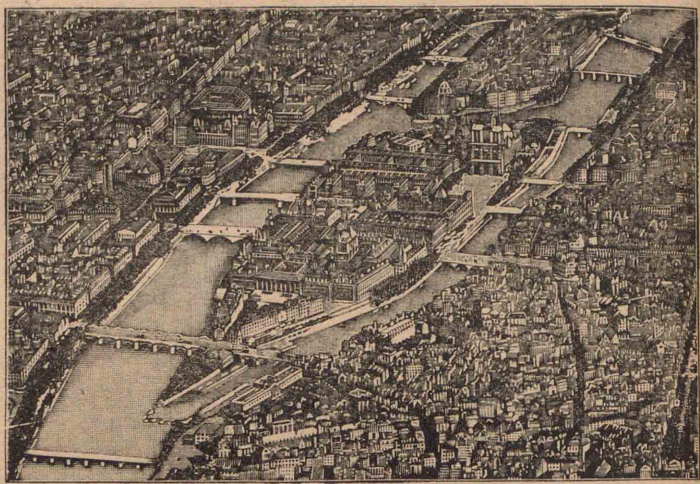
に運河によつて連絡されてゐるので、船の交通が甚だ便利である。

氣候は大西洋の影響を受けて一般に温和で、雨量に富んでゐる。その上、耕地が広く、地味が肥沃であるから農業が盛で、小麦の産出が多く、馬鈴薯、甜菜も少くない。葡萄は各地に栽培され、この國の葡萄酒は品質、産額共に世界第一である。南部の地中海方面にはオリブ、レモン等の果實を産する。ローヌ川流域地方には養蠶が行はれ、絹織物業が盛である。

北東部に於ては世界大戰の結果、ドイツから豊富な炭田と鐵鑛の大産地とを得、又その他の地方にも鐵鑛、石炭の産地があ

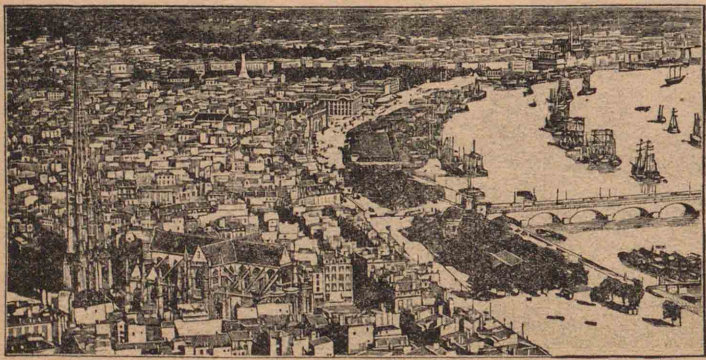


(近附一ドルボ) 畑葡萄のスンラフ



つて製鐵業も發達してゐる。この國の美術工藝は殊に優れてゐる。なほ國民が勤儉で貯蓄心に富んでゐることは、産業の發達と相待つて、この國の富強を來してゐる。

貿易は甚だ盛で、織物、化學製品、鐵等の製造品を輸出し、石炭、綿、羊毛、穀物等の原料

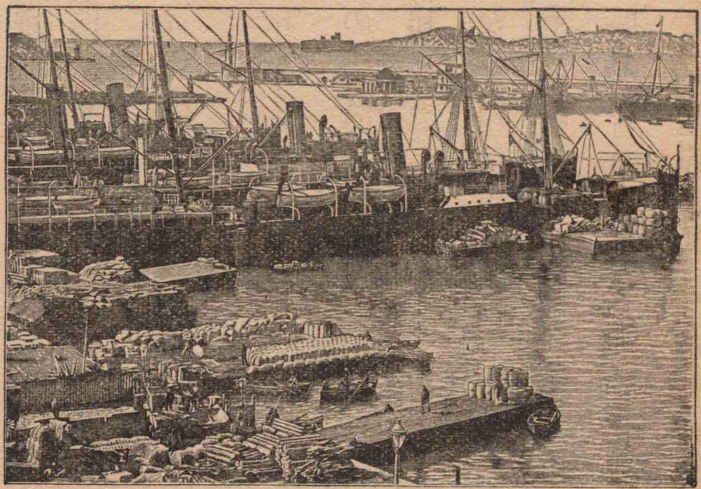


一 ドルボ

貿易



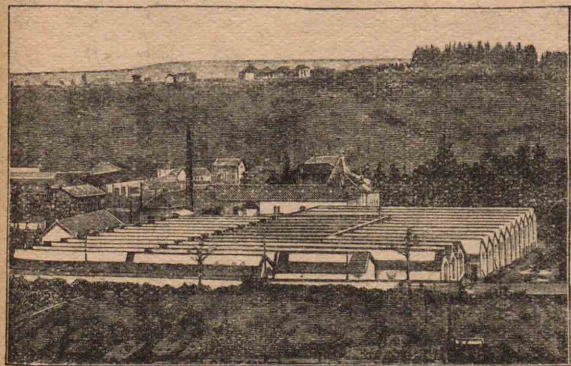
都邑



マールセイユ

れ、我が大使館もこゝにある。ルアーブルはパリーの門戸で、イギリス・アメリカ合

品食料品を輸入する。我が國からは生絲・絹織物等を送つてゐる。首府パリイはセーヌ川に跨り、人口約三百萬、この國の文化の中心で、又商工業及び交通の中心をなしてゐる。市街の美麗なことは世界第一と稱せら



場工物織絹の近附ンヨリ

衆國との取引が盛である。リールは織物業の一中心地である。ポルドーは貿易港で、多く葡萄酒を輸出し、リオンは絹織物の産地として著名である。マルセイユはこの國第一の貿易港で、我が歐洲航路の汽船もこゝに寄港する。その東方に續く海岸は氣候が温暖で、風景が美しい。

十 イスパニヤ・ポルトガル

イスパニヤはイベリヤ半島の大部分を占め、ポルトガルはこの半島の西部の大西洋に面する一地方を占めてゐる。共に共和國である。この半島内には數多の山脈があつて一大高原をなし、川は概ね大西洋に注いでゐる。高原は雨量が少く、寒暑の差が甚だしいが、南東部は地中海性氣候である。農業は一般に振るはないが、灌漑の便があるところは小麦、玉蜀黍等を産する。又沿岸の地には葡萄、オリーブ等がよく生育し、葡萄酒、オリ

位置・地勢  
氣候・産業



都邑

ーブ油の産額はコルクの産額と共に著名である。又高原地方には羊の牧畜が盛である。この半島は各種の鑛物に富み、北部には鐵、南部には銅、水銀、鉛等が多いが、鐵鑛の外採掘がまだ盛でなく、鐵鑛は多く鑛石のまま、で輸出されてゐる。

イスパニヤの首府マドリードは中央高原の上に位し、交通の要路に當り、半島第一の都會である。バルセロナは地中海岸の貿易港で、コルクの輸出が多く、又紡績業が盛である。ポルトガルの首府リスボンは天然の良港で、我が公使館もこゝにある。ジブラルタルはイベリヤ半島の南端に突出した小半島で、イギリスに屬してゐる。その位置が軍事上重要であるから、堅固な要塞が設けてある。

### 十一 イタリヤ

位置・面積  
人口

イタリヤはヨーロッパ洲の南部に位する立憲王國で、地中海に

ジブラルタル

地勢・氣候

突出したイタリヤ半島とシシリヤサルヂニヤの二大島及びその他の小島とから成つてゐる。面積は約三十一萬平方キロメートル、人口は約四千三百萬である。

國の北境にはアルプ山脈が高く聳えて、天然の障壁をなしてゐる。アルプ山脈の西端から起るアペニン山脈は半島のほぼ中央を走つて脊梁をなし、更に延びてシシリヤ島に及んでゐる。又この山脈に沿うて火山脈が通つてゐて、その中にベスピヤス・エトナ等の名高い火山がある。北部のアルプ山脈とアペニン山脈との間にはロンバルヂヤ平野があつて、この國第一のポー川がこれを貫き、アドリヤ海に注いでゐる。半島部は一般に地中海性氣候を呈するが、北部の平野はやゝ大陸性の氣候である。

産業貿易  
その他

ロンバルヂヤ平野は農業が盛であるばかりでなく、工業も亦

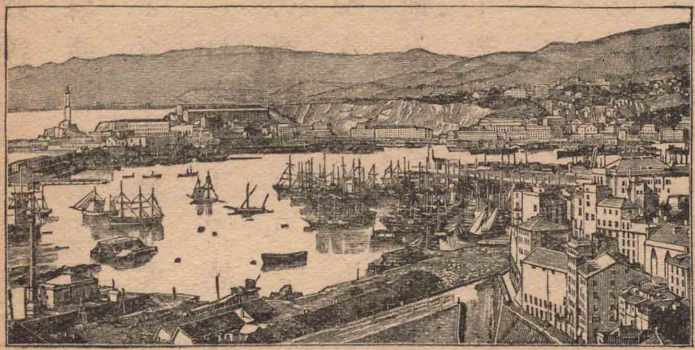


發達してゐるので、國內で最も産業の盛な地域となつてゐる。農産物としては小麦・玉蜀黍・甜菜・馬鈴薯・米等が主なものである。又繭生絲の産額はヨーロッパ第一である。半島部及び島嶼にはオリーブ・蜜柑等を産する。葡萄は各地に栽培され、葡萄酒の産額はフランスに次いで世界第二位である。石炭・鐵・石油のやうな現代の工業に必要な鑛産物には乏しいが、アルプ山脈地方から得られる水力の利用と豊富な勞力とによつて、近時工業が次第に盛んとなり、人造絹絲工業・生絲工業をはじめとして綿羊毛等の紡織・機械・砂糖等の製造が行はれてゐる。又この國は貿易が盛で、各種の織物類の外、人造絹絲・自動車・果物等を輸出し、石炭・穀物・綿・石油・鐵等を輸入してゐる。

近年エチオピアを占領した上、最近アルバニヤをも併合し、國力が益増大するに至つた。

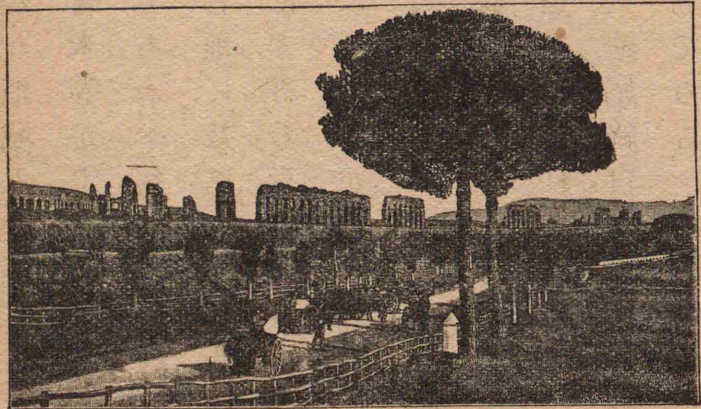
都邑

首府ローマは半島の中央に位し、昔の大ローマ帝國の首府であつたところで、廣大な建築物をはじめ歴史上の遺物が甚だ



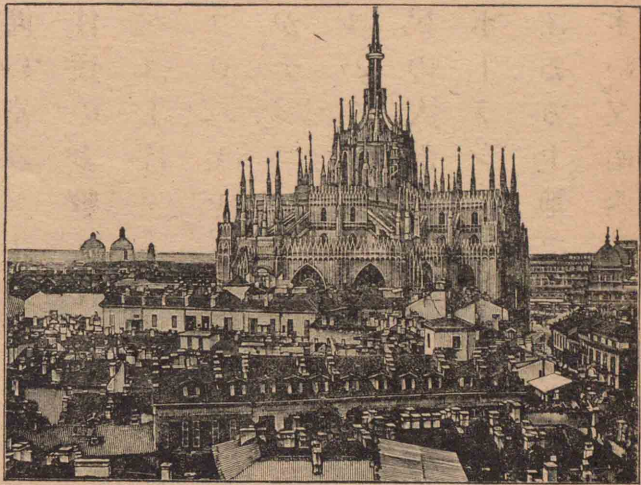
ア ノ ゼ

多く、ローマ法王の宮殿もある。又我が大使館もここにゐる。フロレンスは古來美術の中心地で、有名な美術館がある。ネーブルスは同名の灣に臨む繁華な商港で、ベスビヤス火山を望



外 郊 の マ ー ロ





ミ ラ ヲ

風景が美しい。北部のゼノアはイタリアの第一の貿易港である。



ベ ニ ス

ルヂヤ平野は人口が稠密で、都邑が多い。ミランはその中心都會で、人造絹絲・生絲絹織物の工業が盛である。アドリヤ海の北西隅には西にベニス、東にトリエスト・フィウメ等の港市がある。

### 十二 その他の地方

ハンガリー

ハンガリーはドイツの南東にある王國で、その大部分はダニユーブ川流域の平野で、農業がよく行はれ、小麦・玉蜀黍・甜菜等の産に富み、又牛・羊等の牧畜も盛である。

スロバキヤ

住民の多数はマジールと稱するアジア人種である。首府ブダペストはダニユーブ川に跨り、交通・商業の中心になつてゐる。スロバキヤは最近まではチェコスロバキヤの一部であつたが、チェコがドイツに併合されたため、新たに獨立した國で、カルパチヤ山脈の南斜面に位し、農業・牧畜が主な産業である。住民の大部分はスロバク民族である。

ポーランド

ポーランドはドイツの東にある共和國で、東はロシアに續いてゐる。土地の大部分は平野で、農業がよく行はれ、麥類の産が多い。又南西部には豊富な炭田があり、カルパチヤ山脈には石



フィンランド

油・岩塩等を産する。首府ワルソーは交通の要地で、我が大使館もここにある。  
フィンランドはスカンディナビヤ半島の東に接する共和国で、住民の大部分はアジア人種に屬し、世界大戦の結果、ロシアから獨立した國である。一帯の平野が連なつてゐるが、氣候が寒く、地味が瘠せてゐるから、農業は盛でない。森林は廣く分布し、木材・パルプを多く産する。ヘルシンキはその首府である。

バルカン半島諸國

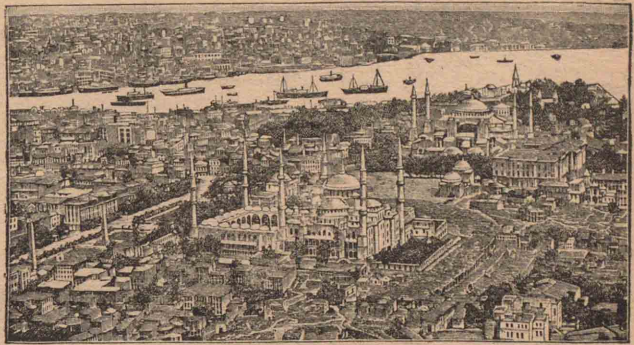
バルカン半島はヨーロッパ洲のほぼ中央から南方、地中海へ突出した大半島である。半島の南部は海岸線の出入が著しいギリシヤ半島で、その沿岸は多島海を隔てて相對する小アジア半島の沿岸と共に島嶼に富んでゐる。内地には山脈が連互して、大部分は山地であるが、北部のダニューブ川流域にはやゝ廣い平野があつて、この半島中主要な農業地となつてゐる。

この半島は地勢が複雑で、且アジア洲とヨーロッパ洲との接觸地帯に當つてゐるので、諸種の民族が割據し、あまたの小國に分れて互に相争ひ、歐洲騷亂の基をなしたことが少くない。ギリシヤは半島の南部を占めてゐる王國で、ブルガリヤ・ルーマニヤ・ユーゴスラビヤの諸王國とイタリヤの領土とはその北方にある。これらの諸國の中、ユーゴスラビヤは世界大戦の結果新たに興つた國である。

バルカン半島の主な産業は農業・牧畜である。北部には小麦・玉蜀黍等の産が多く、南部には葡萄・オリブ・蜜柑等の果物がよく生育し、又煙草を産する。牧畜は羊・山羊の飼養が盛で、鑛産物ではルーマニヤの石油が著名である。

ルーマニヤの首府ブカレストは北部平野の中心都市で、我が公使館もここにある。ユーゴスラビヤの首府ベルグラードは





ダニューブ川の沿岸にあつて、ブルガリヤの首府ソフィヤと共に交通上樞要な地を占めてゐる。ギリシヤの首府アテネは國の南東部に位し、歴史上有名なところで、古代の遺蹟が多く、又國の北部のサロニカはバルカン半島中部の門戸をなしてある。

ヨーロッパの東端にあるスタンプールは、ボスポロス海峡に臨んで黒海の關門をなし、交通の要地を占めてゐる。

### 第三 アフリカ洲

#### 一 總説

面積

アフリカ洲は世界第二の大陸で、その面積凡そ三千萬平方キロメートル、アジア洲の三分の二に當つてゐる。

地勢

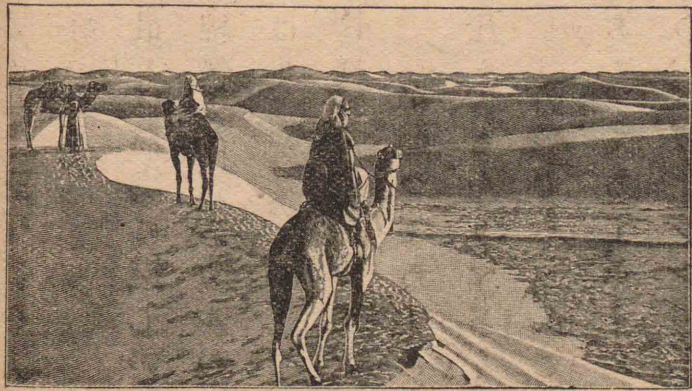
本洲は海岸線の出入が極めて少く、又近海は島嶼に乏しいが、たゞ南東部にはモザンビク海峡を隔てて、マダガスカルの大島がある。

本洲は一般に高原状で、南部が高く、北部に行くに従つて次第に低くなつてゐる。東部の山地には火山脈が通つてゐて、あまたの高い火山が聳え、地勢が高峻である。中でもキリマヌジャロ山は海拔六千メートルを超え、本洲第一の高峯である。又この山地には大小あまたの湖水が南北に連なつてゐて、ナイル川・コンゴ川等の源をなしてゐる。この外ザンベジ・オレンジ・ニゼール等の大きな川があるが、多くはその下流に急流や瀧があつて、海との連絡が悪い。



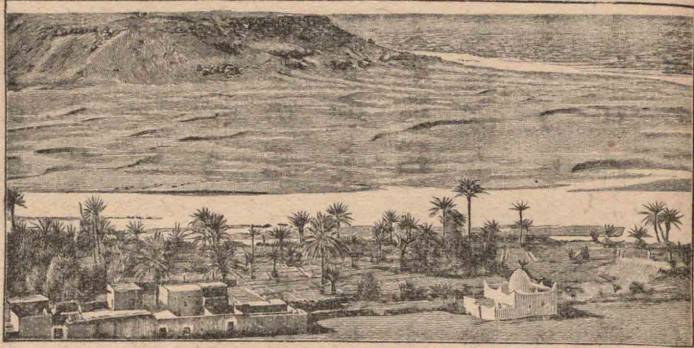
氣候産業

本洲は赤道の南北にわたつてゐて、大部分が熱帯にあるから一般に氣候が甚だ暑く、森林草原・沙漠等が廣く横はり、象・獅子・犀・ジラフ・駝鳥・河馬・鱔等の動物が多い。中部は雨量が多く、熱帯性の密林が連なつてゐるが、南又は北に行くに従つて、雨量が次第に減じて草原や沙漠となつてゐる。殊に北部のサハラ沙漠はその面積、本洲の約二割を占め、概ね羊毛の高原であるが、たゞ處々にオアシスがあつて泉が湧き、植物が繁茂してゐる。これらのオアシスをたどつて、隊商は駱駝を使役して沙漠地方を旅行する。近年この沙漠の一部には自動車



サハラ沙漠

住民



オアシス

路が開かれた。本洲の南北の兩海岸地方は氣候が比較的良好で、概ね農業・牧畜に適し、本洲中開發が最も進んでゐる。殊にナイル川沿岸には綿穀物・煙草等の栽培、南アフリカ聯邦には牛・羊等の飼養が盛である。又この聯邦には鑛業も發達してゐる。

本洲の住民は總數凡そ一億五千萬、アフリカ人種に屬するものとヨーロッパ人種に屬するものがある。アフリカ人種に屬するものは總數の三分の二を占め、その皮膚が暗黒色であるから黒人と稱せられ、多くは中部以南に住み、概ね未開である。ヨーロッパ人種に屬するものは、もと主



交通

として北部の地方に居住してゐたが、その後南部やその他の海岸の要地にも居住するやうになり、殆ど本洲全部の政治産業等の實權を握るに至つた。

イギリス・フランス等の諸國は本洲の開発に努めてゐるが、本洲の大部分は地勢氣候等の關係上、今なほ交通が不便で、鐵道の敷設も甚だ遅れてゐる。しかしエジプト・南アフリカ聯邦及びその他の海岸地帯や川の沿岸には交通の便が漸く開け、産業が興り、都邑も發達してきた。又エジプトと南アフリカ聯邦とを連結せんとする本洲の縦貫鐵道の工事も大いに進んできた。海上交通も次第に發達し、近年各大陸への航路も開かれるやうになつた。スエズ地峽にあるスエズ運河は長さ約百六十キロメートル、世界の海上交通に大きな便利を與へてゐる。本洲の大部分はイギリス・フランス・イタリア・ベルギー等、ヨーロッパ諸國の領土となつてゐる。獨立國としてはエジプト・リベリヤの二國があるが、いづれも國勢が振るはない。南部のイギリス領南アフリカ聯邦、北西部のフランス領アルゼリヤは列國の領土中、開發の最も進んだ地方である。

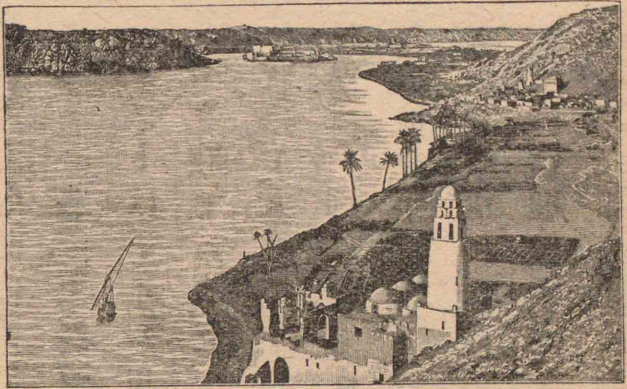
區分

二 エジプト

エジプトはナイル川の下流地方を占める立憲王國で、古代は文化の盛であつたところである。面積は廣大であるが、大部分は沙漠で、人口の密集してゐるのは、僅かにナイル川の沿岸とその三角洲に限られてゐて、その數約一千六百萬である。ナイル川は毎年夏季上流地方に多量の降雨があるので、下流地方ではその水が定期的に増水氾濫して、上流から運んで來た土砂を沿岸に堆積する。それ故、沿岸の低地は地味が極めて肥沃で、住民の大部分は農耕に従事し、綿穀物・甘蔗等の農産物が多い。

位置・面積  
人口・産業  
政治



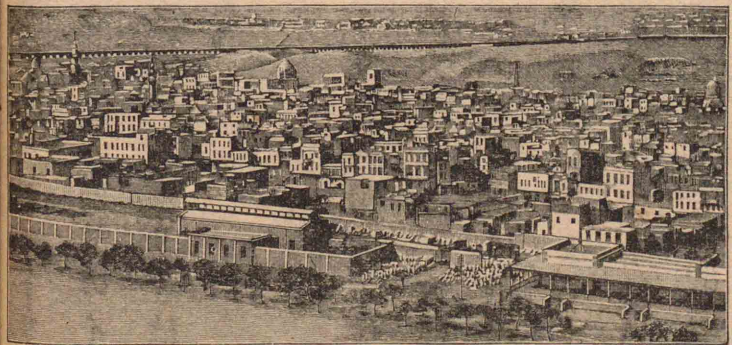


ナイル川沿岸の第一景

實にナイル川はエジプトの生命の源泉ともいふべきものである。我が國へ綿を送り、我が國から綿織物を入れる。

この國はもとトルコの支配に屬し、後イギリスの勢力下にあつたが、近年その獨立

が承認されるに至つた。しかし、今なほ各種の利權はイギリスに掌握されてゐる。



カイロ

首府カイロはナイル川の下流に沿ひ、人口約百三十萬、アフリカ第一の大都會で、農産物の集散地である。その附近にはピラミッド・スフィンクス等古代文明の遺物が多い。地中海に臨むアレキサンドリヤは古來著名な商港である。ポートサイドはスエズ運河の北端にある交通の要路で、我が汽船も寄港する。

### 三 南アフリカ聯邦

南アフリカ聯邦はアフリカ大陸の南部にあつて、面積約百二十萬平方キロメートル、人口約一千萬である。

地勢は一般に高原性であるが、海岸に近く連なつてゐる山脈が、印度洋から來る濕氣をさへぎり、内地は雨が少いので、草原又は沙漠となつてゐるところが多い。オレンジ川は源を東部の山脈に發して西に流れ、大西洋に注いでゐる。

南東の海岸地帯は雨が、氣候が温和であるから、農業が盛

産業・交通

地勢・氣候

位置・面積  
人口



住民

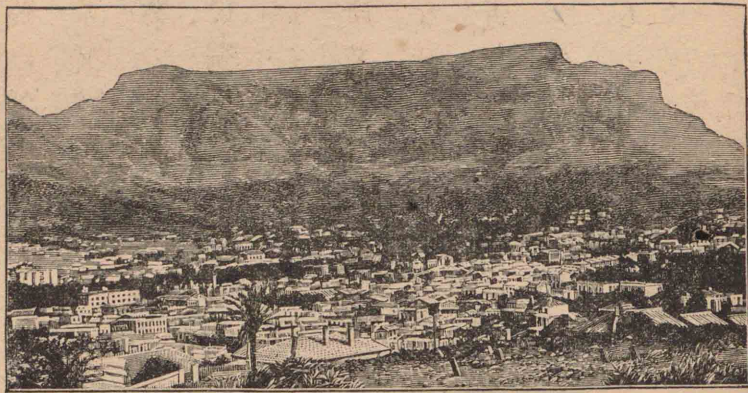
で、小麦・玉蜀黍・甘蔗等の栽培が行はれてゐる。高原地方では一般に羊・牛・山羊等の牧畜が行はれ、羊毛・肉類・皮革等を多く産する。又駝鳥を飼育し、その羽毛を輸出する。鑛業は最も重要な産業で、金・ダイヤモンドは共にその産額が世界第一である。又石炭・銅等をも産する。我が國との貿易も次第に盛になり、我が國から綿織物・人造絹織物等を送つてゐる。

産業の開発に伴なつて、鐵道も次第に各地に開通するやうになり、アフリカに於て最も鐵道の發達した地方となつてゐる。近年我が國との交通が開け、我が國の汽船もダーバンやケープタウン等に寄港する。

もとこの地方には、オランダ人が植民して勢力を得てゐたが、その後に移住したイギリス人が次第にオランダ人を壓迫して、遂に統治の實權を握り、イギリスの自治植民地となるに至つた。住民は原住民である黒人が最も多い。

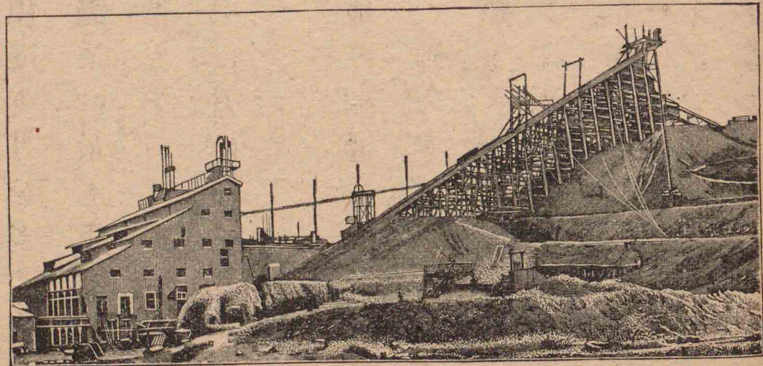
ケープタウンは喜望峯の北、テーブル山の麓に位置し、聯邦の最も重要な門戸で、交通貿易が盛である。又聯邦の議院はここにある。ダーバンやポートエ

都邑



ケープタウン

リザベス等の諸港も亦重要な門戸である。キンバリーはダ



ダイヤモンド鑛山



イヤモンドの産地として知られ、ヨハネスブルグは金産地の中心地である。又プレトリアは聯邦の行政廳の所在地で、我が公使館もある。

#### 四 その他の地方

エチオピヤはエジプトの南東に位し、本洲中最も高峻な地域を占め、コーヒー・ゴム・象牙等の産がある。エチオピヤは近年まで獨立國であつたが、イタリヤによつて征服され、その領土となつた。アルゼリヤは本洲の北西部にあつて、地中海に面し、フランスの重要な領土で、土地の開発が進み、農業・牧畜が盛である。モロッコはその西に隣り、大部分フランスの保護地で、畜産物に富んでゐる。リベリヤは本洲の西部に位する獨立國で、嘗てはアメリカ合衆國に於て奴隷となつてゐた黒人が解放されて建てた國である。ベルギー領コンゴはコンゴ川流域にあつ

エチオピヤ  
ヤ・アルビ  
リヤ・モロッ  
コ・リベリ  
ヤ・ベルギ  
ゴ領コン

て、ゴム・象牙等を産する。

### 第四 北アメリカ洲

#### 一 總説

北アメリカ洲は面積約二千四百萬平方キロメートル、ヨーロッパ洲の二倍にあまり、アジア洲・アフリカ洲に次ぐ世界第三の大陸である。

本洲の東西兩部は山地で、その間に大平野を挟んでゐる。西部の山地は雄大なロッキト山脈と、これに並ぶ數條の山脈とから成り、その西側は急斜面を以て太平洋に迫つてゐるが、東側は傾斜が緩やかで、次第に大平野に移つてゐる。東部の山地はアラチャ山脈と稱し、西部の山地に比べると規模が小さく、高さも低い。中部の大平野は北は北極海岸、南はメキシコ灣岸に

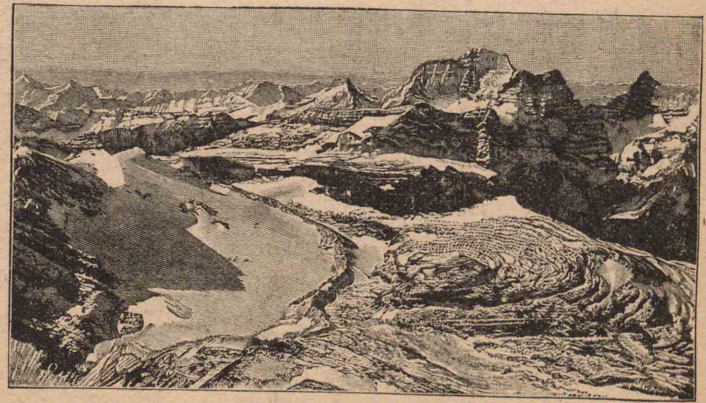
面積

地勢



及び、その北部には湖沼が多く、南部にはミシシッピ川が流れてゐる。

太平洋岸は大きな出入に乏しいが、大西洋と北極海との沿岸は出入が著しく、南にメキシコ灣、北にハドソン灣が灣入してゐる。メキシコ灣の東方には西印度諸島があり、ハドソン灣以北にも大小あまたの島があつて、中でもグリーンランド島は世界第一の大島である。又本洲の北西隅にはアラスカ半島が突出し、その南西端からはアリューシャン列島が連なつてゐて、アジア洲との間にベーリング海を抱いてゐる。



(ダナカ)部北の脈山一キッロ

氣候

本洲は寒帯から熱帯にわたる廣大な地域を占めてゐるから、氣候はところによつて著しい相違がある。一般に太平洋岸は大西洋岸より温和で、内地は寒暑の差が甚だしい。又西部の山地には雨が少く、中には沙漠となつてゐるところもある。

産業

北東部地方及び太平洋岸には木材の産が多い。中部の大平野中、カナダの南部以南は土地がよく開けて、農業・牧畜が大規模に行はれてゐる。農産物の主なものは、本洲原産の玉蜀黍・煙草、他の大陸から移植された小麥・綿等である。畜産物には牛・豚・羊馬等がある。又北部の大西・太平兩洋岸には水産物が豊富である。鑛産物に至つては、六大洲中の隨一であつて、鐵・石炭・石油・銅・金・銀等の採掘が盛である。かく各種の食料品・原料品の産額が莫大であるから、工業・商業の發達も亦著しいものがある。鐵道は中部以南によく發達し、殊にその東半部に於て著しい。

交通



住民

海上交通は大西洋方面が最も盛で、ヨーロッパ洲に通ずる船の往來が頻繁である。なほ自動車・飛行機の利用も頗る盛である。住民の總數は約一億八千萬に達し、その中最も多いのはヨーロッパ人種で、他は黑人・アジア人・アメリカインディアン・エスキモ一等である。

區分

北部にはイギリス領カナダがあり、中部にはアメリカ合衆國があつて、共に廣大な面積を占めてゐる。北西隅のアラスカはアメリカ合衆國に屬し、又南部にはメキシコ共和國及び數箇の小共和國がある。本洲中國勢の最も盛なのはアメリカ合衆國である。

### 二 カナダ

位置・面積  
人口

カナダは北アメリカ洲の北半部を占め、南はアメリカ合衆國と境し、北西はアラスカと接してゐる。面積は九百六十萬平方

地勢

キロメートルもあるが、南部を除くと、一般に寒冷不毛の地が多いので、面積の割合に人口は少く、約一千一百万に過ぎない。カナダは地勢上、西部・中部・東部の三部に分たれる。西部はロッキ―山脈を主軸とする山地で、地勢が一般に高峻である。中部は廣大な平野で、湖沼が多く、アメリカ合衆國との境には、スペリオル・ヒューロン・エリー・オンタリオ等の大湖が相連なつてゐる。東部は臺地狀のラブラドル半島とアパラチヤ山脈の北東部とから成り、この間をセントローレンス川が流れてゐる。

氣候

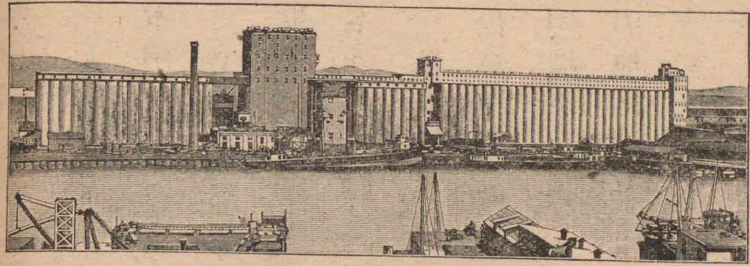
太平洋岸には小出入が多く、大西洋岸にはハドソン灣が深く灣入し、北極海附近には大小あまたの島がある。高緯度にあるから氣候は概して寒冷で、北部には凍原が廣く連なり、北極海の諸島は氷雪に鎖されてゐる。やゝ温和なのは南東部と暖流の影響を受ける太平洋岸とである。雨量は太平



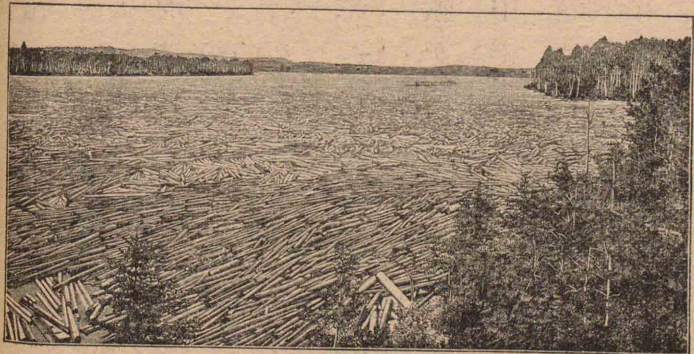
産業

洋岸に多く、他は一般に少い。

農業はカナダの主要な産業で、南部の平野に盛である。農産物の主なものは麦類で、中でも小麦の産が頗る多い。森林は廣く分布し、殊に南部及び南西部には大森林があつて多量の木材を産し、川や湖沼を利用して工場に送り、盛にパルプを製造してゐる。又森林中には毛皮獸が多い。中部の平野と東部と



小麦の倉庫



材流

には牛・豚・羊等の飼養が盛である。南東部のニューファンドランド島の近海は世界の三大漁場の一として知られ、たりにしん等の漁獲が甚だ多い。又太平洋沿岸の諸川ではさけが多くとれる。



さけの漁獲

鑛産物の主なものは金・銀・銅・ニッケル・鉛で、その産額はいづれも世界有数である。石炭の埋藏量も頗る多いが、採掘はまだ盛でない。工業の盛な地方はセントローレンス川の沿岸附近で、水力の利用と運輸の便とが相待つて製粉・製材・パルプ製造等の工業が著しく發達してゐる。

輸出品は小麦・鑛産物・木材・肉類・パルプ等、輸入品は石油・石炭・機械・鐵類・綿・砂糖等で、取引はアメリカ合衆國・イギリスとの間に

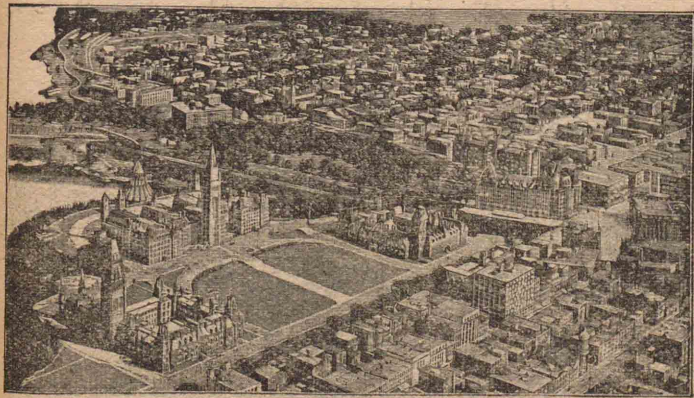
貿易



交通

最も盛である。我が國はこの國からパルプ・木材・鉛・アルミニウム・小麥等を入れ、この國へ陶磁器・玩具・茶等を出してゐる。鐵道はアメリカ合衆國との國境附近に最も發達し、二條の大陸横斷鐵道があつて、大西・太平洋兩岸を連絡してゐる。海上の交通はバンクーバーとモントリオールとが、それ／＼アジア洲とヨーロッパ洲とへの主な門戸となつてゐる。

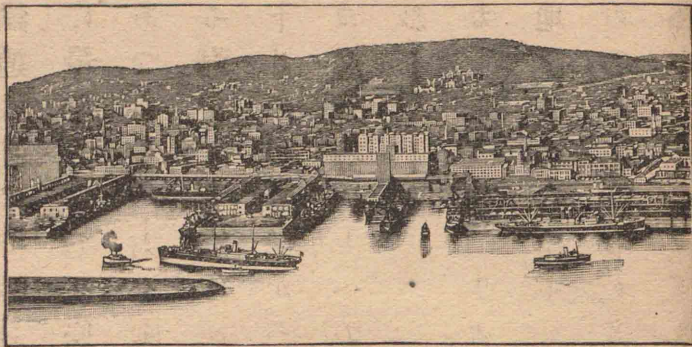
カナダはイギリスの重要な自治植民地で、住民はイギリスから移住したものの子孫が最も多く、フランス人の子孫がこれに次ぎ、北部には少數のエス



ワ タ オ

住民

都邑



ル オ リ ト ヌ モ

キモーがある。セントローレンス川の沿岸は早くから開けたところで、都邑が多い。首府オタワはこの川の支流に臨み、木材の集散地で、製材・パルプ製造の業が盛である。我が國の公使館もここにあり、その東方のモントリオール



ー バ ー ク ヌ ヴ

はセントローレンス川の中島にあつて、水陸交通の中心をなし、カナダ第一の貿易港で、小麥の輸出が多い。大洋を航行する



汽船も川を遡つてこの港に達することが出来る。しかしこの川は冬季は氷結するので、大西洋岸の不凍港ハリファクスが冬季の海陸の連絡港として重要である。ウニペグは中央大平野の中心となつてゐる都會で、交通の要地を占め、農産物の集散地である。バンクーバーは太平洋岸の良港で、大陸横斷鐵道の一端をなし、我が國の汽船もこゝに定期の航路を開いてゐる。又この附近には約二萬の我が國人が移住してゐて、工業・農業・水産業等に從事してゐる。バンクーバーの北にあるプリンスルーパートは海陸交通の要地である。

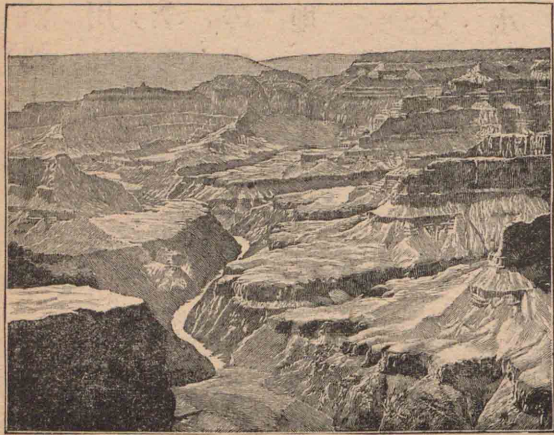
### 三 アメリカ合衆國

アメリカ合衆國は北アメリカ洲の中部一帯の地を占め、北はカナダと接し、南はメキシコに境してゐる。面積凡そ七百八十八萬平方キロメートル、人口約一億三千萬である。

位置・面積  
人口

地勢

アメリカ合衆國はカナダと同じく地勢上、西部・東部の兩山地と中部の大平野とに分たれる。西部はカナダから續く一帯の山地で、東にあるロッキー山脈とその西にあるカスケード・シエラネバダ兩山脈との間には大



コロラド川の大峡谷

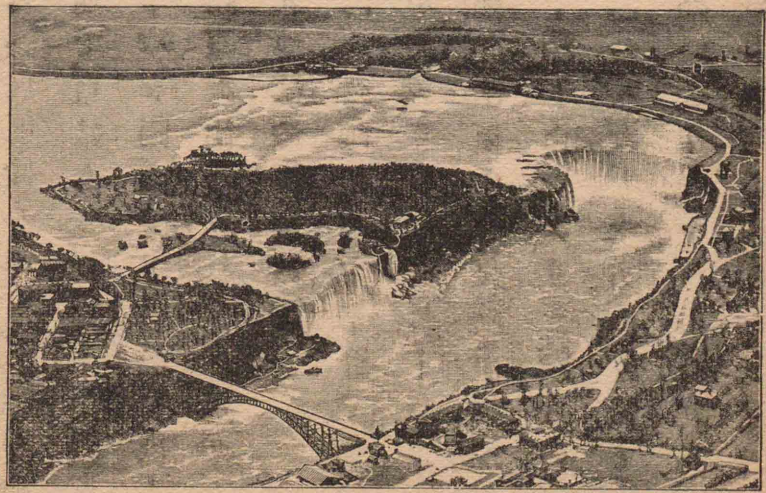
盆地や高原を挟み、コロラド川が大峽谷を穿つて流れてゐる。中部は南北にわたる大平野で、北にはスペリオール・ミシガン・ヒューロン・エリー・オンタリオの五大湖が相連なり、エリー湖とオンタリオ湖との間には景色の壯大と水力の豊富とを以て名高いナイヤガラの瀧がある。大平野の中央部にはミシシッピ川が



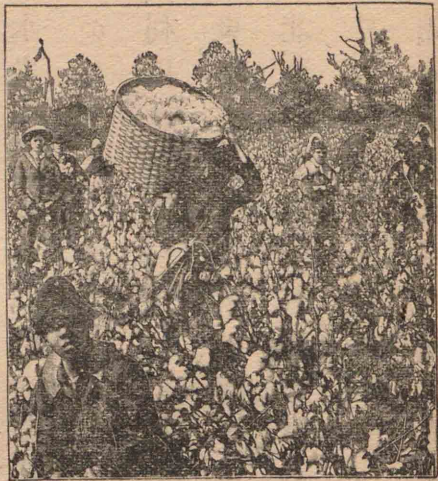
氣候

流れてゐる。この川は源をスベリ  
オル湖の西方に發し、ロッキー山脈  
から出るミズーリ川をはじめ、多  
くの支流を合せて南下し、メキシ  
コ灣に注ぐ。長さ約六千五百キロ  
メートル、世界第一の長流であり、  
水量も豊かで、流も緩やかである  
から、水運の便が多く、又灌漑にも  
利用される。

東部には低いアパラチャ山脈が  
北東から南西に連なり、その東側  
には带状の海岸平野がある。  
國土が廣大であるから、氣候は一様でない。大平野の南部は一



ナガイラ川の瀧

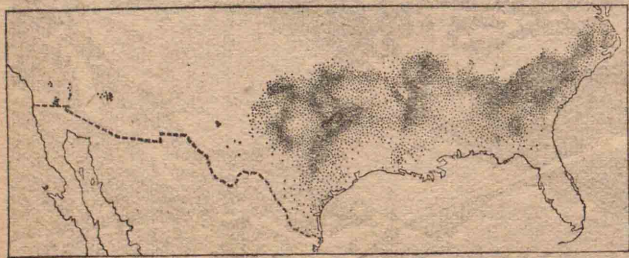


綿の採集

般に氣温が高いが、北に行くに従  
つて大陸性氣候を呈し、氣温の變  
化が甚だしくなる。又太平洋岸は  
温暖で、寒暑の差  
も少ないが、大西洋  
岸の北部は冬季  
寒冷である。雨量

産業  
農業  
畜林業  
牧業

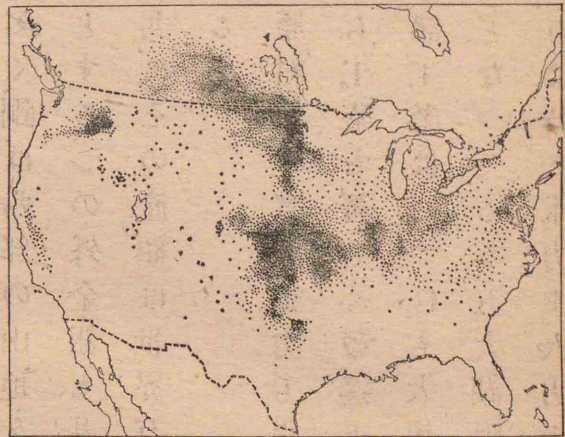
は太平洋岸の北部及び大西洋岸からメキシ  
コ灣岸にかけての地方に多く、西部の山地に  
少い。殊に大盆地附近は最も乾燥し、處々に沙  
漠さへある。  
中部の大平野には農業が極めて盛で、大規模  
な組織によつて行はれ、綿、小麥、玉蜀黍、煙草の



アメリカ合衆國の綿の分布



鑛業



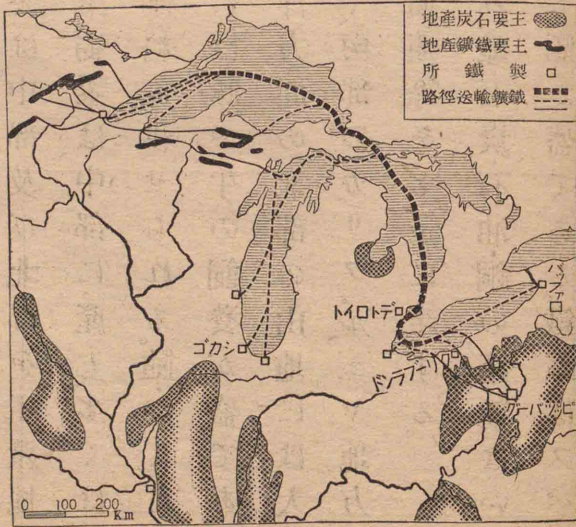
布分の麥小のダナカビ及國衆合カリメア

林があつて木材の産が甚だ多く、南部のカリフォルニア地方には、大森林があつて木材の産が甚だ多く、南部のカリフォルニア地方には、大森林は、果樹の栽培が盛で、オレンジ、葡萄等を多量に産する。國內は一般に種々の鑛物に富み、鐵、石炭、石油、銅の産額は、いづれも世界第一で、製鍊、製油の業も頗る盛である。鐵鑛はスベリ

工業

オル湖附近に多く産し、石炭は主にアパラチヤ山脈及び中部の平野に産する。石油は大平野の南西部及びカリフォルニアに多く、銅は西部の山地を主産地とする。この外、金、銀も甚だ多く、共にその産額は世界有數である。

原料が豊富で、動力も得易い。から工業も著しく發達し、紡績、製粉、機械、罐詰、製材、製紙、造船等の諸工業はいづれも大規模に營まれ、この國は世界の工業國となつてゐる。五大湖附近から大西洋岸にかけての一帶の地方は、特に水力や火力の動力が得易く、且水陸交通の便が多い。



地産要主の炭石・鑛鐵の國衆合カリメア

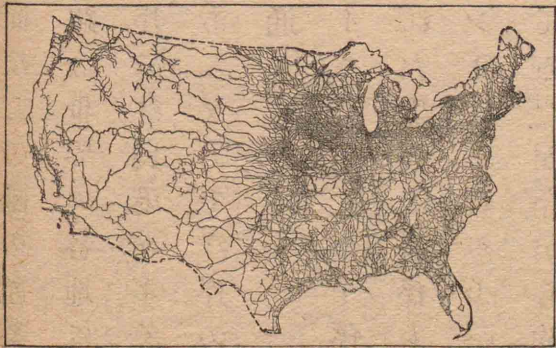


貿易

ので、世界で最も名高い工業地帯となつてゐる。アメリカ合衆國はイギリスと共に世界の二大貿易國である。輸出品は機械・石油・綿・自動車・鐵材・化學製品・煙草等、輸入品は生ゴム・砂糖・コーヒ―・紙・木材・生絲等で、取引はカナ・ダイギリス及び我が國との間に最も盛である。

交通

鐵道は國內到るところに通じ、大陸横斷鐵道も數條あつて、太平・大西兩洋岸を連絡してゐる。自動車の利用も頗る盛で、鐵道と共に陸上交通の二大機關となつてゐる。又航空事業も著しく發達してゐて、定期航空路は國內各地に通じてゐる。外南アメリカに至るものや、大西洋を横斷する長距離のものも開かれてゐる。なほ



布分の道鐵の國衆合カリメア

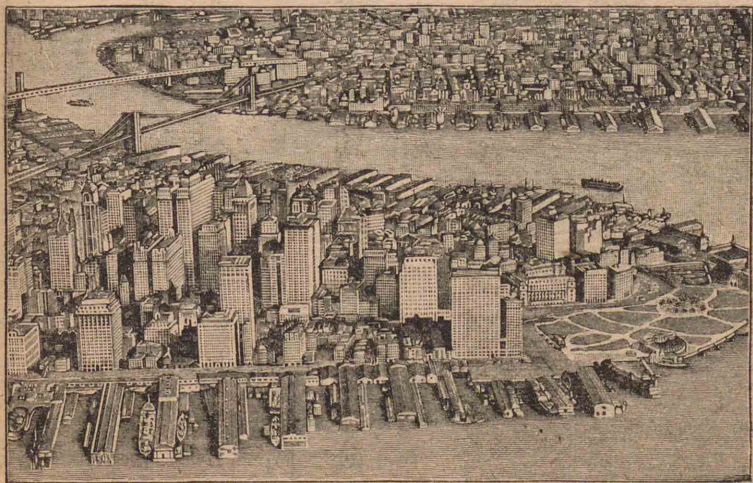
住民政治

五大湖をはじめ、ミシシッピ川や多數の運河はこの國の産業の發達に多大の貢獻をなしてゐる。外國航路は世界の各地に通じ、中でも大西洋方面が最も盛で、その沿岸には良港が多く、ヨーロッパに通ずる汽船の出入が頻繁である。又太平洋岸の諸港は主としてアジア・大洋洲に航路を通じてゐる。住民の大部分はヨーロッパ人種で、中でもイギリス人の子孫が最も多い。この外にアフリカ洲から移された黒人の子孫も多いが、原住民族であるアメリカインディヤンはその數が少い。この國はもとヨーロッパ諸國に分領されてゐたが、今から約百六十年前、大西洋岸のイギリス植民地の住民が獨立し、次第に領土を擴張して、遂に現今のやうな廣大・富強の國家を形成したのである。政治は聯邦共和制で、任期四年の大統領が行政を統べてゐる。



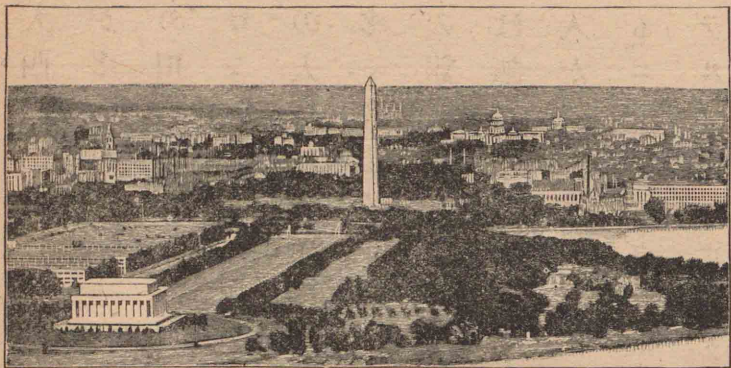
都邑

大西洋沿岸の北部は、國內で最もよく開けたところで、大都會が多い。ニューヨークはハドソン川の川口に臨み、人口約七百四十萬、ロンドンと並び稱せられる世界の大都會で、市内には高層建築が多く、商工業が極めて盛で、我が國の銀行會社の支店もある。川岸には無数の棧橋があつて、汽船の出入が繁く、世界屈指の貿易港である。ニューヨークの南西にある、フライデルフ、ヤとボルチモアとは共に商工業が盛である。ボルチモアの南のワシントンはこの國の首府

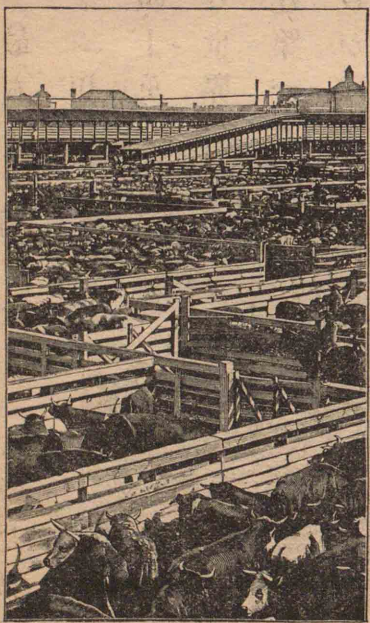


ク　一　ヨ　一　ユ　ニ

で我が大使館がある。ニューヨークの北東にあるボストンは學藝の盛なところである。

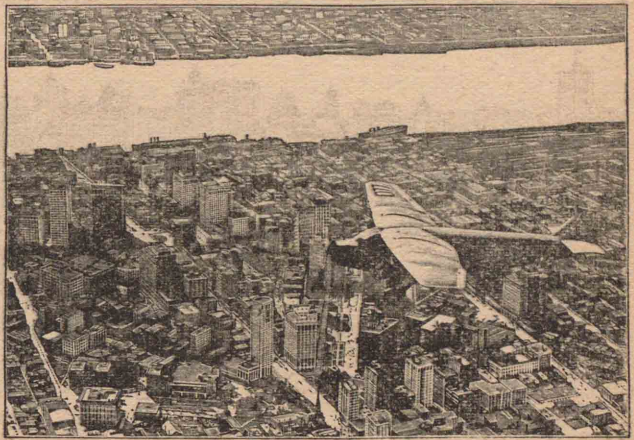


五大湖の附近にはシカゴ・デトロイト・クリブランド・ピッツバーグ等の都市がある。シカゴはニューヨークに次ぐこの國第二の大都會で、人口約三百六十萬、水陸交通の要地を占め、肉類穀物の大市場で、又工業も盛

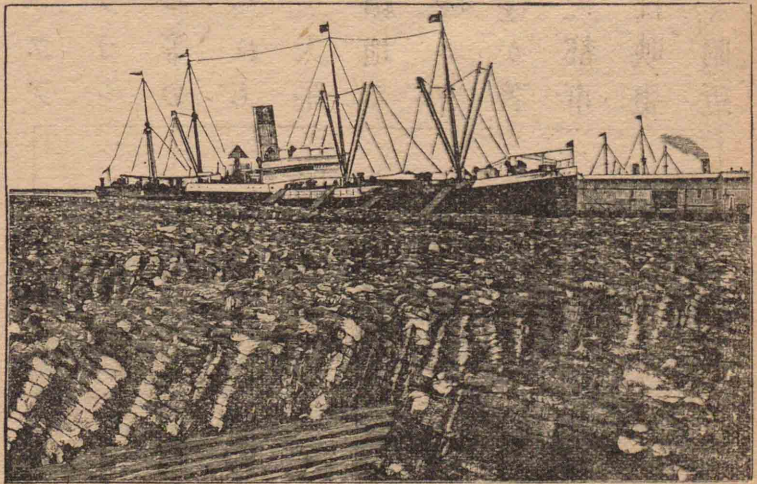


場置畜家のゴカシ





トイロトデ  
トは自  
動車の  
製造を  
以て著  
はれ、ク  
リーブ  
ランド  
とピッツ  
バーグ

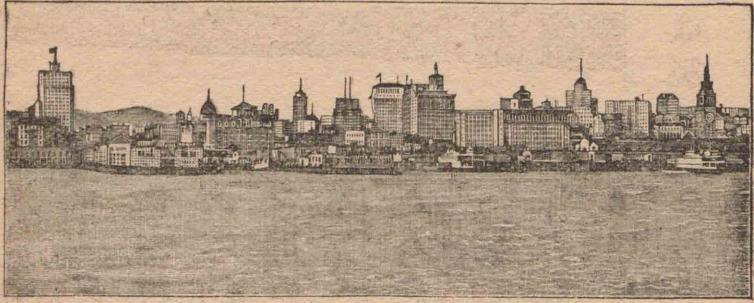


(ントスベルガ)し出積の綿

は製鐵業の中心地である。  
ミシシッピ川とミズーリ川との會點にあるセントルイスは水  
陸交通の要地で、農産物・畜産物の集散が盛である。又ミシシッピ

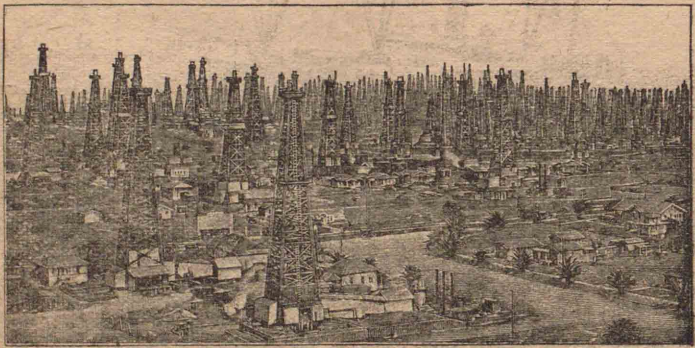
川の下流に臨むニューオーリンズはその西のガルベストン

と共に綿の輸出港として名高い。



コスシンラフンサ

太平洋岸にはロスア  
ンゼルス・サンフラン  
シスコ・シヤトル等の  
港市があり、いづれも  
大陸横斷鐵道と太平  
洋航路との接續地で  
ある。ロスアンゼルス  
は近來その發達が著  
しく、西部の最大都市  
となつた。市には映畫  
の製作所が多く、附近



井油の近附スルゼンアスロ



からは石油・果物を産する。サンフランシスコは太平洋岸第一の良港で、ロスアンゼルスと共に石油・果物の輸出が多い。シヤトルからは木材・小麥等を輸出する。

アラスカ

アラスカは寒氣が強く、住民は少い。近海はさけ・海獸の産に富み、ユーコン川の流域は金を産出する。アリューシャン列島のダッチハーバーは軍事上の要地である。

我が國との關係

我が國とアメリカ合衆國とは太平洋を隔てて相對し、彼我の關係は頗る密接である。我が國の汽船は太平洋方面の諸港は勿論、大西洋方面の諸港にも定期に往來し、彼我の交通は頻繁である。この國は我が國第一の取引先で、取引額は我が總貿易額の約四分の一に當つてゐる。我が國はこの國から綿・石油・鐵材・バルブ・機械・自動車・木材・銅等を輸入し、我が國からはこの國へ生絲・綿織物・罐頭詰食物・陶磁器・植物性脂肪油・玩具・絹織物・帽子等を輸出してゐる。中でも生絲と綿とは最も重要な取引品で、我が國の經濟の消長と密接な關係がある。この國へは早くから我が國の移民の渡航するものが多く、その數約十一萬に達し、主として太平洋方面で農業に従事してゐるが、今は移住を禁止されてゐる。

#### 四 その他の地方

メキシコ

メキシコはアメリカ合衆國の南西に接する共和國で、その面積約二百萬平方キロメートル、我が國の三倍に近い。住民はイスパニヤ人・土人及びそれらの雜種から成り、總數凡そ一千九百萬である。

この國は一大高原であつて、海岸には狭い平野がある。南半は熱帯にあるので、海岸の平地は一般に炎熱が甚だしいが、内地の高原は氣候概ね温和であるから、住民の多くはこの高原に

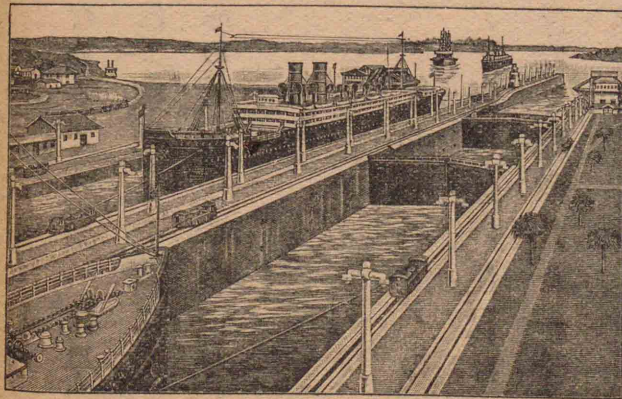


中央アメリカ諸國

住んでゐる。首府メキシコは海拔約二千三百メートルの高所に位し、我が公使館もこゝにある。鑛業はこの國の主要な産業で銀の産額は世界第一に位し、金、銅、石油の産も多い。農産物には玉蜀黍、綿煙草、コーヒー等がある。

中央アメリカはメキシコの南東に連なる細長い地方で、面積は凡そメキシコの四分の一である。この地方は六の小共和國とイギリスの領地とに分れてゐて、その中パナマ共和國のパナマ地峽には有名なパナマ運河がある。この運河はアメリカ合衆國の經營するところで、延長約八十キロメートル、太平洋・大西洋の二大洋を連絡し、交通上、軍事上極めて重要なものである。

西印度諸島はメキシコ灣の東方に連なり、その南側にカリブ海を抱いてゐる。諸島中最も大きいのはキューバ島で、共和國を形成し、首府をハバナといふ。この國は甘蔗、煙草等の耕作が盛で、砂糖の産額は世界第二である。



パナマ運河

西印度諸島

上極めて重要なものである。

西印度諸島はメキシコ灣の東方に連なり、その南側にカリブ海を抱いてゐる。諸島中最も大きいのはキューバ島で、共和國を形成し、首府をハバナといふ。この國は甘蔗、煙草等の耕作が盛で、砂糖の産額は世界第二である。

### 第五 南アメリカ洲

#### 一 總説

位置面積

南アメリカ洲は北アメリカ洲の南に連なるほぼ三角形の大

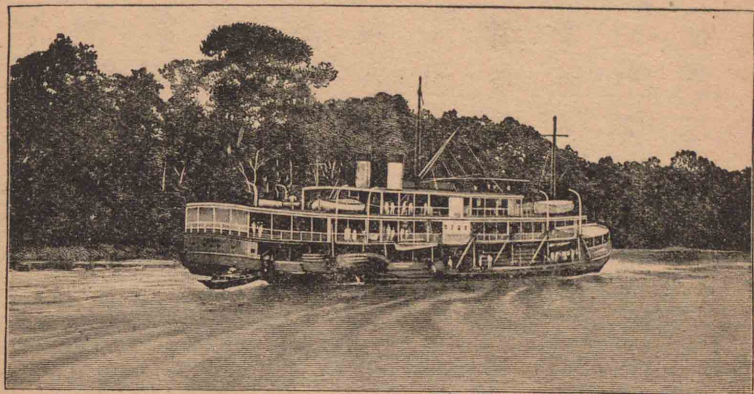
陸で、面積は北アメリカ洲よりやゝ小さく、約一千八百萬平方

キロメートルである。

地勢

本洲は地勢上、西部・中部・東部の三部に分たれる。西部には長大・高峻のアンデス山脈が、太平洋岸に沿うて南北に連なり、中に





あまたの高い火山がある。又東部には高原状のブラジル山地があるが、あまり高くない。東西兩山地の間は中部の大平野で、この大平野をアマゾン川は東流し、ラプラタ川は南流して、共に大西洋に入る。海岸は南西部にあまたの小出入や小島があるだけで、その他は一般に出入に乏しく、屬島も殆どない。本洲の大部分を占めてゐる北半部は、熱帯にあるので、高地を除き一般に氣温が高く、又雨が多い。たゞアンデス山脈の西側の一部は、乾燥して沙漠となつてゐるところがある。しかし南半部は温帯にあるから、氣候

産業

は温和で、雨はアンデス山脈の西側に多く、東側に少い。農業・牧畜・鑛業が主な産業で、工業は甚だ振るはない。中部以北にはコーヒー・カカオ・甘蔗等を多く産し、南部には小麥の産が多く、牛・羊等の牧畜も盛である。西部のアンデス山地は、チリ硝石をはじめ銀・銅等の産に富み、又北部には石油の産が多い。本洲はこれら食料品・原料品の世界的大供給地で、加工品は多く輸入に仰いでゐる。

交通

本洲は今なほ未開の地が多いから、交通は一般に不便である。鐵道は産業の盛な中部以南にかなり發達してゐるが、他の大部分には殆ど敷設されてゐない。又水運ではラプラタ川は盛んに利用されてゐるが、アマゾン川はまだあまり利用されてゐない。

住民

住民の數は約九千萬で、主にポルトガル人・イスパニヤ人・土人



区分

黒人及びこれらの雑種で、その外、イタリヤ人、ドイツ人等の移民も多い。  
本洲の大部分はもとイスパニヤ、ポルトガル兩國の領地であつたが、今は北部のギヤナを除き、皆獨立して十箇の共和國となつてゐる。諸國の中、國勢がやゝ盛なのはアルゼンチン、ブラジルで、チリ、ペルーがこれに次ぎ、その他はいづれも振るはない。

我が國との關係

我が汽船は本洲の東岸、西岸の諸港に航路を通じてゐて、彼等の取引も次第に増加してきた。本洲は我が國人にとつて絶好の移住地であるが、在留するものはまだ僅かに二十餘萬に過ぎない。

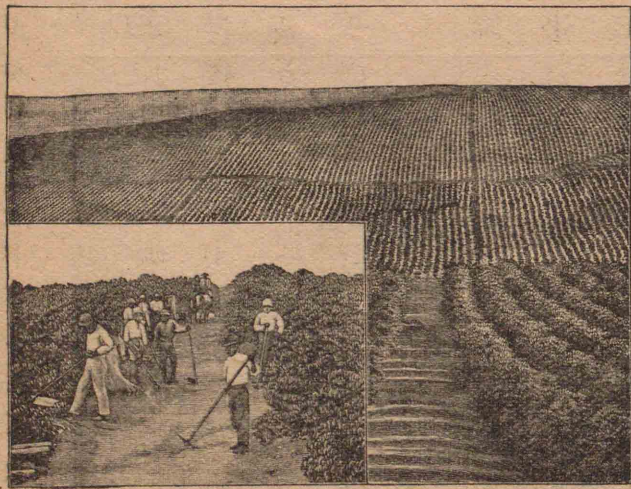
### 二 ブラジル

位置・面積・人口

ブラジルは南アメリカ洲の東部及び中部の大部分を占め、面

地勢

積約八百五十萬平方キロメートル、我が國の約十二倍半もある廣大な國であるが、人口は僅かに四千四百萬である。  
南東部にはブラジル山地がある。この山地の大西洋方面は傾斜が急であるが、北方は傾斜が緩く、次第に大平野に移つてゐる。この大平野を西から東に流れるアマゾン川は長さに於てはミシシッピ川に及ばないが、流域の廣いことと水量の多いことに於ては世界第一である。流は極めて緩やかで、海洋を航行する大汽船も、川口から中流にあるマナオスまで自由により上下することが出来る。

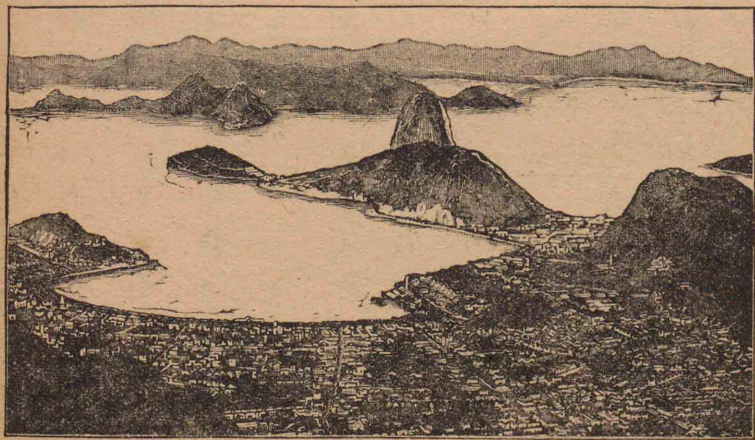


業作の人國が我と園一ヒーコ



氣候・産業

アマゾン川の流域は赤道附近にあるけれども、ところによつては割合に氣候がよく、將來開發される見込はあるが、今は僅かに野生ゴム・木材等を産する外、まだあまり利用されてゐない。ブラジル山地の南部は氣候が温和であるから主要な農業地帯をなし、殊にコーヒーの栽培が甚だ盛で、その産額は世界第一である。又東部の海岸地方には甘蔗・綿・煙草・カカオ等の産が多い。家畜には牛・豚が多く飼育され、畜産物は農産物に次ぐ重要な輸出品となつてゐる。



ロ一ネヤジデオリ

都邑

我が國との關係

位置・面積・人口

地勢

首府リオデジャネイロは自然の良灣に臨み、景色が美しいので名高い。商業が頗る盛で、我が大使館もこゝにある。サンパウロはコーヒー産地の中心市場で、その南にあるサントスはコーヒーの輸出港として有名である。リオデジャネイロとサントスとは共に我が汽船の航路に當つてゐる。

この國は我が移民に對して種々の便宜を與へてゐるので、今では我が國人の在留するもの約二十萬に達し、主としてサンパウロ州でコーヒーの栽培その他の農業に従事してゐる。

三 アルゼンチン

アルゼンチンは南アメリカ州の南部に位し、面積は凡そ三百万平方キロメートルもあるが、人口は僅かに一千三百萬である。

西は高峻なアンデス山脈によつてチリに接し、國境には南ア



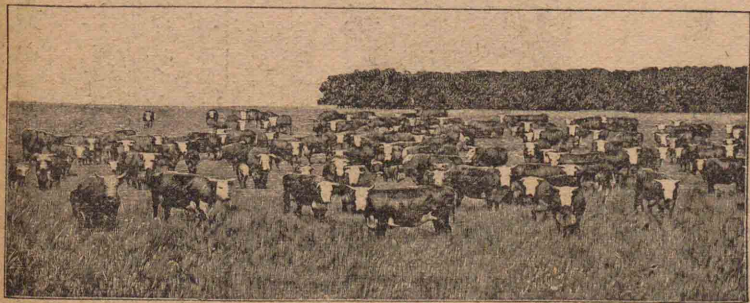
メリカ洲第一の高峯アコンカグア山が聳えてゐる。東部は一帯の平野で、その北半はラプラタ川の流域である。

氣候産業



(ンチンゼルア) 積野の麥小

北部は氣温が高く、綿甘蔗等を産する外、産業は一般に進んでゐない。中部は氣候が温和で、地味も肥沃であるから、各國から移住するものも多く、開拓も著しく進み、世界に於ける主要な農牧地となつてゐる。農産物には小麦・玉蜀黍・亞麻等があり、中でも小麦の産

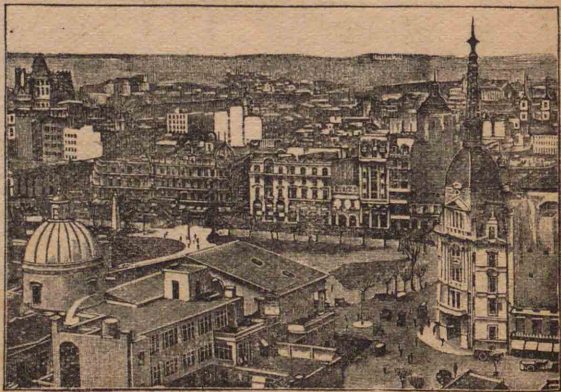


(ンチンゼルア) 畜牧の牛

都邑

額が甚だ多い。又牛や羊の飼養も盛で、肉類羊毛皮革等の産額が多く、小麦と共に主としてブエノスアイレスから各國に輸出される。南部は氣温が低く、一般に荒地で、牧畜がやゝ行はれてゐるに過ぎない。

首府ブエノスアイレスはラプラタ川の川口に位し、水陸交通の要地を占め、貿易が甚だ盛である。人口は約二百四十萬、本洲第一の都會で、我が航路も通じてゐる。又我が公使館もここにある。鐵道はここからアンデス山脈を横斷してチリのバルパライソに通じ、大西・太平兩洋岸の連絡をとつてゐる。ロサリオはラプラタ川の下流に臨み、農産物・畜産物の大集散



スレイアスノユブ



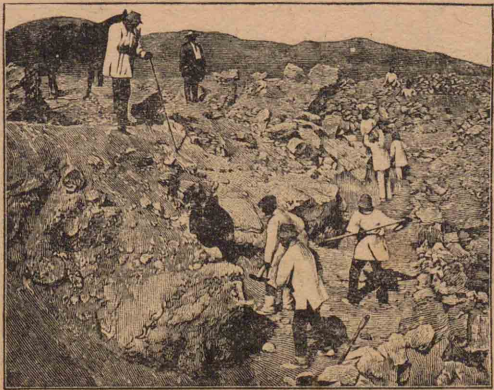
地である。

### 四 チリ

チリはアンデス山脈の西斜面にある細長い國で、面積凡そ七十四萬平方キロメートル、人口約五百萬である。

この國は鑛物に富み、チリ硝石・銅等の産が多い。チリ硝石は北部の乾燥地に産し、イキークから各國に輸出され、我が國へ來る額も少くない。

銅は北部・中部の山地に多く、その産額は、アメリカ合衆國に次いで世界の第二位にある。農業は中部の縦谷に行はれ、小麦・葡萄等を出す。首府サンチャゴはこの國の中央に位し、我が公使館もここに



チリ硝石の採掘

位置・面積  
人口

産業

都邑

ある。その北西のバルパライソは太平洋岸の良港で、首府の門戸をなし、我が汽船も通じてゐる。

### 五 ペルー

ペルーはブラジルの北西に隣り、面積約百二十萬平方キロメートル、人口約七百萬である。

太平洋岸には綿・甘蔗等を産し、アンデス山地には銀・銅・石油の産が多く、又アルパカリヤ・羊等の牧畜も行はれてゐる。首府をリマと稱し、我が公使館もここにゐる。カイヤオはその門戸をなす港で、船舶の出入が多く、我が汽船の航路に當つてゐる。この國は南米ではブラジルに次ぎ、我が國人の在留するものが多い。その數約二萬である。

### 六 その他の地方

コロンビヤは本洲の北西隅を占め、低地は暑氣が甚だしい。首

位置・面積  
人口

産業・都邑

コロ  
ンビ  
ヤ



ベネズエ  
ラ

府ボゴタは海拔二千六百メートルの高所にある。農産にはコ  
ーヒー・甘蔗等、鑛産には金・白金・石油等がある。  
ベネズエラはコロンビヤの東にあつて、コーヒー・カカオ等を  
産する。近年石油の産額が激増して、世界屈指の産油國となつ  
た。

ギヤナ

ギヤナはベネズエラの東に接する地方で、イギリス・オランダ・  
フランスの三國に分領され、開發はまだ進んでゐない。

エクアド  
ル

エクアドルはコロンビヤの南に接し、カカオの産が甚だ多く、  
又パナマ帽はこの國の特産である。首府キトーは赤道附近に  
あるが、海拔約三千メートルの高所にあるから、氣候は温和で  
ある。

ボリビヤ

ボリビヤはアルゼンチンの北に接する國で、錫の産が多い。ラ  
パスはその首府である。

パラグアイ・  
ウルグアイ

パラグアイ・ウルグアイの二國はブラジルとアルゼンチンの間に  
位する小國で、共に農業・牧畜が盛である。ウルグアイの首府モン  
テビデオは大西洋岸の良港で、肉類・羊毛・皮革等の輸出が多い。

### 第六 大洋洲

#### 一 オーストラリヤ

面積人口

オーストラリヤは世界最小の大陸で、その面積約七百七十萬  
平方キロメートル、人口約七百萬である。

地勢

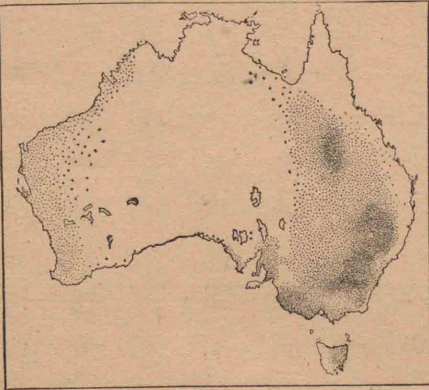
東部にはオーストラリヤ山脈が海岸に沿うて南北に連なり、  
その内側は一般に平地で、マレー川が流れてゐる。中部以西  
は海岸の小平野を除き、一帯の高原である。  
海岸は北部と南部とに大きな灣がある外は、一般に出入に乏  
しいが、南東部には處々に良灣がある。又北東の海上には海岸



氣候・産業

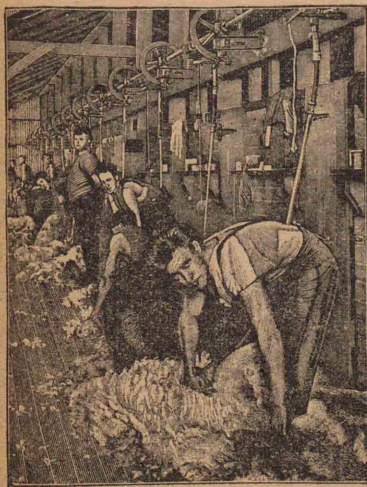
に沿うて、約二千キロメートルにわたり、大珊瑚礁が連なつてゐる。

内地は気温の變化が甚だしく、且乾燥してゐるので、大部分は沙漠や草原となつてゐる。しかし南東部は氣候が温和であるから、小麥・玉蜀黍等の栽培が大規模に營まれてゐる。又羊や牛の牧畜が盛で、羊毛・肉類の産が頗る多い。中でも羊毛の産額は世界の第一位を占めてゐる。



オーストラリアの羊の分布

鑛業は早くから行はれ、西部には金、東部には金銀・鉛・石炭等の産がある。



羊毛の機械刈

貿易

オーストラリアにはカンガル―ユーカリ樹等、固有の動植物があるが、現今重要な産物となつてゐる羊・牛・小麥等はすべて他の大陸から移されたものである。

貿易はイギリス本國との間に最も盛である。輸出は原料品・食料品が主で、羊毛・小麥・肉類等が多く、輸入は加工品が主で、織物・機械・自動車・石油等が多い。我が國はこの地から羊毛・小麥を輸入し、人造絹織物・綿織物・生絲等を輸出する。

住民・政治

オーストラリアはイギリスの自治植民地で、タスマニア島と共にオーストラリア聯邦を組織してゐる。住民の大部分はイギリス人で、土人の數は少く、且甚だ未開である。

都邑

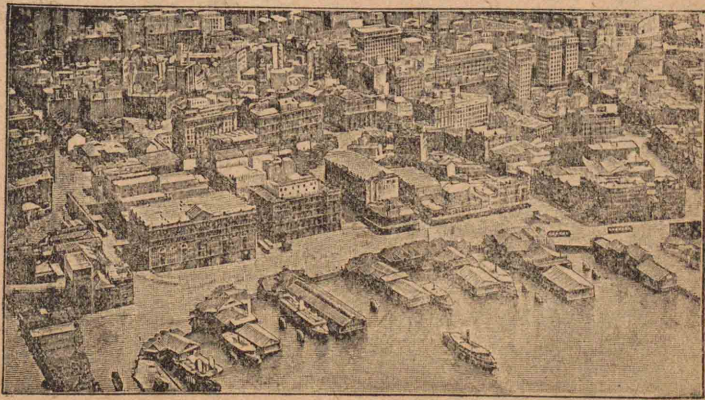
南東部は産業が盛であるから、交通も都邑も發達し、オーストラリアで最も重要な地方となつてゐる。シドニーは人口約百



三十萬、本洲第一の都會で、良灣に臨み、景色がよい。その南西にあるカンベラは聯邦の首府で、更にその南西の海岸にあるメルボルンはシドニーに次ぐ都會である。シドニーとメルボルンとは共に貿易が盛に行はれ、我が國の汽船もこゝに航路を通じてゐる。この外メルボルンの西にあるアデレードも、大陸の西岸にあるパースも、共に重要な港である。

### 二 その他の諸島

本洲の諸島は、その全面積約八十五萬平方キロメートル、人口約三百六十萬である。諸島の中、バブアとニューギニアランドとの



シドニー

面積人口  
地勢氣候

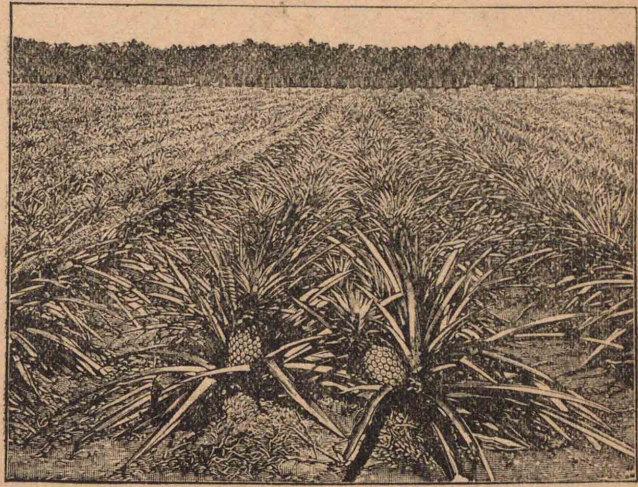
ニューギニア  
ランド

外は、いづれも面積が小さく、概ね火山か珊瑚礁である。多くは熱帯にあるが、海洋の影響を受けるから、暑氣は甚だしくない。ニューギニアランドはオーストラリアの南東海中にあつて、南北の二島から成り、面積は約二十七萬平方キロメートルで、我が本州よりやゝ大きい。イギリスの自治植民地で、人口約百六十萬、その大部分はイギリス人である。土人はマオリ族と稱し、その數は少い。南島には高峻な山脈が連なり、處々に氷河がある。又北島には火山や温泉が多い。氣候は温和で農業、牧畜に適し、殊に羊、牛が盛に飼育され、羊毛、凍肉、バター、チーズの輸出が多い。首府ウエリントン及び商港オークランドは北島にあつて、共に貿易が盛である。

ハワイ諸島はアメリカ合衆國に屬し、面積僅かに一萬七千方キロメートルである。諸島の中、最大のハワイ島には、ケヤロ

ハワイ諸  
島





畑ルブッアンイバ

アキラウエヤ等の火山がある。キラウエヤ山の噴火口は、常に熔岩を湛へてゐるので名高い。ハワイ諸島は氣候が温暖で、且地味も肥え、甘蔗、パインアップル等の栽培が盛である。人口は約四十萬、土人の數は少く、大部分は外國の移民である。中でも、我が國人が最も多く、その數約十五萬、多くは農業に従事してゐるが、商業を營むものも少くない。

首府ホノルルはオアフ島にあつて、太平洋交通上の要地を占め、我が汽船の航路に當つてゐる。その附近にある眞珠灣には

グアム島

アメリカ合衆國の軍港がある。グアム島はマリアナ群島の南部に位し、我が南洋群島の中にある。アメリカ合衆國に屬し、海底電線中繼所及び貯炭所として重要である。

高等小學地理書 卷一 終



昭和十七年一月二十日  
昭和十七年一月廿三日  
昭和十七年一月廿五日  
昭和十七年三月卅一日  
修正印刷  
翻刻發行  
翻刻發行

著作權所有

著作兼  
發行者

文  
部  
省

高等小學地理書卷一  
臨時定價 金拾八錢

昭和十七年一月廿六日  
文部省檢査濟

發行所

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地  
東京書籍株式會社  
翻刻發行  
兼印刷者  
代表者 井 上 源 之 丞

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地  
東京書籍株式會社工場  
印刷所

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地  
東京書籍株式會社





庫  
2  
13

広島大学図書

2000023913

